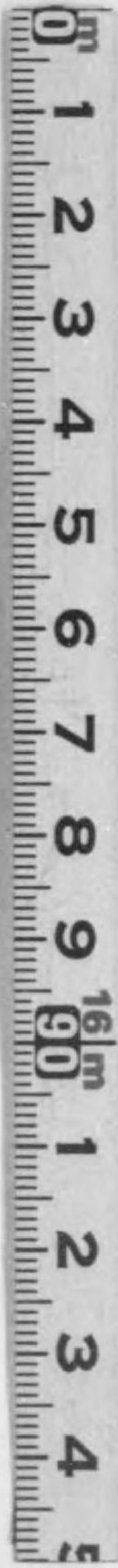


344

153



始

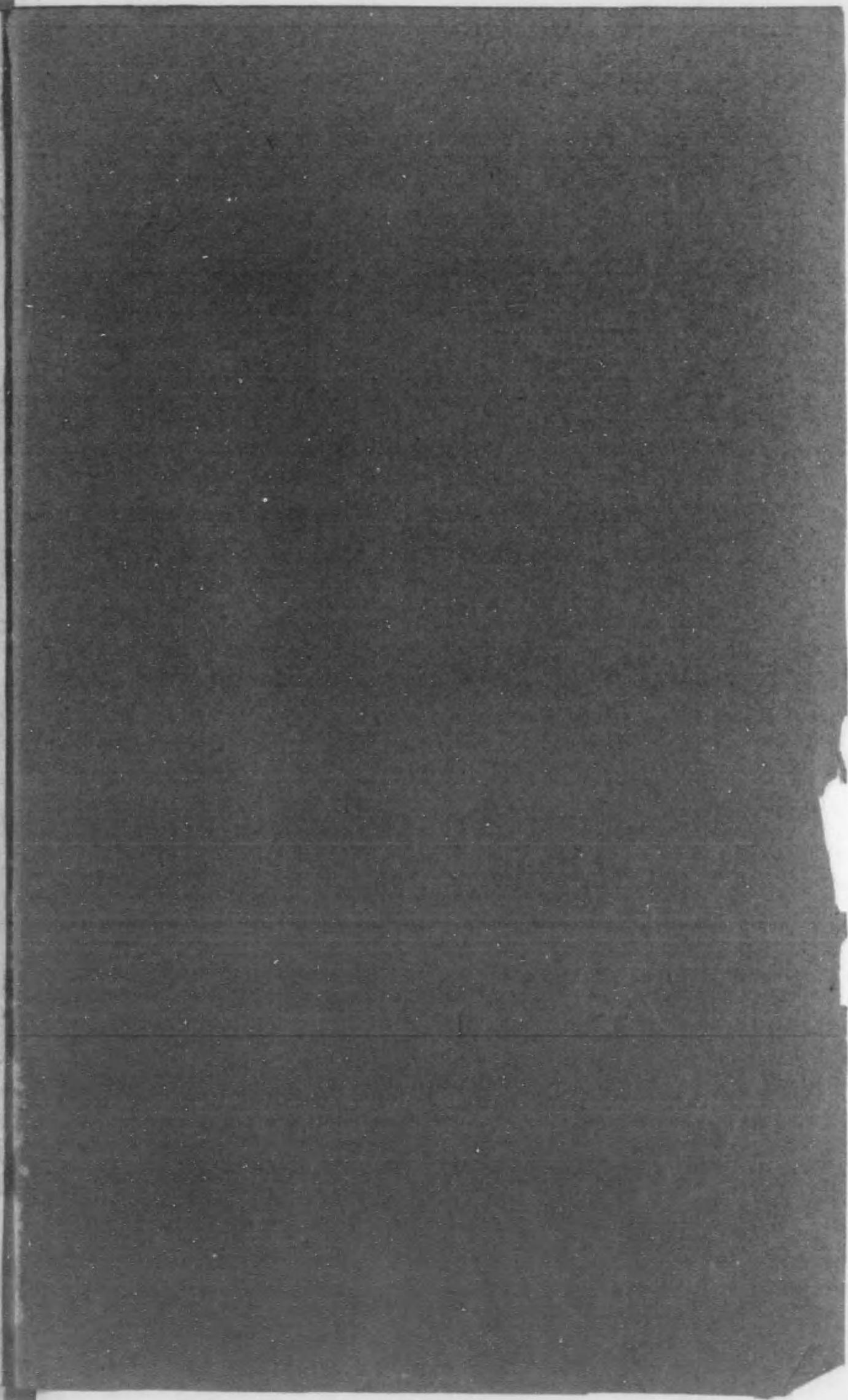


344
183

副
業
資
料

山
林
局

第
一



344-154/3

目次

露國ノ手工的木工業ノ必要事項ニ關スル會議々事録ノ一部……………一頁

一 木工業ノ必要程度ニ關スルフエー、エス、ゴリツイン氏ノ演說……………一

二 露國ノ地方ニ於ケル手工的木工業ノ狀況ニ關スルエス、アー、フキリポーン氏ノ報告……………二

三 手工業者ニ對スル木材拂下ニ關スル規定中ニ存スル缺點……………四四

四 造林及樹種ノ改良ニ關スル事項……………四七

五 木工業ニ關スル技術ノ増進ニ關スル事項……………四八

六 職業ヲ授クル方法ニ關スル事項……………五三

七 監細工業ノ改良施設ニ關スル事項……………五五

八 教習工場ノ建設ヲ要スヘキ手工業地ニ關スル事項……………五七

二 伯林、トンスデン、ニユーレンブルグ及シウトガルトニ於ケル小生産業製作品博覽會并ニ木工業ノ改良方法……………六九

一 獨逸ニ於ケル手織物生産業……………七五



目次	二
二 木工業……………	八〇
三 モスコ―縣籃製造場及同技師養成方法……………	八七

目次終

一 手工的木工業ノ必要事項ニ關スル

會議議事録ノ一部

○木工業ノ必要程度ニ關スルフエー、エス、フリツイン氏ノ演說

木材カ人類ニ不必要ナル國ハ何レニ於モ之レヲ見ルコトナシ、故ニ木工業ハ量ノ上ニ於テ最モ大ナル手工業ナリ、我露西亞ハ廣大ナル森林ヲ有スルカ故、農民ハ小細工用トシテ又建築用トシテ木材ノ缺乏ヲ感スルコトナキカ如シト雖モ、事實ハ決シテ斯ノ如キモノニアラス、故ニ本會議ニ於テハ如何ニセハ手工業者ニ木材ノ獲得ヲ一層容易ナラシメ、以テ其ノ職業ノ爲メ安價ナル材料ニ依リ彼等ヲ安全ナラシムルコトヲ得ルカニ付キ評議スルヲ要ス。

手工業者ハ最モ不完全ナル器具ニ依リ勞作シ、自己ノ職業ニ關シテ貧シキ智識ヲ有スルニ過キス、之カ爲メ極メテ下賤ナル物品ヲ製作シ、從テ彼等ノ賃金收入ハ甚タ僅少ナリ、斯ノ如キ有様ナルカ故之等手工業者ノ製作品ノ品位ヲ高メ其賣捌市場ヲ擴張スル爲メニハ、如何ナル方法ヲ採ラサルヘカラサルカヲ説明スルハ極メテ必要ノコトナリ。

○地方經濟部ノ技師ニシテ手工的木工業ノ現狀ニ詳シク且ツ其開發

方法ニ腐心セルエヌ、アー、フライリポーフ氏ノ木工業ニ關スル報告

我露西亞ハ其自然ノ恩惠ニ依リテ國內ニ大工業トシテ將タ又小工業トシテ木工業ノ發達スヘキ總テノ條件ヲ具有スル國ナリ、歐羅巴露西亞（フィンランド、コ）ノミニ於テ現在一億七千百「デシヤチーナ」一「デシヤチーナ」ハ我一町一反五歩ニ當ル）ノ森林ヲ有シ、南部露西亞カ廣大ナル荒野ナルニモ係ハラス其ノ三十七「バーセント」ハ森林ナリ、此點ニ於テ瑞典及那威ヲ除ク他ノ總テノ歐羅巴諸國ヲ凌駕ス、縣ニ依テ森林ノ多寡ヲ定ムルニ、北方諸縣（即チアルハンゲリスカーヤ、ウオロゴツドスカーヤ、オロネツカーヤ、ノウゴロドスカーヤ、コスツロームスカーヤ、ウヤーツスカーヤ及ベルムスカーヤ）ニ於テハウオロゴツドスカーヤ縣ノ八十七「バーセント」ヲ最多トシ、ウヤーツスカーヤ縣ノ四十五「バーセント」ヲ最小トシテ他ハ皆其ノ間ニアリ、又之等北方諸縣ニ於ケル住民一人當リノ森林面積ハコスツロームスカーヤ縣ノ二「デシヤチーナ」三ヲ最小トシ、アルハンゲリスカーヤ縣ノ九十四「デシヤチーナ」ヲ最多トシ其他ハ皆此間ニアリ、之等ノ數字ニ依テ如何ニ我露西亞カ森林ノ富ニ依ツテ恩澤ヲ蒙リ我木工業カ原料ノ不足ヲ忍フコトヲ要セサルハ明カナリ、假令森林ノ富カ場所ニ於テ不平均ニ配置サル、トハ云ヘ、天然富源ノ恩惠既ニ斯ノ如シ、若シ一例トシテ森林地ノ配與ヲ鑛產地ノ分與ニ比較

スル時ハ金屬ニ對スルヨリハ一層恩惠的狀態ヲ我木材ノ爲メニ惠マレタルモノナリ、之レト等シク恩惠的狀態トシテ注意ヲ要スルハ、我露西亞ノ森林中僅カニ其數量四千萬「デシヤチーナ」即チ總體ノ二十四「バーセント」丈ケカ個人ノ所有ニ屬シ一億八百萬「デシヤチーナ」ハ國家ニ、千六百萬「デシヤチーナ」ハ農民ニ、五百萬「デシヤチーナ」ハ皇室ニ、二百萬「デシヤチーナ」ハ各種ノ公共團體及施設物ニ屬スルコトナリ、斯クノ如ク農民及私人ノ所有スル以外ノ森林即チ約六十六「バーセント」ノ森林カ其管理上正シキ指導ノ下ニアリテ其ノ荒廢ヲ豫防スルコトヲ得ル所有者ノ手中ニ存ス、併シ森林ノ保護ハ唯タ南部地方及木材カ完全ニ賣行クブリウイスリンスキ諸縣ニ於テノミ行ハレ、北部及中部露西亞ニ於テハ毎年政府ハ伐採スヘキ木材ノ數量ヲ定ムルモ其大半ハ賣拂ハル、コトナクシテ殘存ス、尙ホ之ニ就テ注意スヘキハ此伐採量ヲ定ムルニ當リテ政府カ森林學上認メラレタル方法及西部歐羅巴ニ於テ實施セル方法ニ反シテ極メテ劣等ノ方法ニ據ルコトナリ、千九百年ニ官林ニ於テ千三百八十四萬五千五百九立方「サージエン」（一「サージエン」ハ我七尺〇四分ニ當ル）ノ立木、二百十八萬四千八百九立方「サージエン」ノ枯損木、四百六十九萬七千四百五十三「ブード」（一「ブード」ハ我四貫三百六十八匁ニ當ル）ノ樺皮、菩提樹皮等及六十六萬二千四百平方「アルシン」（一「アルシン」ハ我二尺三寸四分ニ當ル）ノ内皮ヲ伐採スルコトニ定メタリト雖トモ同年中ニ實際伐採シタルモノ立木五百四十六萬三千七百八十五立方「サージエン」即チ豫定ノ三十九「バーセント」、枯損木

二百三萬九千五百九十九立方「サージエン」即チ豫定ノ四十五「パーセント」、樺皮、菩提樹皮等二百六十一萬一千九百九十二「ブード」及内皮三十二萬三千七百六十平方「アルシン」ヲ算セリ、之ニ依ツテ見ルモ少クモ露西亞ノ半部ニ於テハ豫定伐採量カ木材ノ需要ニ超過スルコトヲ推察シ得ヘシ又農民ノ所有スル森林ヨリ「デシヤチーナ」ニ付五十六立方「フート」及私有林「デシヤチーナ」ニ付百立方「フート」ノ木材ヲ伐採スルトセハ歐羅巴露西亞ニ於ケル木材ノ毎年ノ總伐採額ハ三千萬立方「サージエン」ヲ算シ一立方「サージエン」ノ平均價格ヲ六留乃至七留トセハ總伐採額ハ二億萬留ト爲ル而シテ「デシヤチーナ」ニ付七十五立方「フート」ノ木材ヲ產出スルモノトセハ我歐羅巴露西亞ノ總木材ハ「コーカサス」及「フィンランド」ヲ除キテ五千六百萬立方「サージエン」其價額四億萬留ヲ產スルコトナルヘシ。

木材消費額ニ關スル統計的計數ハ吾人ノ手ニ存セスト雖モ、シヤフロンノフ及ルヅギ一兩氏ノ千八百九十二年ノ概略的算定ニ依レハ木工業ノ爲メ二百萬立方「サージエン」ノ木材消費セラル、ルモノナリ若シ我生產業ノ著シク發達シタル此最近十ケ年間ニ木材ノ其生產業ニ利用サレタル額カ三倍ニ増加セリトスルモ其ノ六百萬立方「サージエン」ノ數量ハ毎年我森林ニ於テ成長シ且ツ利用セラレスニ殘存スル蓄積量ニ比スレハ實ニ僅少ノ數ヲ示スニ過キス、又製作サル、手工品ノ價格及木工業ニ從事スル勞働者ノ數ニ依リ判斷スルモ我國ノ手工的木工業ノ發達微弱ナルコトヲ表示スヘシ、即チ千八百九十七年ニ於ケル政府ノ最近ノ報告ニ依レハ一億二百萬留ノ木材半製造品及手工品カ八萬二千人ノ勞働

者ニ依ツテ製作セラレタリ若シ夫レ手工品ノミヲ舉ケナハ其ノ一ケ年ノ製造額ハ（家具製作品、各種木材手工品、蓆製品、木材乾溜、木炭等）四萬ノ勞働者ニ依ツテ二千五百萬留ヲ示スニ過キス、木工業ノ發達力斯ノ如キ極メテ微弱ナルハ總テノ露西亞ノ產業ノ發達ヲ緩慢ナラシムル一般的原因ノ外ニ原産的材料ノ性質ニ依ルモノナリ、即チ木材ハ安價ニシテ輕量ナルカ故高價ナル運賃ヲ要セサル天產物ナリ夫レ故ニ木工ハ主トシテ地方ノ要求ニ依リ自然ニ小規模組織ヲ採用スルコトナル、此原因ニ依リテ我國ニハ木工業ガ多年存在セシニモ係ラス加工業ハ手工或ハ職業的仕事トシテ存在シタルモノナリ、我國ニ於テ手工的木工業カ重大ナル經濟的位置ヲ有スルコトハ木工業ニ關スル左ノ概覽ニ依テ推知スルコトヲ得、此概覽ハ如何ニ各種ノ貨物カ我手工業者ノ手ニ依ツテ製作セラレ且ツ我小工業カ實際ニ於テ如何ニ宏大ナルモノナルカラ表ハスモノナリ。

家具製作業

家具製作業ハモスコーフスカイヤ縣、ウヤーツスカイヤ縣、ニジエゴロドスカイヤ縣及ベルムスカイヤ縣ノ一部ニ於テ其ノ中心ヲ有ス、モグコーフスキ郡ニ於ケルチエルキゾーフスカイヤ町及フセフスウヤーツスカイヤ町、ズウエニゴロドスキ郡ニ於ケルエレメエフスカイヤ町及アクシニインスカイヤ町等ニ於テハ農民カ毎戶家具ノ製作ニ從事スル部落アリ、モスコーフ市ニ於ケル家具商店ハ其手工ニ依ル家具ノ過半以上ヲ賣買シ、最近ノ統計ニ依レハモスコーフスカイヤ縣ニ於ケル家具匠及指物匠ノ總數四千八百八十七人ヲ算ス。

ウヤーツスカヤ縣ノ手工業者ノ家具製品ハ縣外遠ク迄販賣セラレ指物匠及家具匠ノ總數五千五百九十
十三人ヲ算シ、本業ノ中心ハウヤーツスキ郡ニシテ指物匠及家具匠ノ數千人以上ヲ算ス、低廉ナル
水路輸送ニ依リウヤーツスカヤ縣ノ家具製品ハブリカームスカヤ縣及プリオルジスカヤ縣ニ於
テ其販路ヲ有シ且ツイルビンスク迄モ到ルモノアリ。

箱製造業

箱製造業ハニジエゴロツトスカヤ縣、ウラジミルスカヤ縣、ムロームスキ郡、ウヤーツスカ
ヤ縣、ベルムスカヤ縣等ニ於テ行ハル、千八百九十九年ニニジエゴロツト市ノ定期市ヘウラジミ
ルスカヤ縣ノロームスキ郡、ニジエゴロツトスカヤ縣ノマカリエフ市、ノボ、リケーエフスカ
ヤ町並タギーリススキ及ネウイヤンスキ工場等ヨリ搬出サレタル貨物ニ關スル報告ニ依レハ其價
額十七萬乃至十八萬留ノ箱力輸送サレタリ。

窓架製作業

窓架製作業ハ特ニニジエゴロツトスカヤ縣、シムビルスカヤ縣、ウヤーツスカヤ縣、ルムスベ
カーヤ縣等ニ於テ盛ナリ、手工業者ハ主トシテ農家ノ爲メ窓架ヲ製作シ自身夫レヲ各村落ニ配達シ、
屢々百露里ノ遠キニ迄配達スルモノアリ、シムビルスカヤ縣ノ手工業者ハ己レノ貨物ヲ以テドン、
カフカース、ウラール地方ニ旅行シ往々シペリヤニ至ルモノアリ、ニジエゴロツトスカヤ縣マカリ
エフスキ郡ウラジミルスコエ村ニ於テハ一冬期間十萬ノ窓架ヲ製作シ、シムビルスカヤ縣ジャド
フスカヤ町ニ於ケル製作量ハ一層多クシワリキン部落ニ於テハ三百七十戸ノ内三百戸迄此手工業ニ

從事シ、ベルムスカヤ縣オシンスキ郡アンネンスコエ村ニ於テハ二百二十戸ノ内二百六戸本業ニ
從事ス而シテオレンブルギスカヤ縣、ドボリスカヤ縣、トムスカヤ縣、ワリセミバラチンスカ
ヤ縣ノ諸縣ニ迄其手工業品ヲ配達ス。

セメノーフスキ郡及バラフィンスキ郡ノ一部ニ於テハ千八百九十一年ノ匙製作業ニ從事スルモ
ノアリテ其一ケ年ノ製作高一億萬本ヲ算シニジエゴロツトスカヤノ一定期市ニ於テ十六萬留ノ匙ノ
取引アリ。

車輛製造業

車輛製作業ハカザンスカヤ縣、ニジエゴロツトスカヤ縣、シムビルスカヤ縣、ウヒームスカ
ヤ縣等ノ諸縣ニ於テ廣ク發達シ、其ノ製作高ハニジエゴロツトスカヤノ定期市ニ於ケル取引ニ依リ
判定スルコトヲ得ヘシ即チ一千八百九十九年ノ報告ニ依レハウヒームスカヤ縣、カザンスカヤ縣
並ニジエゴロツトスカヤ縣ウアシリスルスキ郡等ヨリ搬入サレタル車輛用輦ノ數十一萬個其價
格十六萬留ヲ示ス又車輛用輦ノ數約五十萬本ヲ示セリ。

馬車製作業

馬車ノ木造部及其全部ノ製作業ハ之レ又多大ニシテカザンスカヤ縣ニ於ケルコジモデミヤンスキ
郡及カザンスキ郡並ウヤーツスカヤ縣ツロイス、カーヤ町ベルムスカヤ縣等ニ集中ス、ウヤ
ーツスカヤ縣ニ於テハ此馬車製造業ニ從事スル手工業者ノ數一萬二千四百六十二人ヲ算ス、ウヤ
ーツスカヤ縣ノ馬車ハウヒームスカヤ縣及オレンブルグスカヤ縣等ヘ輸出サル、爲メメンゼリン

カーヤノ定期市ニ於テ賣捌カレ又「ウォルガ」河ニ沿フテ輸出セラル、外、シベリヤへ輸送サル、モノ又少ナカラス、ベルムスカヤ縣ニ於ケル馬車製作業ニ従事スル手工業者ハ約一千五百人ニシテ一年ノ製作高約十四萬留ニ達ス。

樽製造業

樽製作業ハ到ル處ニ發達シ總額一百萬ノ生産アリ。

籃製造業

籃細工ハ多クノ縣ニ於テ製作セラレモスコーフスカヤ縣ノズウエニゴロドスキー郡ニ於テ八百五十五人ノ籃細工人アリ。

菩提樹皮ノ製作業

菩提樹ノ皮(水ニ浸シ纖維ト)及内皮ノ製造並其製品ハ其價格低廉ナルニモ係ハラス其總額ハ相等ノ額ニ達シ數千ノ手工業者之ニ依テ生活ス、菩提樹皮及内皮ハウヒームスカヤ縣、カザンスカヤ縣、シムビルスカヤ縣、ニジエゴロドフスカヤ縣等ニ於テ製造セラレニジエゴロドフスカヤノ定期市場へ出ツル菩提樹皮ハ主トシテウヒームスカヤ縣ノウヒームスカヤ郡、ステルリタマクスキー郡、スラトウストーフスキー郡及ビルスキー郡ノ一部ヨリ輸送サル、モノナリ、之等諸郡ハ毎年約百萬「ブード」ノ菩提樹皮ヲ搬出シ、其内約八十五萬「ブード」其價額約五十九萬五千留ハニジエゴロドスカヤノ定期市場へ出荷ス、又菩提樹ノ内皮モ同定期市場へ約五十萬枚ヲ出シ其一枚ノ價格五十乃至六十哥ヲ以テ販賣ス。

蓆製作業

蓆織ハニジエゴロドフスカヤ縣ニ於ケルマカリエフスキー、アルダトフスキー、ルコヤノフスキー

及セルガーチスキー等ノ諸郡ニ於テ行ハレ其手工業者ノ數五人ヲ算ス、其他セメノフスキー、アルダトフスキー、ウアシーリスキー、ニジエゴロドフスキー及マカリエフスキー等ノ諸郡ニ於テ三千二百人以上ノ人カ菩提樹皮及内皮製品ノ製作ニ従事ス、蓆織業カニジエゴロドフスカヤ縣ニ於テ如何ニ發達スルカハニジエゴロドフスコエノ地方官カ五十萬枚以上其價格約十萬留ノ蓆ヲ賣捌クコトニ依テ之ヲ知ルコトヲ得ヘシ(委託販賣ス)又蓆織業ハ同シクカザンスカヤ縣、ウヒムスカヤ縣及ウラジミールスカヤ縣ノムロームスキー郡メレニホコーフスー郡等ニ於テ大ニ發達ス、即チカザンスキー縣ニ於テ千五百人ノ該手工業者アリ、ムロームスキー郡ニ於ケル蓆製作ハ主トシテカザーフスカヤ町ニ於テ行ハレ、約四千人其業ニ従事シテ一年ノ製産高百三十萬枚ヲ算ス、メレンコーフスキー郡ニ於テハスタリンク村及グリコロフ村ヨリ産出シ其手工業者ノ數六百人ヲ算ス、鐵道ノ計算ニ依レハニジニー市ヨリ輸送シタル蓆細工ノ數量約四十萬布度ヲ算シ、千九百年ニニジエゴロドフスカヤノ定期市ニ於テ約五十萬留ノ菩提樹皮製品ノ取引行ハレタリ。

樹皮鞋ノ製作業

樹皮鞋ノ編製業ハ多クノ勞作者之ニ従事シニジエゴロドフスカヤ縣ニ於テハ本業ニ従事スルモノ三千二百二十七人ヲ算シ、アルダトフスキー郡ニ於テ四萬六千七百四十留ノ樹皮鞋ヲ製作シ、キネシエームスキー郡ニ於ケルセメノフスコエ村及其ノ附近ノ村落ニ於テ十萬留ノ樹皮鞋ヲ製作ス。

樹脂製造業

樹脂製造業ハ西部地方ニ於ケル僅少ノ工場ヲ除ク外ハ小規模ノモノ多ク露西亞ノ樹脂ハ北方露西亞ノ

輸出物ニシテ千八百九十九年ニアルハンダリスキー港ヨリ八萬九千三百十樽（一樽入ブード入）ノ樹脂、一萬二千四百六十一樽ノ瀝青及九千二十一「ブード」ノ「テレピン」油ヲ輸出セリ、之等ノ產物ハウオロゴツドスカーヤ縣ノウエリスキー郡及アルハンダリスカーヤ縣ノシエンクルスキー郡ニ於テ製出セラレ、外國へ輸出セラル、モノ、外一部聖彼得堡ニ輸送セラレ漆器ニ用ヒテパウオールシエへ輸出セラル、又コスツロームスカーヤ縣、ニジエゴロツドスカーヤ縣、カザンスカーヤ縣及ウヤーツスカヤ縣ニ於テモ樹脂製造業盛ニ行ハル、例ヘバウヤーツスカヤ縣ニ於ケル產出ノミニテモ「テレピン」油二萬二千「ブード」、樹脂六萬六千「ブード」ニ達ス、ウヤーツスカヤ縣ニ於テハ此ノ樹脂製造業ニ從事スル手工業者ノ數五千七十一人ニシテ、之等ノ諸縣ヨリ產出スル樹脂ハ「ウオルガ」河ノ下流地方へ輸送セラレ該地ヨリ更ラニ各地ニ搬出セラル、ツアリツイン市ハ之等ノ貨物ノ「ドン」河地方へ輸送サル、仲次地點ニシテ一ヶ年約五十萬「ブード」ノ樹脂此ノ地ヲ通過ス。

炭燒業

樹脂製造業ト關聯シテ炭燒業モ非常ニ廣大ナル範圍ニ於テ行ハレ、ウラールニ於テハ數千人ノ勞働者本業ニ從事シ、一ヶ年ノ木炭產出額四百萬箱其價格約一千二百萬留ニ達ス。

尙木粉及木精製造ノ目的ヲ有スル樺材ノ乾溜業ニ關シ説明センニ本業ハ主トシテコスツロームスカーヤ縣キネシエームスキー郡ニ於テ盛ニ行ハル。

木材彫刻

尙ホ以上説明シタル概況ニ附加スヘキハ多數ノ村落ガ木材彫刻及玩具ノ製造ニ從事スルコトナリ即チ

及玩具製造業

ウラジミールスカーヤ縣アレクサンドロフスキー郡ボゴロドスコヘ村ノ如キハ之レニ從事スルモノ六千ニ達ス。

又梭ノ等及絲管ノ製作ニ從事スルモノアリ即チモスコーフスカヤ縣ズウエニゴロドスキー郡ノロコツニヤ村及シユイスキー郡ノセレンネウオ村ノ如シ、又木製食器ノ修繕ニ從事スルモノアリ即チニジエゴロツトスカーヤ縣セメノフスキー郡ノホフロームスカーヤ村ノ如シ。

樂器製造業

又樂器製造ニ從事スルモノアリ即チツォリスキー郡ニ於テハ約二十萬個ノ樂器ヲ製作ス、又樽ノ製作ニ從事スルモノアリ即チベルムスカーヤ縣ウエルホツォリスキー郡ニ於テ約十萬樽ノ製出アリ、又樺樹ノ瘤及細根ヲ利用シタル手工物ノ製作ニ從事スルモノアリ即チウヤーツスカヤ縣ノ瘤利用品、モスコーフスカヤ縣ノ細根利用手工品ノ如シ其他飾ノ製作等モ行ハル、モスコーフスカヤ縣、ニジエゴロツドスカーヤ縣及ウヤーツスカヤ縣ニ於ケル手工の木工業者ノ總計ハ最近ノ調査ニ依レハ十萬八千七百七十八人ヲ算ス、依テ全國ニ於テ手工の木工業ニ關係スルモノ、數カ如何ニ多大ナルカヲ知ルコトヲ得ヘシ。

手工的木工業ノ必要事項即チ其缺點ニ關スル説明ニ入ルニ先立チ之ヲ技術的必要事項ト經濟的必要事項トニ別ツヘシ、技術的必要事項トハ總テノ木工業ニ必スシモ共通ナル能ハサルカ故以下之等手工業ノ中最モ必要ナルモノニ付キ述フル處アラントス。

家具製作
業ニ於テ
改良ヲ要
スル事項
乾燥ヲ充
分ニ爲ス
コト

家具製作業ニ於テ消費者ノ不満足ヲ招キ著シク其ノ手工品ノ流行ヲ障礙スルトコロノ最モ大ナル短處ハ乾燥ノ不充分ナル木材ヲ使用スルコトナリ、手工業者ハ一時ニ多クノ木材ヲ購入スヘキ財産ヲ有セス、從ツテ木材ノ自然の乾燥ヲ利用スルコト能ハス、又一定時間ヲ必要トスル焚暖メタル場所ニ木材ヲ貯藏スルコト能ハス、手工業者ハ生産ニ要スルタケノ木材ヲ購入シ急キ自己ノ工場ニ於テ之レヲ乾燥ス、是ヲ以テ之等ノ木材ヲ以テ製作サレタル手工品ハ消費者ノ室内ニ於テ初メテ乾了スルモノニシテ或ル小細工品ノ如キハ罅裂、曲歪、接板楔ノ弛ミ等ヲ生スルコト稀ナリトセス。廉價ノ追求即チ價格ヲ無理ニ低廉ナラシムルコト及競争ハ手工業者ヲシテ益々其製作品ヲ不堅牢ナラシメ且各部ノ接合部ヲシテ其手工品ノ永久使用ニ堪ヘサルモノタルニ至ラシムトシ即チ椅子ハ短時日ヲ經過セハ貼着直シヲ要スルコト稀ナラス又机ハ自然ニ接合部ノ緩ミヲ生スルコト少ナカラス。次キニ手工製家具ノ性質の短所ハ形狀ノ常ニ一樣ナルコト及彫刻的裝飾ノ趣好ノ常ニ不充分ナルコトナリ、手工製家具カ美術上ノ理解力ヲ有セサル消費者ヲ有スルハ事實ナルモ、一面ヨリ其ノ販路ヲ擴張スル爲メ、一層上流社會ニ此手工製家具ヲ流行セシムルコトヲ努メサルヘカラス、且又形狀ヲ多種多様ニシ樣式及裝飾ヲ美麗ナラシメ以テ常用者ヲシテ多額ノ注文ヲ發セシムル樣努力スルヲ要ス、例ヘハモスコーフスカイヤ縣アブラムツエ村ニ於ケル一工場及セルギエフスキイボサードニ於ケル地方官ノ設立セル工場ノ如キハ常ニ新ラシキ樣式及繪畫ヲ採用シテ其手工品ノ販路ヲ開拓センコトヲ力メ

形狀及彫
刻的裝飾
ニ關スル
注意ヲ要
ス

外國產木
材ヲ利用
スルヲ要
ス

手工業者中外國產木材ヲ以テ製作シ販賣セラル、被木カ如何ニ巧妙ニシテ且其多種多様ナルカヲ知ルモノ少ナク、之レヲ實際ノ仕事ニ利用セハ貼着シタル家具ノ體裁ニ大ナル活氣ヲ呈シ其ノ注文ヲ増加スルコトヲ得ヘシ、特ニセメノフスキイニ於ケル漆器ニ付テ一言スヘキハ該漆器ノ構造ヲ改良シ且之レヲ彩飾スル爲メ新ラシキ繪畫ヲ採用スルノ要アルヘシ、斯クノ如クナス時ハ極メテ華美ニシテ且ツ堅牢ナルモノヲ得ヘシ、此ノ漆器ノ缺點ハ之ヲ使用スル時ハ直チニ純緩スヘキ不完全ナル點ニアリ、曲木細工ヲ製造スルシムビルスクノ手工業者ハ第一其製作物ニ一層適應スル材料ヲ得ヘキ方法ヲ講スルノ要ルヘク、又之レカ製作ヲ爲スニ當ツテハ一部ノ曲折ノ爲メニ全體ノ形狀ヲ變更セサル樣一層堅固ナルモノト爲スヲ要シ一部分ヲ曲折スル爲メニハ或ル機械ヲ利用スルノ必要アルヘシ又ウヤーツスクノ廉價ナル家具ニ關シテハ之レカ材料トシテ尙一層多クノ樹種ヲ使用スルコトヲ力ムルヲ要ス。指物工業即チ製箱業、製櫃業、窓架工業、床几、腰掛等簡單ナル家具ノ製作業ハ乾燥シタル材料ヲ使用スルノ外主トシテ製造力ヲ増加スルタメ器具機械ヲ使用セサルヘカラス。之等ノ内或物ハ一時ニ多數ノ製作ヲ爲スヲ目的トシテ製造場の組織ヲ採用スルモノアルニ至レリ、例ヘハ製箱業及窓架製作業ノ如シ、然シ機械動力ノ利用ハ個人的生産者ノ企及シ得ヘキ處ニアラサルカ故之等製作業ノ技術上ノ改良ハ機械動力トシテ馬ノ力ヲ利用スルコトニ依ツテ幾分カ其目的ヲ達スル

生産力ヲ
大ニシテ
ムル爲メ
器具機械
ヲ利用ス
ルヲ要ス

コトヲ得ヘク、又其従業者ノ増加シタル場合ニハ小ナル石油發動機或ハ石腦油發動機等ヲ利用シテ充分ニ其目的ヲ達スルコトヲ得ヘシ。

匙製造業ニ於テ改良事項

匙製造業ニ於テハ主トシテ經濟狀態ノ逼迫ニ依リテ其ノ製作ヲ左右セラル、モノニシテ技術上改良スヘキ事項中茲ニ指示セントスルハ利用スル樹種ノ種類ヲ多クシ且塗飾ヲ改良スルコトナリ而シ之等ノ改良ハ唯タ高價ナル匙ヲ製作スル場合ニノミ行ハルヘキモノニシテセメノフスキー郡地方ニ於ケルカ如キ製作ノ主タル目的カ安價ナル匙ヲ製作スルニアルトキハ其生産力ヲ増加スル爲メ機械力ヲ利用スルヲ要シ又手ノ仕事ヲ輕減シ得ヘキ或種ノ機械ヲ發明スルヲ要ス、如何トナレハ現今匙ノ製作ニ適當ナル構造ヲ有スル機械ノ現存スルモノナシ。

馬車製作業ニ於テ改良事項

馬車製作業ニ關スル技術上ノ改良ハ金屬部即チ發條、車軸及各種ノ金具等ニ於テ特ニ必要トス、地方向木造馬車、荷車、櫓等ハ貧窮ナル使用者ノ需用ニ應スルモノナルカ故安價ナラサル可カラス而シテ構造堅牢ナラサルモノ多キハ職工ノ技術ノ未熟ヨリ生スル缺點ノ結果ニ非スシテ只タ市場ノ要求ニ起因シスカル場合ニハ藝術ハ實ニ力弱キモノナリ、製作上ノ或部分ハ技術的ニ改良スルコトヲ得、特ニ車輪ノ輞及櫓ノ滑桁等ノ如キ部分品ヲ一時ニ多數製作スルコトニ關シテ然リトス、現時手工業者ハ車輪ノ輞ヲ蒸軟スル爲メ極メテ不完全ナル方法ヲ用ヒ、手工業者ノ蒸場ニ於テハ普通蒸汽ヲ起ス釜ニ冷水ヲ使用スルガ爲メ水ヲ補足スル度毎ニ蒸汽ハ減縮シテ室内ヲ冷却シ蒸軟ニ長時間ヲ要ス、併シ農民

樽製造業ニ於テ改良事項

ノ蒸場ノ構造ヲ著シク變スルコトナクシテ釜ニ使用スル水ヲ温ムル爲メニ暖爐ノ瓦斯ヲ利用スルヲ得ルコト、又手工業者ニ都市向馬車ノ車輪ノ製法ヲ知ラシムルコト等ハ有益ナル事項ニシテ、手工業者ノ製作品ヲ一層廣ク流行セシメ且手工業者ノ賃錢收入ヲ増加スルコトヲ得ヘシ。

樽桶等ノ製作業ハ技術上大ニ改良セラル、處アリタリト雖モ是レ單ニ手ニ代ユルニ機械ヲ用エルニ至リタルニ過キス外國ニ於テハ我カフカーズニ於ケルモノ、如キ樽桶製造場ノ數實ニ多クシテ、樽ノ機械的製作ハ近傍ニ製油、製酒等ノ如キ多數ノ使用者ヲ有スル場合ニハ利益ノ見込アリ、家庭用ニ必要ナル樽ニ對スル都鄙使用者ノ不足ヲ満足セシムルコトハ尙ホ永久ニ手工業ノ仕事トシテ殘ルヘシ此樽ノ製作業ハ特別ノ指導ヲ爲サスト雖モ全然満足スヘキ製品ヲ市場ニ出荷シ得ルコト困難ナル仕事ニ非ス、併シ樽製品ノ中人民ノ知ラサル或種類ノ製法ヲ教授スルコトニ注意ヲ拂フ要アルヘシ、即チ西伯利ヨリ輸出スル油樽製作用トシテ「ブナ」ノ板材カ近來多ク露西亞ニ輸入セラル、コトナリ、此板ハ機械製ナレトモ其寸法大ナラサル爲メ圓筒狀ノ鋸ノ使用ニ適當セルモノナリ、故ニ之等ノ製作業者ハ赤「ブナ」ノ成長スル「カフカーズ」或ハ西部地方ニ於ケル何レカニ於テ組合事業ト爲スコトヲ得ヘシ又露西亞内地ニ成長スル他ノ樹木モ此樽製作ニ適スヘシト信セラル、故ニ之ガ爲メ試験ヲ爲スノ必要アルヘシ。

籃製造業ニ於テ改良事項

籃細工業ハ其ノ材料ノ種類ト其ノ技術方法ニ依リテ全然手工的製作業タルニ適ス、個々獨立スル手工

的籃細工人ハ殆ント到ルトコロニ散在スト雖モ彼等ノ技術上未タ改良セラレタルモノナシ、只モスコ
 ーフスカーヤ縣ズウエニゴロツドスキー郡ウカーゼムスキー地方ニ於ケル籃細工品ノ編製術ガモスコ
 ーフスカーヤ地方官ノ指導ニ依テ幾分カ完全ナルモノト成レリ、其他ノ地方ニ於ケル手工業者ハ極メ
 テ粗造ナル安物ヲ製作シ、現ニ本細工業ノ行ハル、地方ニ於テ其編ミ方ヲ改良スル外更ラニ露西亞ノ
 多クノ地方ニ於テ本職業ヲ行ハシムルノ要アリ、殊ニウクーボルカノ如キ籃ヲ要スル地方即チ或ル製
 造工場ノ附近ニ於テ殊ニ然リトス、之等ノ土地ニ於テハ市場ノ狀況ニ依リテ各種ノ編ミ細工品ヲ販賣
 スルコトヲ得、例ヘハ旅行籃、編製家具、花籃等ノ如シ、又都市ニ近キトコロニ於テハ圓キ樹枝及割
 リタル樹枝ヲ以テ編ミタル種々ノ形狀ヲ有スルモノアルコトヲ手工業者ニ知ラシムル必要アリ、又之
 レヲ彩色、青銅色ニ彩ルコト及塗漆等ノ方法ニヨリ裝飾シタルモノ、アルコトヲ知ラシムルヲ要ス、
 此ノ外籃細工用川楊ノ栽培方法ヲ手工業者ニ知ラシムルノ要アリ、我露西亞ハ時々氾濫スル河川ノ沿
 岸ニ野生ノ楊柳樹ニ富ムト雖モ一層華美ナル手工品ヲ製作スル爲メニハ栽培シタル川楊ノ細ク且眞直
 ナル枝ヲ必要トス、川楊ノ植付場ヲ多クスルコトハ多大ナル收入ノ根原トナルヘシ外國ノ經驗及我内
 地ニ於ケル最初ノ實驗之ヲ證ス。

籃ノ原料
タル川楊
ノ植栽奨
勵

木材彫刻
業ニ於テ
改良ヲ要
スル事項

我木材彫刻業ハ技術上大ニ改良スルヲ要シ、又露西亞ノ各地ニ於テ盛カンニ此事業ヲ發達セシムルノ
 要アリ、家具ノ裝飾ノ彫刻及木製人形、彫像、木製動物、木製玩具等ノ彫刻ハ何レモ地方ニ行ハル

我露西亞ノ多クノ土地ニ於テハ普通ノ彫刻師ヲモ得ルコト能ハス之レ或ル程度迄國民ニ技藝的教育ノ
 ナキコトヲ説明スルモノナリ、故ニ彫刻業ヲ各地ニ弘ルト共ニ畫法教育ノ擴張ニ力ムルノ要アリ、彫
 刻業ノ普及及現ニ行ハル、地方ニ於ケル其改良ト相平行シテ我露西亞及カフカーズニ成長スル柏、水
 松(イチイ)等ノ如キ樹木中ヨリ本事業ニ特ニ有益ナル樹種ヲ利用スルコトヲ力メサルヘカララス、
 其他彫刻器具ヲ充分ニ蒐集シテ手工業者ニ知ラシムルコトハ又必要ノ事項タリ、如何トナレハ彫刻業
 者ハ不完全ナル器具ヲ使用スル爲徒ラニ長時間ヲ費シ加カモ其製作物美麗ナラス。
 木材鑿削工業ハ手工業者中最モ熟練セル職工ヲ要シ、本業ニ關スル必要事項ハ其製作品ノ關係上種々
 ノ形ニ於テ現ハル、例ヘハ馬力及水力ヲ利用スル鑿削所ノ多キセメノフスキー郡ニ於テハ手工業者ニ
 馬ノ牽引ニ關スル合理的方法ヲ知ラシメ又水力ヲ一層經濟的ニ利用スル方法ヲ教ユルコトヲ最モ必要
 トス、又同シク總テノ機械製作品ノ見本及外國ニ其販路ヲ有スル茶碗及木鉢ヲ裝飾スル繪畫等ヲモ之
 等ノ手工業者ニ知ラシムルノ要アリ、モスコーフスキー及ツヤーツスキーノ手工業者ニハ製作品ノ見
 本ヲ示フ外多クノ木材ヲ集メ之レヲ知ラシムルノ要アリ、此ノ點ニ於テ、「カフカーズ」ノ樹木ハ種
 々ノ鑿削玩具及杖、傘ノ把手等ノ如キ鑿削シタル貨物ヲ増加スル爲メニ豊富ナル材料ヲ供給シ得ベシ、
 紡績用木管ノ製作ニ「ブナ」ヲ利用スルコト及乾燥シタル木材ヲ使用スルコトハ手工業者ノ大企業者
 ニ對スル競争ヲ救フコトヲ得ヘシ殊ニ此製作業カ組合事業トシテ創立セラル、場合ニ然リトス。

藤織及倭
製作業ニ
於テ改良
事項ニ
要スル

藤織及倭編業ニ關シ有効ナル結果ヲ顯ハシタル技術的改良事項ヲ指示スルハ頗ル困難トスル所ナリ現
今手工業者及製造業者共ニ同一ノ織機ヲ使用ス、菩提樹皮カ同一種類ニアラスシテ且ツ短キカ爲メ緯
絲ヲ交付スルニ機械裝置ニ依ルコト能ハスシテ、手ニテ爲サ、ル可ラサルカ故藤織機ノ構造ノ根本的
改良ヲ提言スルコトハ能ハス、須ラク此機械ヲ新ニ案出スルヲ要ス又菩提樹皮ノ纖維ノ漂白及染色ニ
關スル試驗ヲ行フハ有益ナルコトニシテ若シ幸ニ清ラカナル色調ヲ得ルコトヲ得ハ種々ノ模様ヲ有ス
ル藤ヲ織ルニ採用セラレ、其藤ハ確ニ都市使用者ヨリ注文ヲ受クルニ至リ菩提樹皮ノ應用ヲ廣ムルコ
トヲ得ヘシ。

樹脂製造
上改良ヲ
要スル事
項

樹脂製造業ニ於テ最モ必要ナル事項ハ現在北方地方ニ於テノミ行ハル、處ノ樹ヲ傷ケテ液汁ヲ採收ス
ル地區ヲ擴張スルコト及其採收ノ改良方法ヲ教授スルコトナリ、現在露西亞ハ殆ント二百萬留ノ樹脂
及「テレピン」油ヲ外國ヨリ輸入ス我露西亞ノ松樹ハ佛蘭西及亞米利加ニ於テ採取スル針葉樹程、樹脂
ヲ生セスト雖モ我國ハ第一ニ運送及稅ニ於テ、第二ニ勞力ノ安價ナル點ニ於テ之等ノ諸國ニ優越セル
カ故ニ未タ木材ヲ伐採セサル森林ヲ有スル土地ノ住民ニ樹脂ノ採取方法並ニ白色樹脂ノ精製方法ヲ知
ラシムルコトハ本業ノ擴張ヲ助ケ且ツ住民ニ一ノ收入ヲ與フルコト、ナルヘシ、林務署ハウエリスク
山林學校ノ附近ニ模範トナルヘキ爐及製造所ヲ建設シテウエリスクノ樹脂製造業者ヲ補助獎勵セリ。
此事業ハ今尙試驗ノ範圍ヲ脱セスト雖モ兎ニ角本事業ヲ全然知ラサル他ノ土地ニ於ケル實行ニ適シ、

木工業ニ
共通セル
經濟的必
要事項

多クノ針葉樹林ヲ木炭ニ燒燼スルウラールニ於テ手工業トシテ此採取ヲ擴ムルハ極メテ重大ナル經濟
的意味ヲ有ス、斯クノ如キ森林ヲ樹脂ノ採取ニ利用スルコトハ其木炭ノ價格ヲ低廉ナラシムルコトヲ
得ヘシ、又其炭質ヲモ改良シ得ヘシト考フルコトヲ得、又其ト同時ニ此事業力數千ノ勞働者ニ仕事ヲ
與フルコト、ナルヘシ、或土地ニ於ケル樹脂製造ハ一層完全ナル裝置ニ依リ行ハル即チ高價ナル物ヲ
利用セスシテ坑穴及釜ニ依ル製造方法ヲ採用ス、之等ノ地方ニ於テハ其住民ニ「テレピン」油ノ精製
ニ關シ彼等力行ヒ得ヘキ方法ヲ教ユルノ要アリ、木材粉末及木精ノ製造モ又其ノ技術ヲ改良スルノ要
アリ、殊ニ木紛ノ價格ヲ低廉ナラシムル爲メ樹脂多キ部分ヨリ其粉末ヲ分離セシムルコト及「メチー
ルアルコール」ヲ利用スルコトニ關シ特ニ然リトス、之等ハ其ノ裝置及仕事ノ方法ニ或改良ヲ加フル
時ハ手工業トシテ全然行ヒ得ヘク且目的ヲ達シ得ヘキモノナリ。
以上ハ木工業ノ最モ主要ナルモノ、改良スヘキ點ニ關シテ述ヘタリ、技術上必要ナル總テノ事項ヲ指
摘スルコトハ茲ニ之レヲ爲シ得ヘキコトニアラス、殊ニ之等ノ必要事項ハ全然地方的意味ヲ有スルモ
ノ少ナカラス即チ一地方ノ外他ノ地方ニ於テハ必要ナラサルモノ少ナカラス。
木工業ノ經濟上ノ必要事項中總テノ手工業ニ共通のニ必要ナルモノ即チ小資本ノ組織、製作品ノ販賣
ニ於ケル仲次ノ廢除、協同的施設ノ開發等ニ付テハ茲ニ之レヲ説カス、之等ノ方法ハ殆ント各地ニ於
ケル木工業ニ望マシキコトハ勿論ナルヘシ、茲ニハ専門上特別ノ意味ヲ有スル必要事項ノミニ止メン

トス。

二〇

手工業者
ニ木材ヲ
供給スヘ
キ方法

第一ノ問題ハ木材ノ材料ヲ手工業者ニ對シ供給スルコトニ關スル問題ナリ、材料ノ高價ナルコトニ關スル愁訴ハ到處之レヲ聞カサルナシ、而シテ之カ爲メ木材手工業者ノ收入ハ低減シ、彼等ノ常習的職業ハ爲メニ放棄セラル、ニ至ル、此問題ハ今ヨリ七年前ニ於テ地方經濟部ノ注意ヲ惹起シ専門的研究問題ト爲スニ至レリ、其結果手工業者ニ必要ナル事項ヲ明カニスルコトヲ得タルト同時ニ林務署ハ官有地ヨリ木材ヲ伐採スル順序(規定)ニ或改正ヲ加フルニ至レリ即チ農民ニ官有木材ノ獲得ヲ容易ナラシムル様改正セラレタリ、其内最重要ナル事項ハ農民及手工業者ヲ代表スル地方官ニ競賣方法ニ依ラスシテ木材ヲ賣渡スコトヲ許可シタルコト、木材代價ノ仕拂ヲ町村組合或ハ信用アル家主カ保證スル場合ニ其期限ヲ定メ猶豫シタルコト、以前ヨリソリウイスイヤンスク地方ニ於テノミ實施セラレタル各村別賣渡シヲ全國ニ擴メタルコト等ナリ、而シテ五年間之等ノ事項ヲ實施シタル結果ハ最初ノ豫想ノ確實ナリシヤ否ヤニ付更ラニ調査スルノ要ヲ認メサルニ至レリ。

千九百一一年ノ林務局報告ニ依レハ、同年政府カ競賣方法ニ依ラスシテ賣渡シタル木材ノ數量百五十八萬一千四百五十六留ニシテ、之等ノ木材ハ七百六十二ノ農民組合、三千九百九十五ノ會社及三萬八千三百三十五人ノ個人ニ依リテ利用セラレタリ、之ニ依テ此計畫カ將來有利ナルモノナルコトヲ推論シ得ヘシ又同報告ノ地方別數字ヲ熟視スルニ、此企劃ハ各地一般ニ行ハレタルモノニアラサルコトヲ證シ、

手工業ノ行ハル、諸縣ノミ吾人ニ興味ヲ起サシム、其一例トシテモスコーフスカーヤ縣ヲ舉クレハ、該縣ニ於テハ競賣方法ニ依ラスシテ七千二十七留ノ木材ヲ賣渡シ此免租の販賣ヲ利用シタルモノハ三ヶ町村組合、三會社、及三十八人ノ個人ナリ、此企劃カ獨リ手工業者ノ爲メノミナラス總テノ農民ノ爲メニ木材ノ拂下ヲ容易ナラシムルコトニ付テハ何等語ルトコロナシト雖モ此賣渡サレタル材料カ現ニ二萬人以上ノ木材手工業者ヲ有スル縣トシテハ誠ニ微少ナルコトヲ指示セリ、又同シクヤロスラーフスカーヤ縣、コスツロームスカーヤ縣、シムビルスカーヤ縣、及其他ノ諸縣ニ於ケル賣渡量モ亦微少ナルモノナリ、然ルニカルージスカーヤ縣、ツーリスカーヤ縣ニ於テハ此競爭方法ニ依ラサル賣渡ハ全然實行セラレス、ニシエゴロツドスカーヤ縣及ウヤーツスカーヤ縣ノ如キ手工業ノ盛ナル縣ニ於テハ市價ニ比シ騰貴ノ比例(即チ第一回ニ於ケル二十五「パーセント」第二回ニ於ケル二十「パーセント」)ガ購買者ノ間ニ著シキ競爭アリシコトヲ證スルコトニ注意セサルヘカラサルト共ニ其競爭ヲ除ク目的ヲ以テ實施セラレタル企劃ヲシテ有効ナル影響ヲ顯ハス様爲サシムルコトヲ要ス。

或地方廳ハ木材代價仕拂ノ猶豫ヲ實行スルニ極メテ注意スルハ疑ヒナキトコロニシテ、クールスカーヤ縣ニ於テハ二萬四千留ノ木材ヲ賣渡シタル場合ニ、僅カニ總額三百留タケ延期セリ、以上説明シタル處ニ依レハ總テ中央林務局カ行ヒタル極メテ有益ナル計劃モ地方ニ於ケル遂行ニ當ツテ何等カ障害ニ遭遇スルコトヲ想像セシム、之レハ農民殊ニ手工業者ニ其購入ヲ容易ナラシムル目的ヲ以テ木材ヲ少

一一

シツ、買ハシメ且其製作上必要ナル性質ヲ有スルモノヲ買ハシムル爲メ實行セラレタル木材ノ村毎ニ依ル賣渡シニ於テ特ニ認メラル、處ナリ、立木ノ儘ニテ買フ時ハ職工ハ使用シ得ル木材ト共ニ其種類及木質カ製作上不適當ナルモノヲモ取りマセ不必要ナル雜物ヲモ受取ラサルハカス、或參考書ニヨレハ歐羅巴露西亞（カフカー）ニ於ケル三十二縣ハ全然此方法ヲ採用セスシテ、他ノ諸縣（ブリキスリヤンカ）ニ於テハ此賣渡極メテ少シ、例ヘハモスコーフスカーヤ縣ニ於テハ三百七十三本、ニジエゴロツドスカ
ーヤ縣ニ於テハ三百九十三本、ウヤーツスカカーヤ縣ニ於テハ百十一本ノ木材ヲ賣渡セリ又諸縣ノ内全然村毎ノ賣渡ヲ實行セサルモノヲ示セハヤロスラーフスカーヤ縣、コスツロームスカーヤ縣、カザン
スカーヤ縣、ベルムスカーヤ縣シムヒルスカーヤ縣等ノ如キ手工業ノ盛ナル地方皆ナ然リトス、是ヲ以テ木材手工業ヲ安全ナラシメ且發達セシムル爲メ安價ナル木材ヲ供給シテ此事業ヲ安全ナラシムルニハ中央林務局ノ企圖セル計劃ヲ（農民ニ木材ヲ拂下クルコト）一層廣ク行ハシムルコトヲ妨クヘキ障
害ノ除去ニ注意ヲ拂フコトヲ以テ最モ必要ナル事項ト爲スト共ニ帝室林野局ニ對シテモ亦手工業者ノ必要ニ應シテ木材ノ伐採ヲ爲ス様出願シ得ルコトヲ最モ必要ナル事項ナリトス。

木工品ノ原料タル樹種ナラシムルコト

手工の木工業ノ技術上ノ必要事項ニ關シ以上陳述シタル中ニ於テ手工品ヲ速カニ流行セシメンカ爲ニハ使用スル木材ノ種類ヲ出來得ル丈ケ多クスルコトヲ希望スル旨數回陳述セリ、歐羅巴露西亞ニ於テハ木材ノ種類豊富ナルニ係ハラヌ木材ノ色澤ノ美麗ナルコト、纖維及樹心光線ノ排列カ繪畫のナルコト及光澤ノ感シ安キコト等ノ點ニ於テ優越セル種類ノモノ誠ニ少ナキカ故ニ、斯ノ如キ裝飾の種類ノ不足ハ外國産木材ヲ輸入シテ僅カニ之ヲ補足セリ、之等材料ノ輸送遠距離ナル時ハ其價格ハ自然ニ高價トナリテ手工業者ハ多量ニ之ヲ得ルコト能ハス、然ルニ我カフカーズニ於ケル官林ニハ前記ノ木質ニ依テ優越スルトコロノ樹種少ナカラス、加之其樹木ハ殆ント全ク利用セラレサルモノニシテカフカーズニ於ケル枯損木ノ千九百一十一年ニ拂下トシテ豫定サレタル總量百十萬八千八百十三立方「サージエン」ノ中僅カニ十四萬八千七百七十立方「サージエン」丈實際ニ拂下ラレタリ、即チ僅カニ豫定ノ十分ノ一ヲ超過スルコトニ過ギス、此拂下ケラル、木材ノ賣價ハ一立方「サージエン」ニ付キ約六留ト定メラレタリ而ルニ近頃林務署ハ廣ク内地諸縣及シベリヤニ於テ木材ノ經濟的貯藏ヲ實行セルヲ以テ地方林務官ノ協力ニ依ツテ手工業者ノ製作上ニ必要ナル各種ノ小細工用木材ノ貯藏試驗ヲ行フコトヲ得ヘク又其レニ依ツテ個人的企業ノ途ヲ啓クコトヲ得ヘシ、此貴重ナル問題ガ成效スル場合ニハ必スカフカーズノ森林經濟ニ多大ナル物質上ノ利益ヲ與フヘシ、如何トナレハ輸入材木ニ對スル注文ハ價格ノ騰貴ニ依ツテ少ナキ當時ニ於テモ尙三十萬留以上ヲ算ス。

手工の木工業ノ必要事項ハ嘗ニ近時ノミニ限ラレタルモノニアラスシテ將來ニ於テ尙一層痛切ナル必要ヲ生スヘシ、從ツテ今日ニ於テ現時林務署ニ依テ廣ク實行セララル、森林ノ經營及改良ヲ地方の産業ノ必要事項ニ適應スル様心掛クルヲ要ス、例ヘハ若シ蓆織業ノ盛ナル地方ニ於テ之レカ爲ニ必要ナル

外國產樹
種移植
試驗
スコト

菩提樹ノ改良ニ關シテ今日何等爲ス所ナリ又他ノ種類ヲ以テ菩提樹ヲ補フヘキ方法ヲ講スルニアラサレハ、近キ將來ニ於テ此事業ハ全ク消滅スルノ恐レアリ、今日マテ森林經濟ノ此方面ニ對スル注意不
充分ナリキ、如何トナレハ森林豐富ナル爲メ未タ之等ノ計劃ニ關シテ特別ノ必要ヲ感セサリキ、以上
述ヘ來リタル必要事項ヲ完全ナルモノトセンニハ我國ノ地質及氣候ニ適應スト認メラル、外國產樹種
ノ移植試驗ヲ行ハンコトハ之又切ニ希望スルトコロナリ。

木工品
輸送ニ關
スル事項

手工の木工業ノ必要事項タル材料ノ供給ニ關スル説明ニ關聯シテ此事業ノ發達ヲ害スルトコロノモノ
ハ輸送ニ關スル規定之レナリ、我露西亞ハ木材貨物ノ鐵道輸送上近時二ツニ別レタリ、オレンブルグ
ヨリバツラキ、リヤージスク、ブグリミンスク、アスタボウオ、エレーツ、アリヨール、ブリヤンス
ク、ゴーメリ、ルニネーツ、ゾドルブノウオ、ラドジウキーロフ等ヲ通過スル線ヨリ北ニ存在スル
地方ニ於テハ其以南ニ比シ低廉ナル鐵道貨物運賃率ヲ適用シ其ノ以南ニ於ケル地方ニ於テハ高價ナル
運賃率ヲ適用セリ又北方ヨリ南方ハ木材ヲ輸送スル場合並ニ此分界線外ニ存在スル停車場ニ於テ其貨
物ヲ受領スヘク指定シタル場合ニハ其ノ輸送貨物ノ運賃ハ高率ニ依リテ之レヲ計算セリ、斯ノ如キ有
様ニテ木材材料ニ不足スル我南部地方ハ森林ノ多キ爲メ木材ノ價格自然ニ低廉ナル地方ヨリモ著シク
高價ニ運賃ヲ仕拂ヘリ、又露西亞南部ノ鐵道經濟上或特殊ノ事情ハ木材ノ平等的分配上又木材ノ職業
的加工ノ開發上(特ニ手工の工業ノ開發上)大ナル損害ヲ與ヘ國家ノ產業開發上不利ヲ爲セリ、即

チ木材ノ外國輸出ノ稅率カ南方ノ稅率ニ反シテ低率ニ定メラレタル爲メ外國ノ製造業者ハ露西亞ノ木
材ヲ利用スルコトニ於テ分界線外ニ居住スル我同胞ニ比シテ一種ノ特權ヲ有スル有様トナルカ爲メ、
昨年ノ終リニ當リ木材ノ輸送ニ關スル該規則ハ關稅局ニ於ケル再調査ニ附セラレ前記ノ分界線ハ廢セ
ラル、ニ至リタレトモ其代リニ高率ナル南方ノ計算法ハ北方露西亞ヘモ擴メラレ、木材外國輸出ノ獎
勵ハ依然トシテ殘ルコト、ナレリ。

運賃率ノ不平均ナルコトハ製作シタル木工品ニ關シテモ亦之レヲ認メラル、コトヲ得、且現行運賃率
カ鐵道事務官ノ一私見ニヨリテ自由ニ左右セラル、モノナリ、各種ノ家具ハ一級品トシテ運賃ヲ課セ
ラレ、手工作品即チ指物細工、彫刻品、鍍工品等ハ二級品トシテ課セラル、然ルニ大工及農民ノ製
作ニ依リタル木工品ハ四級品トセラル、從ツテウヤーツスクノ手工業者ノ手ニ依リ製作セラル、處ノ
簡單ニシテ低廉ナル机及椅子ハ農民ノ製作シタル手工品トシテハ四級品トシテ、指物手工品トシテハ
二級品トシテ、家具トシテハ一級品トシテ輸送セラル、コト、ナリ實際ニ於テハ二級品トシテ運賃ヲ
課スト雖モ屢々一級品トシテ之レヲ取扱フコトアリ、農民ノ製作シタル手工品タルコトハ何ニ依リテ
之ヲ解スルヤ又指物手工品ト家具ノ間ニ如何ナル差異アリヤ斯ルコトカ、安價ナル木工品ニ極メテ高
率ノ運賃ヲ課スルコト、爲ルト同時ニ此手工品ノ流行ヲ著シク阻害セリ。

手工の木工
業ノ開

手工の木工業ノ開發ニ關スル學術的助力ノ方法ニ關スル説明ニ入テ、先ツ之カ爲メ行ハレタル模範的

發ニ關ス
ル學術的
授助
的施設

方法ニ關シ説明スヘシ。

我手工業ハ教育的施設ノ方面ヨリハ何等ノ感動ヲ受クルコトナク全然獨立シテ起リ且發達セリ、然ルニ近時經濟學者カ手工業者ニ關スル問題ヲ起シ、漸ク或地方官等ハ此手工業ニ技術上ノ助力ヲ與ヘンコトヲ始ムルニ至レリ、現ニ實行セラル、教育的施設トシテ現在如何ナルモノヲ有スルカ又手工的木工業ニ對スル其影響ノ結果ハ如何ニアリヤニ付觀察スルニ、文部局ニ於テ始メテ實業教育制度ヲ設ケタルハ約四十年前ニシテ比較的近時即チ千八百八十八年ニ於ケル實業學校規則ノ實施後全ク一定ノ系統ニ鑄造セラル、ニ至レリ。

下級職工
學校

千九百年ニ於ケル下級職工學校ノ數四十八、其ノ内大多數ハ都市ニ存在シ村落職工學校ノ内僅カニ三校即チボリシエソリスカーヤ、バサルノ、カルブラクスカーヤ及ルイスコーフスカーヤ等ノ職工學校カ産業ノ發達スヘキ地方ニ於テ設置セラレタリ、之等ノ學校ハ何レモ指物細工部ヲ有シ其細工部ニハ百三十五人ノ生徒アリ、下級職工學校ノ存立日尙淺ク且階級ニ依ル生徒ノ數、教授科目ノ經過、課程ヲ修了スルモノ、數及生徒ノ撰擇シタル仕事等ニ關スル報告ノ與ヘラレタルモノナキカ爲メ、今茲ニ之等ノ學校カ産業技術ノ改良上如何ナル影響ヲ現ハスカヲ推定スルコト能ハス、然シ兎ニ角技術上ノ影響ヲ與フル爲メニハ斯ノ如キ學校ヲ第一ニ手工業ノ發達スヘキ地方ニ設立セサルヘカラサルコトヲ注意スルヲ要ス。

教習工場
ノ建設

手工業ノ必要事項ヲ調査シ且之レヲ實行センカ爲メ創設セラレタル農務國財省ハ近頃ニ至リ漸ク技術上ノ機關ヲ設ケ教習工場ノ建設ニ着手セリ、之等工場ノ中、木工ニ關スルモノハ現ニカザンスカーヤ縣スンドイルニ於ケルモノカ今建設セラレツ、アリ、其工場ニ於テハ家具向指物細工職、馬車木造部ノ製作及監製品ノ編製等ヲ教授スヘシ又此工場ハ三年ノ課程ヲ有シテ農民子弟ヲ入場セシメ、カザンスカーヤ縣ノ各郡長ノ給費生ニ優先權ヲ附與セラルヘシ、蓋シ該工場ハ主トシテカザンスカーヤ縣ノ爲メニ木工ニ關スル職工及教師ヲ養成スル目的ヲ以テ建設セラレタルモノナリ、此カザンスカーヤ縣ハ森林豐富ナルニモ係ハラズ其住民ハ木材ノ技術的加工ニ關シテ知ルトコロ少ナク、農務省ハ此工場ノ外ニ地方官ノ開設スル教習工場ニ對シテ補助ヲ爲シ且其技術官ノ手ニ依リ之等工場ノ教授方法ヲ監督セリ而シテ木工ヲ専門トナシ農務省ヨリ補助ヲ受クヘキ木工ニ關スル專門部ヲ有スル工場ノ數ハ現在十四アリテ之等ハ皆監細工工場ナリ、即チクルスカーヤ縣、ベルゴロドスキー郡、スドヂヤンスキー郡ウオロネージスカーヤ縣、ボブローフスキー郡、ボグチアールスキー郡、ツौरリスカーヤ縣、ツौरリスキー郡、ハリコーフスカーヤ縣及モスコーフスカーヤ縣等ニ於ケルモノ之レナリ、之等ノ教習工場ノ教授科目ハ一様ナラス、又之等ノ工場ハ實際上ノ目的ヲ狭クセリ即チ地方農民ニ編製手工品ノ一二種ノ製造ヲ教ユルニ過キス、其ノ教授ハ實驗的職工（成リ上リ）ニ委託スルヲ普通トシ屢教育ヲ有セサル職工ニ委託スルコトアリテ、只タ實際ノ取扱ヲ示シテ之ヲ教授シ、畫法モ、理論モ教授スル

コトナク生徒ノ工場在留期間等亦嚴格ニ規定セラル、處ナシ。

手工業者ニ技術上ノ助力ヲ與フル組織ニ關シテハ地方官自身大ニ經驗ヲ有シ、此事ニ關スル率先者ハモスコーフスコヘ及ウヤーツスコヘノ地方官ナリ、モスコーフスコヘノ地方官ハ各種ノ産業ニ對シ技術上ノ感動(獎勵的)ヲ與フル仕事ヲ教習工場ヲシテ行ハシム即チ之等教習工場ニ於テハ幼年者ヲ教育スル外成年手工業者ノ仕事ヲ併セ指導シ、時トシテハ商業上ノコト、例ヘハ手工業者ヨリ製作品ヲ買取ルコト、手工品ヲ賣捌クコト及注文ヲ受クルコト等ノ事項ヲモ行ハシム而シテ木工ニ關スル工場ニ二種アリ、即チモスコーフスカイヤ縣コリツイノニ於ケル籃細工場及セルギエーフスキエーボサードニ於ケル指物、彫刻工場之レナリ、千八百九十一年ニ開設セラレタルコリツインスカイヤ工場ニ於ケル幼年者ノ教育ハ模範的ニ組織セラレ生徒ハ四年間入場セシメ、授業ハ無月謝ニシテ、宿舍食物、器械等ハ總テ設備シアリ、若シ親權者カ二年前ニ生徒ヲ退場セシメントスル時ハ一ヶ月五留宛ノ生活費ヲ償還セサルヘカラス而シテ二年後ハ三留宛償還ス、授業ハ他ノ工場ニ於ケルト同様ニ普通ノ方法ニ依リテ行ハレ、生徒ハ職工ノ監視ノ下ニ工場ノ手ヲ經テ販賣セラル、各種手工品ノ製造法ニ付順次ニ教授セラル、理論教授ハ全然行ハス、同様ニ畫法教授モ無シ、成年手工業者ニ手工ノ改良シタル方法ヲ教ユルニハ手工業者ニ其技術ニ相當スル仕事ヲ與タヘ若シ仕事ノ種類ニ依リテ必要トスルナラハ雛形或ハ繪畫並ニ必要ナル原料及ビ特別ノ器械等ヲ附與シ、職工カ其品物ハ如何ニシテ製作スル

カ又ハ如何ナル點ニ特ニ注意スヘキカ等ニ付キ説明ス、又其工場技術者ハ手工業者ヲ訪問シテ手工業者カ必要トスル仕事ノ取扱方法ヲ實際ニ當ツテ教示シ其製作品カ完成シタル時ハ其ヲ受取リ充分注意シテ其價格ヲ定メ且ツ製作上ノ缺點ヲ指摘ス、若シ手工業者カ販賣ニ適スル品物ヲ製作スルニ至レハ其手工業者ニ注文ヲ與ヘタル仕事ハ市價ニ依ラスシテ消費サレタル時間數ニ依ツテ價ヲ定ム即チ一日六十哥宛ナリ、又勞作上己レノ腕ヲ研キ上ケント欲スル或ル手工業者ハ儲勞働者トシテ教習工場ハ入ルモノアリ千九百二年ニ右ノ教習工場ニ於テ十五人ノ幼年生徒、十人ノ成年手工業者在場シ、新貨物ヲ製作スル外普通ノ市場向キ貨物ヲ製作ス、如何トナレハ工場ニハ大取引ヲ爲ス貯藏場ヲ有スルカ故ナリ。

染色、塗漆等ノ裝飾の仕事ハ教習工場自ラ之ヲ行フ、教習工場ノ努力ノ結果ハ博覽會ニ於テ工場カ受ケタル多クノ褒賞及製作業ノ擴張、手工業者ノ賃錢收入ノ増大等ノ結果ニ依リテ證明セラレ、セルギエフスキエーボサードニ於ケル指物彫刻工場ハ近頃ノ(約五年)建設ニシテ同監工場ト同様ノ内部組織ヲ有ス、千九百二年ニ此工場ニ於テ二十人ノ成年職工及五人ノ生徒ヲ有セリ、該工場ハ古代露西亞式ノ(然シ一部分ハ新式ノモノヲモ)家具彫刻品ノ製作ヲ専門トシ、此手工品ハ美術家ノ繪畫ヲ基トシテ製作セラレ廣大ナル販路ヲ有ス、モスコーフスカイヤ地方官ノ建設シタル教習工場ニ關スル右ノ説明ニ附加スヘキハ之等工場ノ技術者ハ皆外國ニ於テ之等ノ職業教育ヲ受ケタル賢明ナル人々ナルコト

ナリ。

ウヤーツ
スコエニ
於ケル教
習工場

ウヤーツスコエノ地方官ハ手工業改良ノ爲短時日ノ間ニ教習的機關ヲ發達セシメタリ、即チモスコ
 フスコエノ地方官ト同様ニ教習工場ヲ設置シ、之等ノ工場中、木工ヲ専門トスルモノ、數十ハ算ス
 即チ監細工工場五、指物細工工場十二、樺皮製手工品ノ製作工場一、之等諸工場ハ低級ニシテ工場長
 ニハ職工ヲ用ヒシカモ多クハ手工業者ニシテ他ノ労働者ヨリ多少善良ナルモノナリ又教授科目ヲ有セ
 ス、生徒ノ工場在留期間ハ随意トス、之等ノ工場ニ於ケル生徒ノ總數千九百二年ニ三百三十人ニシテ
 其ノ區別ハ小木細工工場ニ於ケルモノ二百五十二人、監細工工場ニ於ケルモノ六十三人、樺皮細工工
 場ニ於ケルモノ十五人トス、生徒ノ大部分ハ職業ヲ相當ニ習得セスシテ工場ヲ去ル、監細工工場ニ
 於テハ川楊ヲ用キテ旅行籃、「バスケット」、紙入籃ノ編方及簡單ナル籃ノ製作法ヲ教授シ指物細工工
 場ニ於テハ多クハ學校用器具ノ製作ヲ教ユ而シテ只縣地方官ノ維持スル一工場ニ於テノミ被木ニテ貼
 覆スル家具ノ製作法ヲ教授ス、ウヤーツクスノ諸工場ニ於テハ畫法或ハ理論ニ關スル教育ヲ爲サス、
 概言セハ之等諸工場ニ於テハ職業ノ練習ノミヲ爲サシムルモノナリ。
 ニジエゴロツドスコエノ地方官ハ一ノ監細工工場ト、一ノ蔗織工場ヲ有シ後者ハ教習的性質ヲ有セス、
 ニジエゴロツドスコエノ地方官ハ一ノ蔗織工場ヲ有シ後者ハ教習的性質ヲ有セス、
 教習的目的ヲ有ス、即チ木粉及木精ノ製法ヲ樹脂ノ製造ニ從事スル成年手工業者ニ教授ス、然シ該製

木材乾溜
教習工場

造場ハ之等ノ手工業者ヨリ買取ルトコロノ「テレビン」油及粗製酒精ノ精製ニ從事スルヲ主タル目的
 トス、ボルタフスコエノ地方官ハ五ヶ所ノ監細工工場ヲ有シ、ベルムスコエノ地方官ハカリノ、カマ
 シンスカーヤ及ロバノーウスカーヤ（「ブルツイムスコエ」農學校ノ近ク）ノ二家具細工工場ヲ建設セ
 リ、ベツローフスコエ郡（「サラトフスカーヤ」縣）ノ地方官ハベスウオデインスコエ地方學校ノ近ク
 ニ指物及鍍工工場ヲ建設シ、フインスコエ郡ノ地方官ハウベリスカーヤ指物細工工場ヲ有スヘルソン
 スカーヤ縣ニ於テハグルシエーフスカーヤ監細工場稍々活動セリ、以上掲ケタル諸工場ノ外労働保護
 喜捨金ニ依リ建設サレタル六ヶ所ノ工場（指物細工工場五、監細工工場一）及個人ノ開設シ且管理ス
 ル工場即チモスコーフスカーヤ縣ニ於ケルエー、デー、マノントワーヤ氏ノアブラムツエーフスカー
 ヤ指物細工工場並ニツーリスカーヤ縣ニ於ケルイー、ウエー、ツインゲル氏。ハリコフスカーヤ縣ニ
 於ケルウエーデー、コロコーリツオフ氏。サラトフスカーヤ縣ニ於ケル伯爵エム、デーオルスフイエ
 フ氏。ウオロネービスカーヤ縣ニ於ケルユー、エヌ、チヨコロバーヤ氏。及クルリヤン、ドスカーヤ
 縣ニ於ケルウエー、イー、ブラテル、ジーベルグ氏等ノ如キ個人カ開設シ且指導スル五ヶ所ノ監細工
 工場アリテ手工の木工業ノ改良ヲ目的トシ之等ハ孰レモ多少効果アル開發的施設ナリト謂フコトヲ得
 ヘシ。

此簡單ナル概況ニ依リ左ノ推定ヲ爲スコトヲ得ヘシ

- 一、工場數ノ極メテ不足ナルコト。
- 二、教授スル科目及順序不充ナルコト。
- 三、教習工場ノ開設及専門ノ撰擇並ニ手工業者ノ職業開發上ノ組織ニ於テ指導トナルヘキ基礎ナキコト。

若シ右ニ掲ケタル總テノ學校及工場ニ於ケル生徒ノ總數ガ一千人ナルコトヲ知ル時ハ其數決シテ少シトセス、然シ生徒ノ數ハ前ニ指示シタル如ク我國ノ森林豐富ニシテ加カモ木工業ニ從事スル手工業者ノ數多キニ比シテハ誠ニ少ナキモノニシテ、我國カ國民ノ職業開發上ノ施設ニ於テ最モ不足シ居ルコトハ左ノ現狀ニ依リ之ヲ知ルコトヲ得、即チ我國ノ總テノ實業學校（事實上農民ノ入り難キ中等技術學校ヲ含ム）ニ於テ約一萬三千ノ生徒カ教育セラル、ニ過キス然ルニ人民ノ數露西亞ノ四分ノ一ニモ足ラサル澳地利ノ如キハ團體或ハ個人ノ維持ニ依リ十萬ノ生徒ヲ有スル六百五十ノ職工學校ヲ除キ政府カ維持シ或ハ保護スル實業學校ノミニ於テ二萬六千人ノ生徒ヲ教育セリ、若シ何處ニ如何ナル學校ヲ建設スルヲ最モ有効ナリトスルカヲ知ルノ必要アラハ産業開發上ノ必要カ一刻モ猶豫シ得サル地點ヲ約百箇所以上指摘スルコトヲ得。

又前記ノ事實ニ依リ教授方法及教育事業ノ組織カ極メテ必要ナルコトヲ知ルヲ得、教習工場ノ指導者ハ多クハ完全ナル教育的素養ナキ人々ナリ即チ自分ノ専門ノコトニ關シテハ完全ナル職工ナルモ、相

當ノ準備ヲ爲サ、レハ己レノ技術ヲ他人ニ傳授シ能ハス、職業教育ノ施設ヲ爲スニ當リ其制式ノ撰擇ヲ誤リ不効ニ終リタルモノアルコトハ前記ノ事實ニ依リ知ルコトヲ得ヘシ。

或ルモノハ理論上ノ智識ヲ授ケサル工場ヲ可トシ、他ノモノハ其工場ニ商業上ノ事項モ行ハシメントシ、第三ノモノハ主トシテ一般ノ教育ヲ施スヲ目的トセリ、之等ノ制式ノ中何レヲ最モ可ナリト爲スヤハ現今ニ於テハ全ク不明ナリ、職業ヲ授クル上ニ於テモ又其教授科目ニ付テモ亦教育方法ニ付テモ何等ノ規定セラレタルモノ無ク又何等ノ一致スル根據ナキカ故ニ手工業者ニ對シ技術上ノ助力ニ關シテ地方ノ行ヒタル企劃ニ付主トシテ語ルヘキモノナシ、文部省ハ専門家ノ作リタル教育方針ニ依リ處置スルト雖モ手工業者ノ狀態ハ其指導ヲ他ノ役所ニ委ス程特種ノモノナルコト及其狀態ヲ知ルコト少キ爲メ狀態ノ異ナル場合ニハ優レタル教授科目モ手工業者ノ教育ノ爲メニハ其ノ効ヲ僅少ナラシムルコト等ノ事情ヲモ共ニ考フルノ要アリ、地方ノ教習工場ニ關シ一般ニ注意スヘキコトハ職業教授ノ仕事ヲ簡單ニシ且工場ノ經費ヲ出來得ル丈ケ僅少ナラシメシトスル希望ヨリ之等ノ工場ハ其教授ヲ營利的工場ニ於ケル教授ニ近ツケシメントセリモスコーフスカヤ地方官ノ建設シタル工場ハ此弊ニ陥リタルモノ、中ニテ最良好ノモノナリ、地方工場ノ修業生ハ自己ノ技術ノ發達ニ依リ己レヲ高メントセス、若シ其卒業生カ職業ヲ能ク會得スルモ自己ノ仕事ニ自信ヲ有セス、從ツテ獨立シテ己レノ専門ヲ改良スヘキ技能ナシ、之レカ原因ハ理論及畫法ノ教授ナキコトニ歸ス、此ノ點ハ我國ノ教習工場カ

生徒ノ技術發達上ニ大ナル注意ヲ拂フトコロノ外國ノ工場ニ比シ著シク異ナルトコロナリ、一例トシテ澳太利國ガリチヤ州ニ於ケル一指物細工教習工場ノ科目表ヲ引用スヘシ

スタニスラーポフニ於ケル指物細工教習工場

科目	時間數			
	一年級	二年級	三年級	四年級
初等畫法	八	八	四	四
裝飾畫法	八	八	四	四
家具技術畫法	四	四	四	四
幾何畫法	四	四	四	四
透視畫法	四	四	四	四
建築畫法	四	四	四	四
設計學	二	二	二	二
算術	二	二	二	二
書寫	一	一	一	一
指物細工、鑄工、彫刻工場ニ於ケル實習	四九	四九	五一	五一
計	三四	三四	三四	三四

獨逸、瑞西、澳地利、ノ教習工場ニ於テハ之等ノ外簿記及材料學ヲ教授ス、畫法並自己ノ繪畫及製圖

教習工場ノ種類

ヲ基礎トスル製作ノ實習ハ創造ニ對スル彼等ノ辨識力及能力ヲ發達セシムル様教育ス。

然シ一方財政及經濟上ノ點ヨリシテ國民ノ職業教授ノ計畫ノ實行ヲ充分ナラシムルコト能ハサルモノアリ、如何トナレハ第一國民教育ニ關スル地方及政府ノ豫算ハ著シク制限セラレ、第二ニ工場ニ於テ教育セラレ、モノ、中其ノ職業ノ一層細密ナル學科ヲ會得シ得ヘキ地位ニアルモノ少ナシ。

故ニ左ノ二制式ノ教習工場ヲ必要トス。

一、單ニ職業及畫法ノ初步ヲ教授スル簡易ナルモノ。

二、職業ノ外職業ニ關聯スル理論及畫法ヲ教授スル正則的ノモノ。

第一ノ工場ハ或職業ニ付未タ從事スルモノナキ住民ノ中ニ、其職業ヲ弘メントスル場合ニ利用スヘキモノナリ、第二ノ工場ハ或職業ニ從事シ且工場ニ於ケル技術上ノ改良ヲ會得シ得ル丈ケノ素養アル住民ニ其技術ヲ改良セシムル場合ニ大ナル援助ヲ爲スモノナリ、其他此後者ニ屬スル工場ハ最モ才能アル生徒ヲ實習ノ爲メ遣シ置キテ職工及教師ノ教育ヲ助ケシムルコトヲ得、之等職工及教師ハ現今我國ニ於テモ最モ必要ヲ感シツ、アルモノナリ、多クノ役所カ其教習工場ノ爲メニ指導者ヲ搜シツ、アルモ容易ニ之レヲ得ルコト能ハス、即チ之等ノ工場ハ成リ上リ職工ニテ満足スルカ或ハ實際上ノ仕事ニ不熟練ナル若年者ヲ外國へ派遣セサルヘカラス、是レ經費ヲ要スルコトニシテ從ツテ到底望ミ得ヘキコトニアラス、若シ簡單ナル教習工場ト理論及畫法ヲ教授スル第二式ノ教習工場ト何レカ現代ノ手工

業改良上一層必要ナルヤノ問題ニ對シテハ必ス此後者ノ教習工場ナリト云フヘシ特ニ手工的木工業ノ改良ノ爲メニハ少クモ左ノ地點ニ於テ左ノ如キ工場ヲ必要トス。

モスコーフスカーヤ縣リカチエフニ於テハ家具及指物細工工場。

ウラジミールスカーヤ縣ボゴロツドスコエ村ニ於テハ彫刻工場。

ニジエゴロツドスカーヤ縣ホフローム村ニ於テハ鍛工工場。

シムビルスカーヤ縣ジエワイキン村ニ於テハ指物細工工場。

ペテルゴーフスカーヤ郡ミシエローフ或ハモスコーフスカーヤ縣ウカゼームイニ於テハ監細工品ノ製造工場。

カザンスカーヤ縣或村ニ於テ馬車製造工場。

ウラール或ハウオロゴツトスカーヤ縣ノカレンスキー郡又ハウステースイソトスキー郡ニ於テ白色樹脂ノ製造場。

コスツロームスカーヤ縣キネシエームスキー郡ニ於テ木材乾溜ノ教習的製造場。

オロネーツカーヤ縣バウエネーツキー郡ニ於テ「オスモル」ヲ原料トスル樹脂製法教習製造場、此他カフカーズニ於テ數種ノ部ヲ有スル木工場ヲ希望ス。

青年手工業者ノ仕事ヲ指導シ又ハ改良シタル手工品ノ見本ヲ分與シ或ハ其ノ他ノ方法ニ依リテ青年手

工業者ノ仕事ニ影響ヲ與フルコトハ教習工場ニ適スルコトナリヤ、之ハ只手工業者ニ如何ニ仕事スヘキカヲ示スニ止リ彼等手工業者ハ勸告又ハ口述的教訓ヲ聽キテモ之ヲ實際ノ仕事ノ上ニ實行スルコトナキカ如シ、時間ヲ貴重セサルヘカラサル彼等青年ノ手工業者ハ不慣ニシテ加カモ最初ノ中ハ收入少ナキコト明カナル仕事ニ時間ヲ費スコトヲ欲セス、故ニ彼等ニ對シ改良シタル手工品ヲ注文シ或ハ其ノ手工品ニ依ル所得ヲ確實ナラシムルノ要アリ斯クセハ初メテ彼等ハ其ノ改良品ヲ製作スルニ至ルヘシ、故ニモスコーフスカーヤ縣ノ教習工場ハ手工業者ノ製作品ノ賣買ヲモ監督シ工場ノ傍ニ貯藏場ヲ有シ總テ商業上ノコトヲ計畫セリ、斯ノ如キ組織トナスコトハ工場自身ノ爲メニモ亦有利ナルモノニシテ其工場ハ大ナル勢力ヲ得、住民ノ爲メ經濟的必要ノモノタルニ至ルヘシ、然シ工場ノ指導者トシテ教師及商業家ヲ共ニ置クコトヲ得ルヤノ點ニ關シテハモスコーフスカーヤ地方官ノ實驗ノ結果ハ之ニ對シ何等ノ解決ヲ與ヘス、モスコーフスカーヤ縣ノ教習工場ニ於テハ教育的方面ニ關スル仕事ハ簡單ニセラレ理論的教授ハ全ク削除サレタリ、免ニ角政府ノ施設物カ商業上ノ仕事ヲ教習工場ニ行ハシムルコトハ多クノ原因ニ依ツテ全ク實行シ得ヘカラサルコトナリ。

教習工場カ爲シ得ヘキ商業上ノ唯一ノ仕事ハ注文ヲ完成スルコトノミナリ、其ハ生徒ノ實習ノ爲ニモ又工場ノ經費ノ一部ヲ返濟スル爲メニモ必要ノコトナリ、工場ノ存在スル地方ニ於テ經濟的機關即チ商品陳列館、商品置場等ノ存在スル場合ニハ教習工場ハ之等ノ施設物ト直接連絡シ其手ヲ經テ改良シ

タル見本、繪畫及仕事ノ新ラシキ方法ヲモ擴ムルコトヲ得ヘシ。

尙茲ニ注意スヘキハ手工業者ノ技術ヲ發達セシムル爲メ設ケラレタル現時ノ施設ニ關シ以上陳述シタルコトハ總テ獨リ木工業ノミニ特別ノ意味ヲ有スル譯ニアラス從ツテ右ニ指示シタル改革モ單ニ木工業ノミナラス他ノ手工業ニモ關係ヲ有シ得ルト云フコトナリ。

木工業ノ發達上多クノ參考品ヲ聚集セル尙品陳列館若クハ博物館ヲ設ケルニ關ス

手工業開發ノ爲メ設ケタル施設ニ關シ右ニ述ヘタル劃策ハ、手工業ニ對スル技術上ノ計劃ノ全部ニアラスシテ、尙ホ他ニ施設シ計劃スヘキ事項アリ、即チ小工業特ニ手工業者ノ技術ニ關シ連續ノ問題アリ此問題ノ研究ニハ専門家ノ熱心ナル考慮ト學問上必要ナル參考資料ヲ具備シ且必要ナル試驗ヲ行ヒ得ヘキ教育的施設ノ存在スルヲ必要トス、外國ニ於テハ斯カル施設トシテ多クノ商品陳列館アリ、然シ其陳列館ハ手工業者ノ製作品ヲ賣買スルトコロノ倉庫の陳列館ニアラスシテ、多クノ見本及出來ル丈ケ多クノ教育的參考資料ヲ聚集シ且ツ技術上ノ改革ニ付研究シ又技術改良ノ運動ニ於ケル方針ヲ決定スルトコロノ専門家ノ一定人員ヲ有スルトコロノ科學的博物館ナリ、斯ル施設ノ一例トシテウイナニ於ケル工藝博物館ヲ舉クルコトヲ得、此博物館ハ我手工業ノ開發ノ爲メニ應用シ得ヘキ技術上ノ計畫ニ關スル方法ヲ明カニスルモノナリ。

ウイナニ於ケル工藝博物館

ウイナニ於ケル此工藝博物館ハ千九百七十九年ニ設立セラレ、澳地利ニ於ケル一般産業ノ開發ニ助力スルヲ其ノ目的トセリ、商務省工業局カ小工業ノ開發ノ助力ニ關スル問題ヲ生シタル時、此事業ノ

執行ハ全然此工藝博物館ニ任セラレ此博物館ニ於テ特別部ヲ設クルニ至レリ、小工業ニ關スル此特別部ニテハ内部ノ整備ニ關スル事項ノミハ博物館ノ一部ヲ形成スルモ他ハ全然獨立ス、即チ此部ハ特別ノ豫算ヲ有シ其勤務員ハ工業局ニ屬ス。

小工業ヲ助長スヘキ最高ノ指導ハ商務省ニ於テ組織セル特別會議ニ於テ之レヲ決シ、此小工業部ノ直接管轄權ハ工藝博物館長ニ在リ、工藝博物館ハ廣大ナル實驗室及工場ノ外ニ手工及其ノ製作品ヲ廣ク聚集シ之レヲ一處ニ陳列スルト共ニ之等ノ製作ニ使用スル器具及機械ヲ聚集シテ陳列ス、之等ノ聚集品ハ最モ重要ナル産業ニ關スル技術的書籍ト共ニ各地ニ於テ如何ニ製作セラル、カヲ知ル爲メ最モ好キ參考品ニシテ、博物館ノ此小工業部ハ産業ノ技術的改良ノ出發點ナリト稱スルコトヲ得ヘシ。

博物館ノ小工業ニ及ホス効

博物館ハ二方面ノ企圖ニヨリテ小工業ニ對スル扶助ヲ爲セリ、即チ一ハ技術上ノ改良他ハ經濟狀態ノ改良之レナリ、技術ノ改良ニ關スル方法ノ一ツハ小工業ノ爲メ必要ナル發動機、器具機械、用具等ヲ常ニ陳列スルコト之レナリ、斯ノ如ク之等ヲ陳列スル爲メ工藝博物館ニハ機械類陳列室ヲ有ス、其内小工業ニ使用シ得ヘキ機械類ノ占有スル場所ハ五百「メートル」以上ノ廣大ナル場所ニシテ其處ニ半馬力以上八馬力以下ノ石油發動機、瓦斯發動機、水力發動機及發電機附屬品其他各種ノ電氣發熱機、金屬及木工用機械、製靴機械、裁縫器械及各種ノ技術上ノ新製品等何レモ陳列セラル、此陳列ハ澳地利人ト同様外國商店ニモ之ヲ許可シ、其場合ニハ其ノ陳列品カ若シ國內ニ販賣セラレサル場合ニハ輸入稅

ヲ免除シ、出陳期間ハ六ヶ月トナシテ絶ヘス陳列品ヲ取替ユルモノナリ、陳列ニ關係アル官廳カ不満足ノモノト認ムル出品ハ陳列ヨリ取除キ或ハ全ク受理セサルコトアルヘク、場代ハ徵收セス、又當然必要ナル動力代、監視料及出品ヲ整理シ且ツ之レヲ維持スル爲メニ要スル料金等モ同様徵收セス、一週三回機械ヲ實際ニ使用シテ觀覽ニ供ス、其ノ他陳列場ニハ常ニ相談所ヲ設ケ、希望者ハ各種ノ器具機械類ヲ求ムル爲其相談所ニ於テ必要ナル報知ヲ受クルコトヲ得、此間斷ナキ陳列ハ各種ノ新構造ヲ有スルモノヲ試驗スルニ最モ都合ニシテ此相談所へ出入スル職工ハ或敏捷ナル廣告ノ犠牲トナルヘキ危険ヨリ保護セラル、コト、ナル、尙此陳列ノ影響ヲウインナニ接近スル地區外ニモ廣ムル爲メ、商務省ハ職工及手工業者ノ旅費及五日間ウインナニ滞在スル費用ヲ給與ス。

此工藝博物館ノ模範ト其助力ニ依リ同様ノ常設陳列館カブリユンナ、レイヘンベルグ、ブラーグ、クラゲンフルト及シテイル等ニ建設サレタリ。

之等ノ常設陳列館ノ外器具機械等ノ一時的陳列館ハ年々開設セラル、即チ州博覽會、勸業博覽會或ハ地方經濟博覽會等是レナリ、併シ此臨時的陳列ハ多價ノ經費ヲ要シ其經費ハ其陳列ノ短期ナルカ爲メ人民ニ對スル其効果ニ比例スルコト能ハス、故ニ博物館ノ管轄官廳ハ州博覽會ノ開設條件トシテ場代ハ無料トナシ三百立方「メートル」以上ノ場合ニ限レリ、又其博覽會ノ繼續期間カ二ヶ月以上ノ場合ニ限り參與スルコトヲ許可スルコト、セリ、千八百九十三年ヨリ九十八年迄ニ斯ノ如キ短期陳列ヲ十

七回開催シ、其出品點數一千七百七十五點、觀覽人員二百萬人以上ヲ算セリ。

小工業ニ對スル技術上ノ影響ヲ顯明ナラシムル爲メニ陳列館ヲ建設スルヨリ一層効果アル方法ハ工藝博物館カ改良シタル器具機械ヲ生産業者ニ供給スルコトナリ。

工藝博物館ハ直接ニ職業ノ技術上ノ必要事項ヲ知リテ其ノ改良ヲ企テ又各地ニ於ケル職業ニ其改良シタル事項ヲ指導スル爲メ必要ナル技術上ノ事項ヲ知ルモノナリ尙必要ノ場合ニハ工場及其仕上場ヲ建設シ且ツ勞作上ノ新ラシキ方法ヲ其地方ノ職工ニ教授シ之等ノ技術ニ關スル企劃ハ經濟上ノ企劃ト密接ノ關係ヲ有ス。

發動機及機械ヲ使用スルコトハ比較的大ナル生産力ヲ有シ、普通一個人ノ企業程度ヲ超過スル事情アルカ爲メ、工藝博物館ハ自然ニ生産業者ノ團體トノミ關係ヲ有スルコト、ナル、一度或地方ニ於テ技術上ノ組織變更セラル、場合ニ之等ノ機械ヲ需要スルモノアルニ至レハ博物館ノ助力ニ依リ一ツノ生産組合カ組織セラル、其組合ハ十年間ニ其大部分ヲ償還スル無利子ノ貸金ノ條件ヲ以テ必要ナル器具及機械ノ貸與ヲ受ク、博物館ハ其館員ノ中ニ産業組合ノ組織ニ經驗ヲ有スル技術者、職工及特別ノ専門家ヲ有スルカ故確實ニ其組合ヲ組織スルコトヲ得而シテ其後ノ世話ハ多クハ地方官廳、産業學校等ノ監督ノ下ニ組合員自身ヲシテ之レヲ行ハシム。

西部歐羅巴ノ此種ノ施設ニ於テハ斯ノ如キ方法ヲ行ハサルモ此工藝博物館ノ仕事ハ小工業ノ改良上著

シク有効ナル影響ヲ顯ハシ、千八百九十二年ヨリ此方法ニヨリ總價額二十五萬「フロリン」ノ發動機及器具機械カ百五十ノ組合ニ貸附サレタリ而シテ其ノ組合ノ多クハ此博物館ノ助力ニヨリテ組織サレタルモノナリ、之等諸機械ノ中約四十ハ發動機、三百ハ木材及金屬加工用機械、百ハ長靴、衣類製作機及其他ノ工業用機械、三十ハ纖維利用物品ノ製作機、百ハ各種職工用器具機械等ナリ。

此企劃ハ前文ニ依リ知り得ルカ如ク實行シ得ヘキ性質ヲ有シ職業ノ改良上直接ニ影響ヲ爲スモノナリ併シ其組合員カ技術上ノ素養アル時ニ限ルハ勿論ニシテ、若シ然ラサル場合ニハ豫メ住民ヲ教育スルノ要アリ、是又博物館小工業部ノ目的トスルトコロナリ、茲ニ注意スヘキハ澳地利ニ於テハ一般ノ技術的教育ハ文部省ノ管轄ニ屬スルトコトナリ、故ニ工藝博物館ノ目的トシテハ産業上直チニ實行シ得ヘキ必要事項ニ限リ、住民ノ教育ハ其成年者ノミニ限リ、職工ノ爲メ講習料ヲ設ケタリ、其目的ハ小工業ニ應用シ且ツ生産力ヲ増加シ得ヘキ職業上ノ最新方法ヲ製造業者ニ教授スルニアリ、故ニ此講習ニハ職工長或ハ助手等實際ニ職業ニ従事スルモノ、ミ入ルコトヲ得セシメ教授科目ハ職業ノ種類及各自ノ技術ニヨリ種々ニ定メラル、ハ勿論ナリ、講習ヲ受クルモノハ總テ給費ニシテ其ノ額可ナリ大ナリ、其ノ他生徒ニハ旅費ヲ支給シ給費ノ一部ハ本省ノ特別經費ヨリ支出シ、他ノ一部ハ本省ノ特別經費ヨリ支出シ、他ノ一部ハ生徒ヲ派遣スル施設者及會社、組合等ヨリ仕給ス。

各地方ノ職工ニ講習ノ効果ヲ擴メンカ爲メ小工業部ハ各地方ニ巡回講習ヲ開催ス而シテ其ノ科目ヲ少

巡回講習
ノ開催

ナクシ、教授期間ヲ短クス、此種ノ講習ノ場所ハ普通地方官衙ヲ使用セシメ、之等ノ官衙ハ其ノ場所ヲ暖ムル爲メト、燈火用トノ經費ヲ徴收シ、教授ノ爲メ必要ナル物品ヲ貸與ス又博物館ハ職工參考書及製品ヲ送付シ參考セシム、此講習モ全然職業ニ關係ヲ有スル人々ノミヲ入會セシメ、教授ハ午後二行ヒ午前中教師ハ其ノ生徒ノ從業スル工場ヲ訪問シ、工作上ノ新ラシキ方法ヲ實際ニ付指示ス、巡回講習ノ生徒ニハ政府ヨリ給費セス、然シ稀ニ地方組合或ハ會社ヨリ必要ナル職工ニ僅カノ費用ヲ與フルコトアリ、千八百九十九年ノ終リマテニ澳地利ノ各地ニ於テ五十七回ノ講習會ヲ開設シ、講習者ノ數千五百八十八人ヲ算セリ。

尙一言附加スヘキハ工業局及其施行機關タル工藝博物館ニ於ケル經濟的企劃ハ小工業ニ於テモ亦必要ナルコトナリ、即チ博物館ハ官廳ノ請負及建築事業ヲ小工業者ニ傳達スルトナリ、之レカ爲メ博物館ニハ之等ノ指導者タルヘキ人ヲ養成スル爲メ特別ノ講習所ヲ有シ、外國貿易上小工業ノ利益ニナル様其ノ紹介ニ努メリ。

小工業扶助ノ爲メ博物館ノ要スル經費ハ毎年ノ豫算ニ依リ之ヲ知ルコトヲ得、即チ千九百年ニハ五十五萬九千「クローネ」ヲ請求セリ。

斯ノ如キ事業ハ農務省ノ管轄ニ屬スル手工品博物館ニ於テモ行フコトヲ得ヘキモノニシテ現ニ存在スル手工品ノ見本及參考書ヲ増加シ又工場及實驗室ヲ建設スルトハ手工業ノ改良ニ必要ナル技術上ノ

施設又ハ必要ナル參考書ヲ有セサル地方ニ大ナル便益ヲ與フルコトナルヘシ。

終ニ臨テ手工業者ノ技術開發上ニ關スル缺點及手工品ノ外見ニ共通スル一ツノ最モ痛切ナル缺點ヲ指摘セサルヘカラス、其ハ手工業者カ理解シ得ル技術上ノ雜誌ノ一モ存セサルコトナリ、教育ノ普及スルニ從ヒ、技術上ノ感化ヲ此雜誌ニヨリテ得ルコトハ大ナル意味ヲ有ス、然ルニ露國ノ技術ノ雜誌ニハ其内容カ世人ノ注意ヲ喚起シ、且貧困ナル住民ニ相當スル價格ノモノナシ、之等ノ不足ヲ充スコトハ個人ノ企圖ニ依頼スヘキモノニアラス。

○手工業者ニ木材ヲ拂下クル現行規定中ニ存スル缺點

次キニ本會議ハ手工業者ニ木材ヲ拂下クル現行規定中ニ存スル缺點ニ就キテ討議シ林務署代表委員エヌ、デー、スホードスキー氏ハ之レニ關シテ左ノ如ク辯明セリ。

今ヤ林務局ハ新ニ一ツノ規則ヲ作成セリ、該規則ハ農民ノ官有地ヨリ建築用及細工用木材ヲ得ルコトヲ現今ヨリ一層容易ナラシメントスルモノナリ、又該規則ハ農民ニ對スル木材ノ賣渡シヲ可成競賣ニ依ラスシテ市價ニ依リ行ハンコトヲ計畫シタルモノナリ、然シ賣買ニ際シ同一評價ノ買手數人現ハルル場合ニハ競賣ニ依ルヘシ、又以前ハ村別ニ賣渡ス場合ニハ必ス競賣ニ依リタルモ新規則ニテハ村別ニ賣渡ス場合ト雖モ右ノ如キ方法ニ依ルコト、ナルヘシ、又新規則ニ依レハ林務官ノ行フ木材ノ小

拂下ケモ餘程容易ニ行フコトヲ得ルニ至ルヘシ、新規則ニ依レハ農民ノ木材ニ對スル必要ヲ満足セシムル爲メニハ總テノ方法ヲ採ルヘキ義務ヲ林務官ニ負ハサル、コト、ナルヘシ。

此議案ヲ評議シテ、本會議ハ此新規則カ現行規則ニ存スル缺點ヲ除去スルコト不充分ニシテ且其根本義カ後者ヨリ多少異ナルニ過キササルモノト決議セリ、如何トナレハ此議案ハ木材賣渡ノ場合ニ於ケル競争ヲ全然削除セサルカ故ナリ、新規則案ニテハ競賣ニ依ラス市價ニヨルノ賣渡ハ特別ノ場合ニハ實行セラルヘシト云フコトヲ斷言シ得ヘシ、又林務官ハ常ニ價格ノ不平均ナルコトニ經驗ヲ有セルカ故競賣ニ餘地ヲ與フルコト、ナルヘシ。

是ヲ以テ最モ人口稠密セル地方ニ於ケル農民ハ木材ヲ有利ニ買フコト能ハスシテ其木材ノ爲メ著シク高價ノ仕拂ヲ爲スコト、ナルヘシ、如何トナレハ競争ハ購買者ニ激怒ヲ起サシメ木材ノ實際價格ニ不相當ナル騰貴ヲ惹起スルコト珍シカラサルカ故ナリ。

尙現行規則ニテハ林務官ハ地方住民ノ毎年ノ木材需要額ヨリ此特許的賣渡ノ爲メ充分ナル量ヲ有スル森林區域ヲ分與スルノ義務アリタリ、加カモ其區域ハ出來ル丈ケ小區域ニ分割シ農民カ手ニ入レ得ル丈ケノ價格ノモノト爲スノ要アリタリ。

然シナカラ之等ハ事實實行セラレサリキ、林務官等ハ特ニ村別ニ依ル賣渡ノ爲メニ、區域ヲ適當ニ分割スルカ如キ繁雜ナル仕事カ非常ニ彼等林務官ヲ困難セシメ種々ノ義務ヲ負ハサレタルカ爲メ之ヲ實

行セザリキ。

故ニ木材賣渡ヲ特定ノ代理者即チ林務官助手ニ委任シ、林務官ノ職務ヲ輕減スルコトハ必要ナリ、且之等ノ代理者ニ其至要ナル義務トシテ農民ニ對スル木材拂下ノ事務ヲ負ハシムルノ要アリ、斯クシテ拂下クヘキ木材ノ貯藏量ヲ知ラシムルコト、押印、自然ニ依ル森林區域ノ區劃、伐採ノ監視及伐採セル樹木ノ検査等ノ業務ハ其人々ニ委任スルコトヲ得ヘシ、斯クノ如ク爲ス時ハ林務官ノ勤勞ヲ輕減シ得ルト共ニ特許的村別拂下ハ現在ヨリ一層之ヲ擴張スルコトヲ得ヘシ、又其ノ林務官助手ハ自分ノ至要ナル事務ノ餘暇ニハ造林ニ關スル他ノ仕事ヲモ爲シ得ヘキハ論ナシ。

此方法ハ政府ノ經費ニ増加ヲ來スト雖トモソハ木材拂下ノ増加ニ依リ、充分償ヒ得ヘキモノナリ、尙大ニ注意スヘキコトハ最初此方法ヲ二三ノ地方、例ハモスコーフスキー地方、ウヤーツスキー地方及ニジエゴロツドスカイヤ縣セメノフスキー郡等ニ行ヒ而シテ後此方法ヲ必要トスル各地ニ施行センカ爲メ先ツ試驗的ニ之レカ施行ヲ要スルニアリ。

カフカーズニ於テ成育スル木材中、指物及鑿工ニ使用シ得ヘキ木材ヲ手工業者ニ供給スル方法ニ關シテハ、本會議ハ政府ノ經費ニ依リカフカーズニ於テ木材ノ經濟的貯藏ヲ爲サンコトヲ希望セントスルニアリ、經濟的貯藏ヲ爲スコトハ木材價格ヲ著シク低下スルコトヲ得、而シテ若シ中央政府ヨリ此仕事ニ同情ヲ得ルト共ニ地方林務官吏カ手工業者總代ノ申請ニ依リテ木材貯藏ヲ爲ス時ハ、此極メテ重

要ナル問題ハ兩方面ノ爲メ有利ナルヘキハ信シテ疑ハサル處ナリ。

村落經濟部ノ手工技術者、工業技師エス、アイ、フキリポー氏カカフカーズニ滯留中、適當ナル木材ノ貯藏試驗ヲ行フヘシト二人ノ林務官ヨリ一致的保證ヲ得タリ而シテ其試驗ハ木材ノ貯藏及運送ノ關係上如何ニ組織セハ此事業ヲ一層完全ナラシメ得ルカヲ決定スルニ一層重大ナル根據ヲ與フルモノナリ、カフカーズニ於テ木材ヲ貯藏スルコトノ著シク困難ナルコトハ豫メ知レ居ル處ニシテ、例ハハ或ル場合ニハ馬背ニヨリ木材ヲ運搬セサルヘカラサルコトモアルヘシト雖モ、手工業者ノ爲メニハ極メテ高價ナル多クノ木材及現今全ク利用セラレサル木材力僅カノ價格ニテ得ラル、ニ至ルヘキヲ推測セハ、此事業ハ政府ノ模範ニヨリ個人ノ企劃ヲ惹起スヘキハ今日ヨリ想像シ得ルトコロナリ。

此事業遂行ノ爲メ重要ナルモノハ必要ナル流通資本ニ關スル問題ナリ、林務官ノ處分シ得ル經費ハ僅ノモノナリ、然シ若シ試驗ノ結果此計畫カ有利ニシテ且發達セシメ得ヘキコトヲ證明シ得ル場合ニハ林務局ハ林業經濟ノ利益上經濟的貯藏費ノ外他ノ一般の仕事ニ豫定シタル經費ヲ使用スルコトヲ認ムルニ至ルヘシ。

○造林及樹種ノ改良ニ關スル事項

本會議ハ現今國庫ノ行フ造林事業ハ手工業者ノ必要事項ヲ豫知セサルカ故ニ林務署造林命令ニ於テ適

當ナル指示ヲ與ヘラレンコトノ希望ヲ表明セリ。

手工品製作ノ場合ニ使用セラルヘキ或種類ノ木材ハ擇伐方法ニ依リテ之レヲ得ヘシト雖トモ必要ナル木質ヲ有スルモノハ特別ノ經濟トシテ森林地區ノ一部分ノ分割ヲ必要トス。

地方住民ノ利益タルヘキ外國産ノ樹種ヲ輸入スルコトハ他ノ方面ヨリスルモ極メテ有益ナルコトナルヘシ、故ニ試験ニ依リ如何ナル外國ノ樹種カ我露國ノ氣候ニ適スルカヲ明カニスルハ又必要ノコトニシテ、之レニ關シテハ地方ニ於テ本事業ニ大ナル便宜ヲ有スル專門學校カ其事業ニ大ナル利益ヲ表スナルヘシ、尙之等學校ノ事業ハ同時ニ専門家ノ中ニ此事業ヲ弘布スル手段トモナルヘシ、然シ一層廣キ範圍ト一層種々ナル氣候ニ於テ試験的研究ヲ爲スタメ之等專門學校以外ニ本試験ハ造林試驗場及林業試驗場ニ於テモ亦之レニ關スル試験ヲ行フコトヲ要ス

○木工業ニ關スル技術ノ増進ニ關スル事項

家具指物細工業、鋸工業及彫刻業ニ關シテハ本會議ハ其技術ヲ高ムルコトヲ目下ノ急務ナリト認メリ。農務省カ本事業ニ關シテ諸種ノ實驗ヲ行ヒタル結果ハ、手工業者ヲ教習工場ニ於テ教育スルコトカ最モ好キ方法ナルコト明カトナレリ、而シテ本年カザンスカーヤ縣ニ於テ木製品教習工場カ農務省ニヨリ開設セラレタリ、此工場ノ外モスコーフスカーヤ縣及ウヤーツスカーヤ縣ニ於テ地方官ノ設立シタ

木製品教習工場ノ開設

ル工場アリ、然レトモ之等工場ノ事業ハ何事ニ付テモ一定スル處ナキカ故ニ之等ノ工場ニ於テハ改良シタル工作方法ヲ手工業者ニ教育スル外ニ仕事ノ進歩上一定ノ順序及確實ナル教授科目ヲ一定スルノ必要アルヘシ。

此事ニ關シ議員アール、エフ、メリツエル氏ハ下ノ如ク附加セリ、自分ノ思フニハ之等職業ノ技術上ノ改良ノミニテハ尙充分ナラス、手工業者ノ製作品ノ美術的方面ニ尙一層注意ヲ拂フ必要アリ。

手工業者ノ製作品ハ其ノ國民的性質ヲ有スルカ爲メ價值ヲ生スルモノナリ、故ニ此見地ヨリシテ手工業者ノ仕事ヲ獎勵スルコトハ極メテ時宜ニ適シ且必要ナルコトナリ、手工品ノ美術的方面ニ適當ニ向ケラレタル注意カ如何ニ重要ナル意味ヲ有スルカヲ示ス實例トシテ、澳地利ニ於ケル簡單ナル人形ノ製作業アリ、此人形ハ其製作上、何等ノ獎勵ヲ受ケスニ製作サレシ間ハ不活發ナル購買者ノ中ニ狭小ナル販路ヲ有スルニ過キサリシカ現時ニ於テハ之等ノ人形ハ特ニ外國人ニ依リテ多ク購買セラレ、其ノ製作ハ多額ノ貸錢收入ヲ住民ニ與ヘ其ノ從業者ノ數ヲ著シク増加スルニ至レリ、是レ即チ政府及社會カ此製作業ニ注意ヲ拂ヒウインナニ於ケル優秀ナル技藝家等カ此製作業ニ助力シタル爲メナリ、即チ其美術家ノ繪畫ニ依リ人形ヲ製作スルモノニシテ、之等ノ美術家ハ此仕事ノ性質ヲ變更セス、一般公衆ノ要求ニ相應スル現代的美術的ノモノトナシ、一定ノ美點ヲ其ノ製作品ニ添加セルカ爲メナリ。我露國手工業者ノ家具指物細工ノ美術的方面ニ對スル獎勵モ斯ノ如キ意味ヲ有スルノ要アルヘシ、我

手工的製作品ノ美術的方面ニ於ケル注意ヲ必要トス

手工業者
ハ繪畫ノ
案アル
コトヲ必
要トス

露國ニ於ケル家具指物製作業ハ現今ノ狀態ニテハ其勞力ニ對スル賃金ヲ多クスルコトモ又製品ノ販路ヲ擴張スルコトモ到底望ムコト能ハス、露國手工業者ハ其ノ家具指物等ノ手工品ニ於テ、益々國民的氣風ヲ有スル形狀及模様ヨリ遠サカリ、外國風ニ製造センコトヲ努ム、然シ總テ様式ニ依ル仕事ハ眞面目ナル學習ヲ要ス其學習ニハ畫法ヲ加フルノ要アリ、然ラサレハ手工業者ハ全然畫法ノ心得ナキカ故、其ノ努力ノ結果ハ無趣味ニシテ且様式ノ不調和ナル混和物ト異ナルトコロナキ手工品ヲ生スルニ至ルヘシ、從ツテ之等ノ手工品ハ國民的創造力ノ見地ヨリ何等ノ趣味ヲ顯ハスコトナシ、即チ之等ノ手工品ハ國民的勞力ノ製作物ニ特別ノ價值ヲ附加スルトコロノ最モ實質的ノ要素ヲ具有スルモノニアラス、尙又手工業者ハ總テノ物品カ具備セサルヘカラサルトコロノ根本的要件ニ付テハ何等ノ理解ヲモ有スルコトナシ、斯ク無識ナルカ爲メ我手工業者ノ製作品ハ形狀、彩色、裝飾等ノ不調和最モ甚タシキモノナリト稱スルコトヲ得ヘシ。

具體的ノ事實トシテ或塗漆木製品ヲ舉クルコトヲ得、其手工品ハ其性質上外國人ニモ興味ヲ有スルモノナリ而シテ若シ之等ノ手工品カ古代露西亞ノ手工品カ有シタル總テノ特質ヲ保全シテ、適當ナル形狀ニ製作セラレシナラハ、獨リ露國ニ於テノミナラス廣ク外國迄モ販路ヲ開拓スルコトヲ得タルナルヘシ、然ルニ現時此塗漆製品ハ之等ノ從來ノ性質ヲ失ヒ或物ハ拙劣ニ彩色サレ無趣味ナル繪畫ヲ有スル物ヲ見受クルコト稀ナラス、尙之等製品ノ構造モ亦極メテ不完全ナルコトヲ茲ニ附言セントス。

露西亞ノ手工業者ハ美麗ナル彫刻品ヲ製作スル技能ヲ有ス、然ルニ遺憾ナカラ個人ノ創業ニ依リ起リタル古代露西亞風ノ彫刻品製作業ノ手工業者ニ對スル感動、却ツテ之レヲ否ムヘキ結果ヲ持チ來スコト、ナレリ、近時ニ於ケル美術ノ傾向ハ我彫刻師ノ仕事ヲ詐僞の道途ニ指導スト稱スヘシ、如何トナレハ此事業ノ創業者等ハ古代模様ヲ有スル繪畫ノ不規則ナルコトニ心ヲ奪ハレ、只手工品ノ均調ヲ破ランカ爲メ、粗造ニ仕事ヲセンコトヲ職工ニ強ユルニ至レリ、斯クノ如ク手工業者ニ教ユルニ古代的精神ヲ有スル物品ノ再興ヲ以テセスシテ、古代的物品ヲ僞造スル様教ユルニ至レリ、古代繪畫ノ不規則ナルコトハ繪畫法ヲ知ラサル爲メト適當ナル器具ノナキ爲メ起リタルコトナリ、然ルニ舊キ手工品ノ實質及價值ハ其ノ勝手ナル想像ニ依テ推論スルコトヲ普通トス、故ニ古代繪畫ノ美點ヲ關スル評價ニ付テ職工ヲ教育スルノ必要アルノミナラス又職工カ國民的性質ヲ明カニ顯シタル品物ヲ製作シ得ル様之ヲ教養スルノ要アリ、然シテ其ノ實際ノ遂行ニ當ツテハ技術ヲ現代ノ狀態ニ相應セシムルコトモ亦必要ノ事項タリ。

瑞典ニ於テハ、今ヲ去ル七八十年前ニ國民的精神ノ復興ヲ目的トスル團體起レリ、此團體ハ地方住民ニ其ノ思想ヲ弘布スル爲メ、古代様式ノ家屋ヲ數箇村ニ建造セリ、其建物ハ古代ノ家具及裝飾品等ヲ以テ其周圍ヲ飾レリ、此後間モナク之等村落ノ住民ハ家屋内モ亦家庭用ノ需用品モ總テ其家屋ヲ模寫スルニ至レリ、斯クシテ此團體ノ企テタル事業ハ、遂ニ驚クヘキ結果ヲ表ハセリ、以上ノ談話ヲ基礎ト

シテエヌ、アー、フイリボーフ氏ハ左ノ如ク注意ヲ促セリ。

手工業ニ國民的様式ヲ擴ムルコトニ關スル問題ハ元ヨリ同感ノ至リナリ而シテ此手工品ノ製作上ニ四圍ノ自然ニヨリテ培養サル、我國民的精神ヲ表出スルコトニ努ムルノ要アルハ勿論ノコトナリ、然シ之レト同時ニ手工業ヲ直チニ實行スヘキ利益問題ノ存スルコトヲ忘ル可カラス、現今例ヘハモスコ地方ニ於ケル家具手工業者ハ多クノ家具ヲモスコ向キトシテ製作ス而シテ此手工品ヲ其様式ノ方面ヨリ觀察スルノ要アリ、即チ善ク云ヒテ西歐様式ヲ破壊シタルモノ、普通ニ云フテ石鹼ノ包裝ヨリ借リタル繪畫ノ混合物ナリ、然シ斯クノ如キ手工品ハ廉價ニシテ咎メ立セサル市民ノ意ニ適フコトニ付考慮スルヲ要スルト共ニ斯クノ如ク外國様式モ又識ラサルヘカラス、然シ惡シキモノト善キモノヲ判明スル嗜好力及能力ヲ職工ニ教養スルノ要アリ。

彫刻ヲ教授スル場合ニ外國ノ様式ヲ採用スルコトハ教育方法トシテハ大ナル意味ヲ有ス、若シ生徒カ古代露西亞風ノ手工品ニノミ依リテ彫刻ヲ學フ場合ニハ其ノ生徒ノ中ヨリ節制アル彫刻師ヲ出スコト能ハス、蓋シ不規則ナル幾何學の形體ハ職工ニ對シ、大ナル熟練ヲ要セス、殊ニ仕上ケテ粗略ニ行フ時ニハ其製品ハ古代ノ原本ニ擬フコトハ現在明カナルコトナリ。

手工業ニ關シテハ、一ツノ表面上ノコトノミヲ問題ト爲スヘキニアラス、宜シク仕事ノ實行の方面ニ付考フルノ要アリ、故ニ古代露西亞ノ様式ノ再興ノミニ限ルヘカラス、宜シク手工業者ヲ各方面ニ教

育スルノ要アリ、又獨立シタル實際の仕事ヲ手工業者ニ教ユルノ要アリ、之カ爲メニハ唯單ニ一ツノ指示ニヨリテハ嚴正ナル結果ヲ得ル能ハス、必ス實際の學業ヲ修メシムルノ要アリ而シテ此レカ爲メニハ教習工場ヲ建設スルヲ以テ最モ卓越シ且ツ最モ信賴スヘキ方法トナス。

○職業ヲ授クル方法ニ關スル事項

アール、エフ、メリツエル氏ハ本事項ニ關シテ左ノ如ク語レリ。

彼ノ觀察ニ依レハ、一ツノ學校モ希望ニ協フ職工ヲ出サス、職業ハ實際ノ品物ニヨリ仕事ヲ爲サシムル場合ニノミ完全ニ之レヲ教ユルコトヲ得。

商人ノ注文ニ依リテ手工業者ノ製作スル無趣味ナル手工品ニ關シテハ手工業者即チ職工ヲシテ各種ノ様式ヲ知ラシムルノ要アリ、之カ爲メニハ指物細工及彫刻業ノ盛ナル所ニ於テ外國ニ於ケル様式ノ確ナル見本ヲ聚集スルノ要アリ又其陳列館ニ於テ之等ノ見本ニ付製作方法ヲ教ユルヲ要ス。

引續キメリツエル氏ハ教師ノ仕事ニ關スル左ノ案ヲ本會議ニ提出セリ。

教師ハ手工業ノ發達スヘキ一定ノ地方ヲ定時ニ巡視シ、其地ニ小規模ノ教習工場ヲ建設シ教師ハ其教習工場ノ事務ヲ監督指導シツ、一ツノ場所ニ約三ヶ月宛滞在シテ四ヶ所ヲ受持タサシムヘシ而シテ教師其者ノ養成問題ニ關シテハメリツエル氏ハ左ノ如ク假定セリ、即チ之カ最良方法ハ專門的教習工場

ニアラスシテ普通ノ職工工場ヲ最モ善キ方法トセリ即チ其職工工場ヨリ既ニ夜學ノ課程ヲ經、其理論上ノ教育ヲ補習シツ、アル善良ナル職工中ヨリ之レヲ撰拔スルコトヲ得ヘシ、故ニ農務省ハ畫法及教師トシテ必要ナル科目ヲ教授スル特別ノ講習ヲ行フノ要アリ、職工ハ自分ノ勤ムル其工場ニ於テ實際ニ其職ヲ研究スルコトヲ得ヘシメリツエル氏ノ此畫策ヲ評議シタル後、會議ハ左ノ如ク認メタリ。

都市ニ於テ斯ノ如キ半技藝的講習ヲ實施スルコトハ都市ニ於ケル職工ノ改良ヲ助クルコトヲ得ヘシ、然シ手工業ノ爲メ必要ナル職工及教師ヲ募集スルコトハ容易ナラサルヘシ、故ニ教師養成工場ハ都市ニ於テセスシテ手工業ノ集中セル中必ニ建設セサルヘカラス、斯クセハ教師タル職務ヲ嫌ヒ自己ノ工場ニ於テ働カントスル職工モ此手工業ノ爲メ決シテ無益トナルコトナカルヘシ、

斯クノ如キ有様ニテ仕事ノ改良サレタル方法及職工トシテ必要ナル技術上ノ智識ヲ手工業者ニ指示スル方法ハ左ノ形式ヲ必要トスルニ至ル。

高等技術的監視ハ高等教育ヲ有スル技術者及工藝者ヲ以テ政府之ヲ組織セサルヘカラス、之等ノ人々ハ露西亞ニ於ケル手工業ヲ管轄スル中央機關ノ支配下ニ屬セシムヘシ、次ノ階級ハ教師學校ナリ其學校ニ於テハ職工教授ノ外畫法、木材、技藝學及簿記ヲ教授セサルヘカラス、如何トナレハ之等ノ學校ハ直接ノ目的即チ教師ノ養成ノ外ニ地方産業ノ開發ニ對シテモ關係セサルヘカラス故ニ之等ノ學校ヲ木工業ノ盛大ナル一定ノ地方ニ於テ建設スルノ要アリ、次ノ階級ハ教師ニヨリテ指導サル、教習工場ナ

リ、其ノ工場ハ只職工ノミヲ實習スルコトコトス。

○籃細工業ノ改良施設方法ニ關スル事項

近時籃細工業ハ年ト共ニ發達シ本工業ハ大ナル未來ヲ有ス、故ニ其材料ニ關スル問題ハ將來最モ重要ナルモノトナルヘシ樹枝ノ性質ハ手工品其物ノ性質ニ關係ス、樹枝ノ上等ナルモノハ耕作（改良）サレタル楊柳樹ヨリノミ得ルコトヲ得、川楊ノ耕作カ如何ニ重要ナルカハ獨逸アーヘン市ノ附近ニ於ケル此川楊カ葡萄ト一列ニ植栽セラル、コトニヨリ之ヲ推斷スルコトヲ得ヘシ。

斯ク楊柳林ノ植栽カ有益ナル點ニ於テ葡萄ノ耕作ニ近ツキツ、アルナリ。

露國ニ於テモ籃用川楊ヲ植栽スルハ將來利益トナルヘキモノナリ、如何トナレハ川楊ノ改良シタル種類ノ需要アルヘキハ疑ナキトコロナリ、然ルニ我露西亞ニ於テハ殆ント川楊ヲ植栽シタルモノナシ、又例令之レ有リトスルモ極メテ小面積ノモノナリ即チスードシヤンスキー郡ニ於テドルゴルノコフ公爵ノ所有スル川楊ノ植栽地ハ僅カニ約一「デシヤチーナ」半ヲ占ムルニ過キス、又チンケル氏ノ所有スル同面積ノ植栽地カツノリスカーヤ縣ニ存スルニ過キス、故ニ地方住民ニ籃細工用川楊ヲ植栽スルノ必要ナルコトヲ知ラシムルハ必要ニシテ此目的ノ爲メニ川楊ノ植栽地ヲ籃細工傳習工場ノ附近ニ設ケ且其科目トシテ川楊ニ關スル事項ノ教授ヲ爲スノ要アリ。

川楊ノ植栽獎勵ヲ必要トス

外國ニ於
ケル製
業及川
植栽狀
實況
ヲ視
テメ
テ外
派要
スル
者ニ
スル

カザンスカーヤ縣マリインスキー、ボサードニ於テ新ニ設ケラレタル工場ノ附近ニ五「デシヤチン」ノ川楊植栽地ヲ設クルコト、ナレリ、斯ノ如ク本省ニヨリテ保護サル、地方ノ籃細工教習工場ハ皆土地ノ一部分ヲ斯クノ如キコトニ供給セサルヘカラス。

川楊及籃細工ニ關スル職工及教師ヲ養成スヘキ目的ヲ有スル教習工場ノ教師タルヘキ人即教習工場ノ指導者ハ本會議ノ意見ニ依レハ現今露西亞ニ一人モナシ、故ニ此不足ハ一般ノ技術的教育ヲ有スル人ヲ川楊ニ關スル事項及籃細工ヲ完全ニ教授スル外國ノ學校ヘ派遣シ以テ此不足ヲ補ハサルヘカラス而シテ其希望事項ノ大ナルト此事業ヲ大ニ進歩セシメンカ爲メ三人ヲ派遣スルヲ以テ最モ可ナリトス即チ一人ヲ澳洪國ヘ、他ノ一人ヲ佛蘭西ヘ、残りノ一人ヲ獨逸ヘ派遣スヘシ。

之等ノ國ニ於テハ籃細工及川楊ノ耕作ヲ極メテ重要視シ其事業ノ組織各異ナリタル性質ヲ有ス、即チ獨逸ハアーヘン市ノ附近ニ於テ廣大ナル範圍ニ於テ川楊ノ培養ヲ爲シ其事業ハ總テ此製作業ヲ基礎トス、又特別ノ事項トシテ見ルヘキハ此アーヘン市附近ニ於ケル川楊植栽地ハ農民ノ共有ニ屬スルコトナリ、故ニ此事業ノ經濟的方面ニ關スル施設ヲ研究セハ吾人ニ極メテ良好ノ教訓ヲ與フルコトナルヘシ、佛蘭西ニ於テハ籃細工ノ技術特ニ高尚ニシテ、澳地利ハ之等事業ノ教習的方面ニ關スル施設亦最モ模範的ナリ。

教習工場ニ於テハ斯ノ如キ教育アル專門家ヲ其ノ長トナシ以テ充分ニ經驗アリ且ツ教育的ニ養成サレ

タル教師ヲ出スヘキ状態ニアラサルヘカラス、尙其教師ハ指導者トシテ地方工場ヘ派遣シ現時ノ如キ状態ヨリモ更ラニ大ナル利益ヲ與フル様爲サ、ルヘカラス。我氣候上ノ條件ニ最モ好ク適應シ且ツ川楊植栽事業ノ利益ヲ一層確實ニスルトコロノ種類ヲ撰擇スル問題ハ本會議ニ依リテ豫メ定ムヘキコトニアラス、即チ其ヲ解決スルハ前項ノ方法ニ依リ養成サレタル專門家カ參與シテ繼續的實驗ヲ行ヒ初メテ解決スルコトヲ得ヘシ。

○教習工場ノ建設ヲ要スヘキ手工業地ニ關スル事項

本會議ハ進ンテ教習工場建設ノ必要アルヘキ手工業地ニ關スル問題ニ移リテ近キ將來ノ爲メ家具及指物細工或ハ其ノ他ノ木材製作業ニ關スル工場ノ建設ヲ必要トスル場所ヲ左ノ如ク撰定セリ、則チ小木細工及家具ノ製作ニ關スル工場ハ（彫刻或ハ鍍工部ヲ有スル）左ノ場所ニ設置セントス。

- 一、モスコーフスカーヤ縣モスコーフスキー郡。
- 二、ニジエゴロツドスカーヤ縣セメノフスキー郡。
- 三、シムビルスカーヤ縣アラツイルスキー郡。
- 四、ベルムスカーヤ縣
- 五、ウオロゴツドスカーヤ縣

工場ヲ建設スル位置ヲ一層確實ニ撰定ス

六、モギレーフスカーヤ縣

七、ボドリスカーヤ縣或ハウオルインスカーヤ縣

八、北部カフカーズ

九、ザカフカーシエ

ルニ當リテハ地方ノ當業者ト協議シ之レヲ定メサルヘカラス。

右本會議ニヨリ撰定シタル工場ニハ木材乾燥場ヲ設ケサルヘカラス。

乾燥木材ニ關スル問題ハ多クノ製作業ノ爲メ極メテ重要ナルモノナリ、特ニ數多ノ手工業ノ盛ナル地方ニ於テハ乾燥場ヲ有セサル爲メ又乾燥シタル木材ノ不足スルカ爲メ其ノ製作品極メテ不堅牢ニシテ良好ナル價格ニ賣リ捌カル、コト能ハス。

今ヲ去ル六年前大藏省ハ此乾燥木材ノ需用額ニ付テ疑ヲ起セリ、然シ此問題ハ今日迄實行シ得ヘキ決定ヲ見ス、然シ若シ手工業者カ乾燥木材ヲ得ルコト能ハサル場合ニハ木工業ノ状態ヲ當然有スヘキ位置ニ高ムルコト能ハス、且ツ又之カ現状ヲ維持スルコトスラ困難ノコトナリ、之カ爲メ先ツ乾燥場ヲ獨リ教習工場ノ附近ノミナラス獨立ノ地點ニ約五ヶ所位建設スルノ要アルヘシ、如何ニ乾燥場カ必要ナルカハ左ノ事實ニ依リ之ヲ知ルコトヲ得ヘシ、例ヘハ或地方官ハ乾燥材ヲ有セサルカ爲メ砲兵廠ヨリ彈藥箱ノ注文ヲ受理スルコト能ハサリキ、乾燥場ハ地方官ノ管理ノ下ニ置カサルヘカラス乾燥場建築ノ爲メ必要ナル手段(資金)ヲ與フルコト及乾燥場ヲ設計シ且ツ建築スル場合ニ適當ノ指示ヲナス

爲メ技術上ノ助力ヲ與フルコトハ政府ノ當然努ムヘキコトナリ、マリインスカーヤ教習工場ノ附近ニ、エヌ、アー、フイリボース氏ノ考案ニ成レル二千留ノ價格ヲ有スル乾燥場ヲ建築セリ、若シ其ノ實驗ノ結果此乾燥場カ相當ノ模範的効果ヲ表ハスニ於テハ此試驗ハ他ノ地方ニ於ケル乾燥場建築ノ爲メ利スルトコロ少ナカラサルヘシ。

次ニ馬車製作業ニ關スル工場ハ

一、カサンスカーヤ縣

二、サラトフスカーヤ縣

三、タンボフスカーヤ縣

四、ウイテーフスカーヤ縣

五、ベルムスカーヤ縣

之等ノ工場ハ馬車ノ木造部ヲ製作スル外金屬品ヲ着セタル部分ヲモ製作センカ爲メ鍛冶部ヲモ有セサルヘカラス。

職工ヲ教習スル外ニ之等ノ工場ハ各種ノ荷車及馬車ノ注文ヲ受クルコトヲ得ヘシ、即チ之等ノ注文ハ其部分ヲ工場自身ノ手ニテ又其一部ヲ其手工業者ニ請負ハセ、以テ全部ノ注文ヲ遂行スルコトヲ得ヘシ、尙其場合ニハ手工業者ノ仕事ヲ監視スルコト及其仕事ヲ一様ナラシムルコトハ工場ノ義務トス、

即チ此例トシテ本年村落經濟部ハ軍務廳ヨリ手工業者ノ爲メ五十輛ノ軍用車ノ注文ヲ引受ケ能ハサルヤトノ問合ヲ受ケタルコトアリ、然ルニ何等ノ機關ヲモ有セサルカ爲メ斯ノ如キ注文ヲ引受クルハ實ニ困難ト爲ス所ニシテ若シ若干ノ教習工場現存セハ此ノ如キ注文ニ應スル爲メ多クノ手工業者ヲ招致スルコトヲ得タリシナルヘシ。

樽桶製作ニ關スル工場ハ

一、シムビルスカイヤ縣。

二、ポーランド(「ドネーブル」河或ハ其支流ニ沿ヒ)

三、カフカーズ(主トシテ石油用小樽ニ山毛、樺材ヲ利用スル爲メ)

籃細工ニ關スル工場ハ

一、ペテルブルグスカイヤ縣ベテルコフスキー郡。

二、西部邊境地方。

三、カフカーズ。

此他實際的地方工場ハ職工ノ備入ニ對スル本省ノ保護金(五百留)ノ交付ニ依リ其數ヲ三十マテ位ニ増加セサルカラス(現在十八)又樹木ヲ傷ケテ樹液ヲ採收スル事業ノ改良方法ヲ弘ムル爲メニ農民ノ樹脂製造業及潤葉樹ノ乾溜ヲ改良スル爲メ教習的模範製造場ヲ建設セサル可カラス即チ

A、樹脂製造工場ハ

一、ウラール。

二、ウオロゴツドスカイヤ縣。

三、オロネーツカイヤ縣。

B、木材乾溜工場ハ

一、ヤロオラーフスカイヤ縣ノ北部諸郡。

二、カフカーズ。

以上ノ如ク撰定シタル各種ノ教習工場ヲ全部實施スルトセハ其ノ初年度ニ要スル經費概算ハ左ノ式ニ依リ算出スルコトヲ得。

教習工場及其他ノ施設物	建築ノ爲メ要スル一時的經費	毎年ノ經費
小木家具細工工場	9 × 20,000 = 180,000	6,500 × 9 = 59,500
乾燥場	5 × 3,000 = 15,000	
馬車工場	5 × 30,000 = 150,000	8,000 × 5 = 40,000
樽桶工場	2 × 15,000 = 30,000	3 × 5,000 = 15,000
籃細工工場	1 × 25,000 = 25,000	3 × 5,000 = 15,000
	3 × 15,000 = 45,000	

地方官ニ對スル補助		12 × 500 = 6,000
樹脂製造場	3 × 20,000 =	60,000
木材乾溜製造場	3 × 20,000 =	60,000
計		165,500

之等ノ開發的施設ヲシテ地方ノ産業ト密接ノ關係ヲ有セシメ且ツ一層實際的ノモノトナサンカ爲メニハ工場ハ常ニ注文ヲ受ケ且自ラ手工品ヲ製作セサルヘカラス而シテ之等ノ企劃ヲ完フル爲メニハ最初凡ソ十萬留ノ流通資本ヲ必要トス。

工場ノ商業上ニ關スル事務成功セハ其毎年ノ經費ハ其後漸次遞減スヘシ、手工業者ノ製作上ノ技術ヲ完全ニスルコト、教習工場カ眞面目ニ其職務ヲ果スコトハ我露西亞ニ於テ總テノ人ニ重要ナルモノト認メラレス、殊ニ國民の産業ニ利害關係ヲ有スルモノスラ之レヲ重要視スルニ至ラス、然ルニ外國ニ於テハ政府及社會カ小工業ノ維持及發達ニ關シテ企劃スルト同時ニ其監督ニ特別ノ注意ヲ拂フヲ常トス。

以上述ヘタル事項ニ關シテ其ノ模範トシテ見ルヘキモノハ澳地利南部ゲルツクラデースク侯國マリアノ村ニ於ケル椅子製造業ニシテ此事業ハ澳地利ニ於テ小工業ノ利益ヲ保護スル施設ノ代表的計畫事業ナリ。

往時伊太利ヨリ移住セル多クノ住民ヨリ成ルマリアノ村ノ住氏ハ十九世紀ノ初メニ當リ漸ク農閑ニ際シ家具ノ製造ニ從事スルニ至レリ而シテ五十年前頃ニハ其村ニ藁ノ座席ヲ有スル簡單ナル椅子ノ製作ヲ専門トスル三十戸ノ工場アリテ其ノ椅子ハ澳地利及地中海沿岸ノ諸國ニ於ケル貧シキ住民ノ中ニ其ノ販路ヲ有セリ、而シテ其製作法ハ手製ニシテ原始的方法ニヨリ行ハレタルモノナリ、然ルニ一度此製作業ノ起ルヤ此簡單ニシテ若カモ容易ニ習得シ得ヘキ仕事ハマリアノ村ノ隣村ニ於テ急速ニ競争者ヲ惹起シタルト同時ニ佛蘭西ニ於テ家具ノ機械的製作ヲ爲ス製造場ノ創設サレタル爲メ此ノ地方的製作業ハ特ニ甚大ノ打撃ヲ受ケタリ。

其後千八百七十三年ノ産業ノ恐慌、以太利ニ於ケル指物細工ニ對スル輸入税ノ増率カ此地方的産業ヲ致死セシメタリト稱スルコトヲ得ル程打撃ヲ與ヘタリ、斯クシテ本業ハ手工業者ノ爲メ比類ナキ苦痛ノ状態ニ陥レリ、即チ勞働時間ヲ一晝夜十八時間迄増加シ且ツ椅子ノ價格ヲ低下(千八百九十八年ニハ一打ニ付三留六十哥ニ達セリ)セシト雖トモ何等此事業ノ扶助トナルコトナク住民ノ貧苦スルモノ益々増加セリ是ヲ以テ初メテ政府ハマリアノ村ニ於ケル此製造業者ノ運命ニ注意スルニ至レリ即チ此産業ノ衰亡ニ影響ヲ與ヘタル原因ニ付特別ノ研究ヲナシ其ノ結果トシテ左ノ方法ヲ企劃スルニ至レリ。第一ニマリアノ村ニ一ツノ實業學校ヲ開設セリ、其ノ學校ハ主トシテ青年ニ確實ナル技術上ノ教育ヲ授ケ且ツ其教師及卒業生ノ手ニ依リ仕事ノ取扱ヲ改善シ且市場ノ要求ニ一層適應スル新ラシキ見本ヲ

指示シ以テ其ノ地方ニ於ケル本製作業ノ開發ニ影響ヲ與フルコトニ努ムルコト、セリ。

之レト同時ニ此學校ニ對シ他ノ義務ヲ負ハシメタリ即チ創始的經濟關係ヲ急激ニ變化セシムルコトナクシテ此事業ノ經濟組織ヲ變更セントスルニアリ。

斯クシテ此學校ヲシテ他ノ補助的施設ノ集合シタル中心ト爲サシメタリ而シテ此事業ノ扶助ノ爲メ實施シタル方法左ノ如シ。

第一ニ特ニ貧困ナル家族ノ最モ緊急トスル事項ヲ假令僅カナリトモ輕減セシムル爲メ、仕事ヲ與フルコトニ努力セリ之ニ付テハ政府及公共的施設物ヨリ物品ノ注文ヲ與フルコトカ大ニ力ヲ與ヘ、教師ノ盡力ニ依リ地方賣ニモ或ハ輸出向キニモ適當スル新ラシキ手工品ノ模範ヲ作り出セリ。

佛蘭西製造場ノ競争ハ既ニ述ヘタルモノ、外此マリアノ村ノ職工ノ爲メ一層危險ナル性質ヲ有セリ、即チ佛蘭西ノ手工品ハ自己ノ船ニ依テ極メテ安價ニ運送サル、コトナリ、マリアノ村ノ椅子ノ運賃ハ「アレクサンドリア」マテニテ十二「クローネ」ナルニ、佛蘭西人ハ五法ヲ拂フニ過キス、右ノ如キ事情アルカ故此學校カ新ラシキ見本ヲ製出スルニ當テハ其椅子ヲ分解シ得ル式ト爲セリ、斯クセハ其椅子ハ分解シテ送附シ販賣ノ場所ニ於テ初メテ組合スコトヲ得ルモノニシテ此方法ニ依レハ運賃ハ一打ニ付二「クローネ」半ヲ減スルコトヲ得、此新ラシキ構造カ極メテ好結果ナリシ爲メマリアノ村ノ家具ハ外國ニ於ケル販路ヲ速カニ廣ムルコトヲ得タリ、但シ之レハ澳洪國ノ輸出同盟及外國ニ於ケル領

事ノ熱心ナル助力モ同様與ツテ力アリタリ、殊ニ若年者ハ此ノ學校ヲ利用シテ新ラシキ見本ノ製造法、新式器具ノ使用ヲ習得セリ。

手工業者ヲシテ其狀態ノ改善上大ナル援助タルヘキ施設物ヲ利用セシムヘク手工業者ノ智識ヲ高メンカ爲メニ毎日曜日ニ演說會ヲ開ケリ、而シテ其話題ノ一例ヲ示セハ左ノ如シ。

貯蓄銀行及郵便貯金ニ就テ。

相互助力（共濟）ノ施設ニ就テ。

生産業（工業）ノ大發達ノ狀態ニ就テ。

工業製品ノ生産、交易及消費ニ就テ。

信用、其貿易及職業ノ進歩ニ對スル影響ニ就テ。

爲替貯金ニ就テ。

手工の産業ニ於ケル機械ノ使用ニ就テ。

生産組合及製造會社ニ就テ。

學校及日曜講話ノ連合シタル影響ニヨリテ住民カ新ラシキ經濟的狀態ヲ知リタル時、産業組合ハ設置セラレ手工の家具匠ノ勞苦ヲ輕減スヘキ種々ノ機械ヲ用ヒテ仕上ヲ爲ス工場ハ建設サル、ニ至レリ、即チ其機械ハ帶狀鋸、皮紙製造器、鑽穿器、細孔穿器等ナリ、總テ之等ノ器械ハ十馬力ノ發動機ト共

ニウイナノ工藝博物館ヨリ貸附セラレタルモノナリ、又職工ハ自分ノ仕事ヲ分業的ニ爲スニ至レリ、即チ主トシテ動力ヲ要スル仕事ハ共同工場ニ於テ行ヒ、他ノ仕事ハ家庭内ニ於テ之ヲ行フニ至レリ、斯クシテ勢力ハ數倍生産的トナリ且ツ其製品ハ堅牢ニシテ安價ニ製作スルコトヲ得タリ而シテ千八百八十年ニハ三萬二千脚、其價額二萬七千「クローネ」ノ椅子カ製造サレタルニ過キサリシモ、現今ハ價格十四萬三千六百六十六「クローネ」、八萬八千脚製作セラル、ニ至レリ又成年手工業者ノ數二百七十人ヨリ三百二十人ニ増加セリ、且ツ其賃金一日〇、六「クローネ」ヨリ二「クローネ」ニ増加シ、其住民ノ幸福ノ増進シタルコトハ或程度迄ハ其郵便貯金ニ依リテ之ヲ知ルコトヲ得即チ千八百九十八年ニ於テ四萬三千「クローネ」ノ預入アリテ一萬二千「クローネ」ノ引出シアリタリ即チ住民カ一年ニ約三萬「クローネ」ノ貯金ヲナスニ至レリ。

又千八百八十年ニ於ケル肉ノ需要量二千五百「キロ」其價格二千「クローネ」ナリシニ千八百九十八年ニ於ケル需要量一萬五千六百「キロ」其價格一萬八千「クローネ」ヲ算スルニ至リ、斯ノ如クシテ全然死シタル産業モ技術上ノ改良ニ依テ復活シ更ニ住民ノ幸福ノ本源ト成レリ而シテ此ノ實例ニ依リテ、澳地利政府カ手工業ノ利益ノ爲メ如何ニ關係セルカヲ知ルコトヲ得ヘシ。

結論ニ入ルニ當ツテ西方歐羅巴ニ於テ其ノ地方ノ開發上如何ニ小工業ヲ重要視スルカヲ知ランカ爲メネウテイツシエインニ於ケル高等實業學校ノ教授アピツシヨーム氏カ木工ニ關スル製造會社ノ開業式

ニ際シ爲シタル演說中ヨリ左ノ拔萃ヲ引用ス。

或有名ナル産業地ニ於ケル十人以下ノ勞働者ヨリ組織サル、小工場ノ數ハ著シキ増加ヲ示シ、近時巴里勞働局ノ發表シタル統計ニ依レハ佛國ニ於ケル製造業ノ八十六「パーセント」ハ小工業ノ占ムルトコロナリ。

特ニ佛蘭西ノ北部ニ於テハ多數ノ重要ナル生産業發達シ者其小工業ノ數二萬八千ヲ算ス而シテ之等ノ小工場ハ總テ大ナル工場ト同様ニ充分ニ活動シツ、アリ、獨逸及英國モ同様ノ状態ニアリ是ニ依テ總テノ職業ハ其ノ遠キ將來ニ對シ何等ノ疑ヲ懷クノ要ナカルヘシ、然シ之ハ製作上既ニ廢レタル方法ヲ合理的作業方法ニ替ヘラル、時ニノミ限ルハ勿論ナルト共ニ職工カ現代ノ要求ヲ滿スニ適當ナル手工品ヲ漸次發達シツ、アル嗜好ニ應シテ其形狀及外見ヲ改良スルコトニ努ムル場合ニ限ルモノナリ、又職工ノミナラス熱心ナル企業家カ其生産ニ努力スル場合ニ限ルハ勿論ナリ。

以上述ヘタル種々ノ意見ニ基キ本會議ハ左ノ如キ決議ヲ爲スニ至レリ。

- 一、本會議ハ木材手工業即チ家具指物細工業、鐵工業、彫刻業、馬車製作業、樽桶製作業及籃細工業ノ技術ヲ高ムルコトヲ緊急ナル必要事項ト爲シ適當ナル教習工場ノ開設ヲ唯一ノ手段ト認ム
- 其工場ハ二箇ノ種類ニ分ツヲ必要トス、即チ高級ノモノハ教師ノ養成用、下級ノモノハ職工教習用ナリ

其他樹脂製造及木材乾溜ノ模範製造場ノ建設ヲ必要トス

二、教習工場ノ業務ノ視察及適當ナル指導ノ爲メ手工業ヲ管轄スル中央官廳ノ支配ノ下ニ木工業ニ關スル技術者、専門家並ニ工藝美術家ノ相當ノ人員ヲ常置スルヲ要ス

三、小細工用乾燥木材ノ痛切ナル需用ニ依リ教習工場ニ附屬セシムルカ又ハ獨立ノ乾燥場ヲ建設スルノ要アリ

四、樹脂製造業ノ改良及樹液採收地ノ擴張ニ關スル方法ヲ講スルヲ要ス即チ其方法ニヨリ樹脂及「テレピン」油ノ製造業ヲ起シ且發達セシムルコト

五、手工業者ニ製造上改良シタル器具ヲ弘布スヘキ總テノ方法ヲ講スルヲ必要トス

六、川楊ヲ材料トスル編製手工品ノ製造ヲ發達セシメ且ツ改良セシムル爲メ監細工用川楊ノ植付方法ヲ手工業者ニ教示シ且川楊ニ關スル事業ヲ補助スルノ要アリ

露國ニ於テハ川楊ニ關スル事業及監細工ニ堪能ナル教師ニ缺乏スルコトニ注意シ、之等専門業ニ關シ實際上ノ研究ヲ爲サシムル爲メ一、二年間三人ノ人ヲ外國ヘ派遣スルヲ要ス之等ノ人ハ歸國後監細工工場ノ教師タルヘキモノトス

七、カフガーズニ於テ成育スル樹種中指物工業用及鐵工業用トナルヘキ木材ノ經濟的貯藏試驗ヲ施行スルコトヲ特ニ希望ス

八、林務署カ造林スル場合ニハ地方ノ木工業ニ必要ナル事項ヲ調査センコトヲ希望ス又試驗ニヨリテ如何ナル外國樹種カ露西亞ニ移植シ得ルカヲ明カニシ地方住民ノ必要ニヨリテ之等ノ樹種ヲ輸入スルヲ必要ナル事項ト認ム

九、帝室不動産管理局モ地方住民ノ必要ニ應シテ木材伐採ノ請求ニ應センコトヲ特ニ希望ス

二 伯林、ドレスデン、ニユーレンブルグ、及

シウトットガルトニ於ケル小生産業製

作品博覽會并ニ木工業ノ改良方法

ハー、ウエー、ボノマレーフ氏

余ノ外遊ニ際シ政府ハ余ニ託スルニ手工的製作品ノ優良ナル博覽會ヲ視察ス可キ事、并ニ獨逸ニ於テ家族的生産業即チ織物業及木工業ニ關スル報告ヲ蒐集ス可キ事ヲ以テセリ、余ハ今自身親シク視察セル結果、諸領事ノ報告及諸種ノ印刷物等ニ基キ其使命ヲ果サントス。

手工的製産業ノ技術改良ニ關スル諸般ノ施設中最モ効果顯著ナルモノハ博覽會ニシテ、余ハ外遊中伯林、ドレスデン、ニユーレンブルグ、シウトットガルトノ四大美術工藝博覽會ヲ視察スルヲ得タリ、其最モ大規模ナリシハ伯林博覽會ニシテ、此ノ博覽會ハ商工團ノ發案ニ成リ初メ千八百九十六年伯林

ニ萬國大博覽會ヲ開催セン計畫ナリシモ、千九百年巴里萬國大博覽會開催ノ結果中止トナリ、更ニ全獨逸貿易品及美術工藝品大博覽會開催ヲ企テシモ之亦種々ノ事情ニ由リ實現スルニ至ラス、遂ニ作英徒ヲニ時機ヲ失スルヲ恐レ又一面已ニ準備事業ニ投シタル資金ヲ徒費セサランカ爲メ主トシテ伯林ノ生產品ヲ網羅セル地方的博覽會ヲ開設スルニ至リシナリ。

富籤ノ發行

博覽會ノ成功ヲ計ランカ爲メ博覽會ハ先ツ廣告頒布ノ方法トシテ特別局(廣告局)ヲ設ケ、局ハ十五萬枚ノ廣告ヲ準備シ、全獨逸并ニ海外ニ於ケル著名ナル各停車場、會社、工場、旅館、料理店及乗合馬車等ニ頒布セリ、次ニ博覽會開設資金募集ノ方法トシテ富籤(各一「マルク」)四百萬枚即チ四百萬「マルク」(一マルクハ邦貨約五拾錢ニ相當ス)ヲ發行セリ、富籤發行ノ目的ハ第一、博覽會建設費用ニ充ツルコト、第二、出品人ニ對シ出品陳列費用ノ貸附ヲナスコト、第三、一般人民ニ美術的趣味普及ノ爲メ優良ナル製作品ニ補助ヲ與フルコトニ存ス、伯林市ハ三百萬「マルク」ヲ支出シ以テ交通費(博覽會場ニ達スル鐵道、電車等建設費)ニ充テ又國民會ハ諸雜費トシテ一萬餘「マルク」ヲ支出セリ。

- 一、工場製織物類。
- 二、衣服具ニ關スルモノ。
- 三、建築、築造術ニ關スルモノ。

- 四、木工製作品。
- 五、陶器及硝子製作品。
- 六、貴金屬製作品及奢侈品。
- 七、普通金屬製作品。
- 八、圖案、裝飾術并ニ組合セ方(製本)ニ關スルモノ。
- 九、化學的製作品。
- 一〇、美食學及衛生的食料品。
- 一一、科學的器具。
- 一二、樂器。
- 一三、造船術及運輸術ニ關スルモノ。
- 一四、電氣ニ關スルモノ。
- 一五、樹脂、膠及灌木生産ニ關スルモノ。
- 一六、紙製造ニ關スルモノ。
- 一七、寫眞術ニ關スルモノ。
- 一八、衛生及慈善事業ニ關スルモノ。
- 一九、育兒及教育ニ關スルモノ。

二〇、漁業及遊獵ニ關スルモノ。

二一、戶外遊戯（馬車、乘馬、水上、自轉車、狩獵）ニ關スルモノ。

二二、園藝ニ關スルモノ。

二三、獨逸殖民地ニ關スルモノ。

博覽會ハ斯ク生産業ノ多方面ニ亘リ多數優良品ヲ網羅セルモ、手工の生産業ニ興味ヲ抱ケル吾人縱覽者ニ教フル所多カラサリキ、即チ之等優良卓越セル製作品ハ概ネ我カ手工業者等ニ到底望ミ難キ高價ナル諸機械（發動機、壓斷器、分截器等）ノ補助ノ下ニ製作セラレシ最モ文明的製作品ナレハナリ。

次ニドレスデン美術工藝博覽會ニ就テ記サン、謂フ迄モナク索遜ハ手工業全盛ノ地ニシテ政府及該地方商工團ハ專ラ斯業發達ニ意ヲ用ヒツ、アルナリ、同博覽會ハ地方生産業ノ大ナル成功ヲ誇示スルト共ニ索遜産業ノ大生産業ニアラスシテ寧ロ手工の産業ニアルヲ證セルモノナリ、獨逸ニ於ケル諸博覽會ハ一般此目的ニ適セルモノ甚少ク手工の製作品ハ常ニ等閑視セラレ、ノ觀アリ、ドレスデン博覽會ハ伯林博覽會ニ比シ規模遙カニ少ナルモ其特質ハ地方生産組合及手工業職工團體等ヨリノ出品ヲ蒐集セルコトニ存シ、美術の手工品、繪畫、玻璃器、錠鍛冶、裁縫ニ關スルモノ、印刷ニ關スルモノ、靴製造ニ關スルモノ、針金細工、塗物、旋盤、駕具、鐵葉細工等ヲ多ク陳列セリ、其外、組合立職工學校ノ出品モアリタリ、吾人ハ特ニ機械部門ニ留意セサル可カラス、是レ手工品製作用ノ諸機械類殆ト

ドレスデン美術工藝博覽會

全バヴリヤ美術工藝博覽會

同部門ノ大部分ヲ占ムレハナリ、就中靴底切斷器、武器製作用機械、車輻製造機、一般木工製造用諸道具、革條製作機ノ如キ最モ興味ヲ催サシム。

全バヴリヤ美術工藝、工場製作品博覽會ハニユーレンベルグニ開催セラレ、其出品物ハ全バヴリヤニ亘リ善ク該地方の特色ヲ發揮セリ、斯クノ如キハ所謂一樣ナル博覽會の出品物ニ慣レタル一般外人觀覽者ニ好奇ノ感ヲ抱カシムルヤ論ナシ、鐵道、諸器械、各種學校ノ縮圖の模型ノ如キ他ニ多ク類例ヲ見サル所ナリ、手工の生産業ノ見地ヨリシテ同博覽會各部門中最モ卓越セルモノハ職工學校ノ部門ニシテ明カニ同國々民技術的教育ニ於ケル光輝アル成功ヲ示セルモノナリ、同國ニ於ケル此種ノ學校ハ特ニ生徒間ニ美術の趣味ヲ興フルニ努メツ、アリ、即チ古獨逸派繪畫（古キ大理石裝飾品、武器、鑄物等）ノ複製ニ多大ノ注意ヲ拂ヒツ、アリ而シテ同部門中技術的美術畫ニ於テ最モ異彩ヲ放テルハミニンヘン手工美術學校ノ出品ナリ、吾人ハ此顯著ナルミニンヘン手工美術學校ニ就キ茲ニ些カ贅言セントス、該校ハ千八百七十六年ニ創設セラレ當初ハ日曜祭日産業學校ノ名稱ヲ附セラレシモ其後千八百九十三年其ノ組織ヲ改メテ本科、別科、繪畫科ノ三部ニ分チ一般初等學、繪畫、塑像等ノ教育ヲナスニ至レリ、本科ニ於テハ産業ノ種々ノ需要ニ適應シタル繪畫及鑄金、模型製作、圖案畫ヲ教授シ別科ニ於テハ物理、化學、簿法、簿記ヲ修得セシム、就學年齡ハ十六歳以上ニシテ授業ハ夜間、祭日、日曜及毎日ノ四科ニ分タル、繪畫塑像ノ教育ハ又豫科及專門科ノ二科ニ分レ、豫科ハ所謂補習學

ミニンヘン手工美術學校

校卒業生ニシテ尙繪畫ニ於テハ一定ノ技術ニ達セサル者ノ爲メニ設ケラレ、繪畫及製圖ノ教育ヲ施ス、二年級以上ノ生徒ニハ模型ノ實寫ヲナサシム、製圖ハ單純ナル地圖ノ描寫ニ始マリ、産業ニ應用セラ

ル可キ技術的製圖ニ終ル。専門科ハ産業ニ應用セラル可キ技術的美術畫科、「モデル」科、製圖科、普通繪畫科ニ分タレ更ニ遠景描寫、機械實寫及裝飾建築畫修得ノ爲メニ豫科ヲ設ク、専門科ニ於テハ機械製圖、建築畫、木彫金屬版畫、石版畫等ヲ教授ス。

技術的美術畫科及製圖科ノ爲メニ又夜學科、日曜科ノ設アリ、模型製作、製圖ハ二科ニ分レ繪畫ハ一科ナルモ圖案畫組、普通畫組ノ二組ニ分タル、化學ハ一般ニ教授セラレ簿籍及簿記ハ夫々産業ノ目的ニ應シテ課セラル。

授業ハ日曜科、祭日科ハ午前九時ヨリ十二時迄及午後二時ヨリ四時迄ニ行ハレ、毎日科ハ午後七時ニ始リ同九時ニ終ル、繪畫、製圖ノ授業ハ晝間ニ於テノミ行ハル、モノトス、授業料ハ年八「マルク」ヲ超エス授業回数ニヨリテ異ル、即チ一週二回ナレハ年一「マルク」、一週一回ニアリテハ年半「マルク」ニシテ日曜科ニ對シテハ年四「マルク」トス。

繪畫科、製圖科ニアリテハ授業回数ニ關セス月拂トス、即チバヴリヤ出身者ハ二「マルク」他州出身者ハ四「マルク」又外國人ハ六「マルク」トス、優秀ナル生徒ニ對シテハ授業料ヲ全免或ハ減額ス。

シエルトツ
トガルト
電氣及美
術工藝博
覽會

手工製作品ノ種類ニ關シテハバヴリヤ、殊ニニューレンベルヒハ斯業ノ中心地ナルニモ不拘同博覽會ニ於テ多ク見ルヲ得サリシハ遺憾ナリキ、例セハ有名ナルニューレンベルヒ木工及木製玩具ノ如キ出品數極メテ少ナク殆ト興味ヲ牽クニ足ラサリキ、機械部門ニアリテモ又手工業用機械ノ如キ殆ト陳列ヲ見サリキ、シウトツトガルト電氣及美術工藝博覽會ハ同地美術工藝博物館ニ於テ開催セラレ、其規模ノ比較的小ナルニモ不拘、出品物ハ豊富ニシテ顯著ナルモノ多カリキ、即チ大理石彫刻(古獨逸派及現代派)、「モザイク」金屬製作品、「レース」編ミ、繡箔、金銀絲、象牙彫刻、毛氈等其主ナルモノナ

リキ手織物製作品ハウリマ女子産業學校ノ出品最多ク瑞典式手織機臺又出陳セラレアリタリ。上記ノ各博覽會、特ニシウトツトガルト博覽會ハ生産業博物館及實業學校カ獨逸生産業者ノ織細ナル美術的趣味發達ニ多大ノ効果アルヲ立證シ同時ニ獨逸ノ各期ニ亘リテ技術流派ヲ研究スルニ最モ恰當ナル機關タルコトヲ明示セリ、手工製作品販賣ノ大ナル成功又實ニ此ノ點ニ出ツ、例ハシウトツトガルト博覽會ニ於ケル優良手工品ノ如キ多クノ場合極メテ高價ニ購賣セラレツ、アルナリ。

○獨逸ニ於ケル手織物生産業

ライプテツヒ大學教授ステイド氏ノ家内の職業ニ關スル最近ノ調査表ニ依レハ、獨逸ニ於ケル我カ露國手工者ニ該當ス可キ織物職工數ハ約二十萬ヲ算シ、其ノ職業別左ノ如シ。

絹織物職工 五三、〇〇〇_A

木綿織物職工 五二、〇〇〇

布織物職工 四一、〇〇〇

毛織物職工 二四、〇〇〇

雜織物職工 二五、〇〇〇

布、木綿、毛織物ノ生産ハ主トシテ索逕ニ於テ行ハレ、絹ハユジニエレンニ於テ行ハル、獨逸ニ於ケル織物職工ハ我カ露西亞ニ於ケルカ如ク以前ハ農事閑散ノ期ニアリテ該業ニ從事セル獨立的手工業者タリシモ其後工場ノ現ハル、ニ及ヒ毛織物業ハ漸次衰微ヲ來シ、今ハ僅カニ各所ニ其名殘ヲ止ムルノミニシテ職工ノ多數ハ工場即チ所謂大工場生産家族制度ノ下ニ働キツ、アリ、工場ハ一定ノ期限ノ下ニ職工ニ仕事ヲ約シ單絲ト經絲トヲ與フ、時ニ經絲ノミ與フル事アリ斯クノ如キ場合ニハ單絲ハ職工ノ自辨ニ屬ス、經絲ヲ分與スルニ際シ經絲ノ重量ヲ秤リ或ハ經絲ニテ數ヘ檢ム、賃銀ハ製作品ノ引渡ニヨリ職工ハ即時拂ヲ受ク、獨逸ノ或地方ニアリテハ「フエフテリゲビリツヒ」又所謂授産場（*Fabrik*）アリ、其委員或ハ監督者ハ仲買人ヨリ一定ノ注文ヲ受ケ其地方ニアル職工ヲシテ之ヲ製作セシム、此際其注文價額ト職工賃金トノ差額ハ即チ授産場ノ利益トナルナリ、監督者ハ注文主及職工者間ノ仲介者トナリ、其注文ノ多キニ從ヒ職工ニ多クノ仕事ヲ與ヘ得ルナリ、監督者ノ利益又茲ニ存

授産場

ス、監督者ハ我カ露國ニ於ケル技師ノ如ク一ノ工場ニ於テノミ働キ又一面工場製作品ノ管理者タルナリ。

エイゼナフ、オーベルランド（サクセ、コブル、ゴータ侯國）ニ於テ最近毛織物業ニ從事スル職工千ヲ算シ布製造職工又抄カラス、毛織物ハ特ニ工場ニ於テノミ製作セラレ個人經營ノモノナシ、是レ原料ノ高價ニシテ又其大部分英國ヨリ輸入ヲ仰クモノナレハ職工ハ全ク是ヲ手ニ入ル、能サレハナリ、監督者ハ先ツ原料ヲ購求シ準備製作ヲ施シ而シテ後手工者ニ單絲、圖取、材料ト共ニ之ヲ與フ、斯クテ手工者ハ單ニ之ニ技術の仕事ヲ行フニ過キサレナリ、工場附近ノ地方ニ於ケル織物職工ハ工場ト直接關係ヲ結ヒ工場ノ注文アレハ直ニ監督者ノ下ニ至ルヲ常トス、監督者ハ職工ニ原料ヲ與ヘ、其仕事ヲ監視シ、検査ヲ遂ケ、其全ク完成セル製作品ヲ集メテ之ヲ工場ニ送致ス、然レハ監督者ハ最重要視セラル、モノニシテ（監督者ハ製作品各一米突ニ對シニ「ブフェンニツグ」半乃至七「ブフェンニツグ」（ハ邦貨約五厘）ヲ受ク）彼等ノ職工ニ對スル影響ハ全般ノ利益ニ關係スルモノナリ、監督者ハ職工ニ新方法ヲ示シ、彼等ヲ獎勵シ又工場或ハ市場等ヨリノ新注文ヲ通告ス。

全家族ヲ擧ケテ織物業ニ從事スルモノアリ、然レトモ手織物製作ハ殆ト男子ニノミ限ラル、是レ此仕事ハ多大ノ腕力ヲ要スレハナリ、時ニ尙婦女子男兒等ノ助力ヲ藉ルコトアリ、毛織物職工ハ殆ト専門ニ斯業ニ從事シツ、アルモ尙側ラ農業、着色業、大工業等ヲ營ムモノアリ、コノ結果監督者ハ職工ヲ

「年働キ」及「冬働キ」職工ノ二種ニ別ツ、「年働キ」ハ年中斯業ニ従事スルモノニシテ「冬働キ」ハ冬季ノミ斯業ニ従事スルモノトス「年働キ」ハ常業トシテ是ヲ營ムヲ以テ從テ大ナル經驗ヲ有シ、彼等ノ製作品ハ常ニ卓越セル出來映ヲ示ス、工場ハ常ニ常業職工ヲ使用シ「冬働キ」職工ニ對シテハ只非常ナル場合ニ於テノミ之ヲ求ム、布及毛織物職工ノ賃銀ニ關シテハ、布織物職工ハ一日十五時間（食事時間ヲモ含ム）ノ仕事ニ對シ一日〇・三留乃至〇・六留（仕事ニ際シ其妻子側ニアリテ梭筭ヲ捲キ以テ其業ヲ助ク）毛織物職工ハ、仕上ケ各米突ニ付計算シ、品物ノ幅、性質、出來映等ニ依リ多少ノ差違アルモ一日十二時間ノ仕事ニ對シ一日一留乃至一・五留ノ賃銀ヲ受ク。

一般ニ獨逸手織物業職工賃銀ニハ著シキ逕庭アリ、即チ一日十時間乃至十二時間ノ仕事ニ對シ一週約二・五留ヨリ九留ニ至ル、日傭賃銀ニ關シテハ我露國手織物職工者ニ比シ稍高價ナルカ如シ、吾人ハ獨逸下流社會生活程度ノ我カ露國ニ比シ著シク高キヲ忘ル可ラス。

組合紡績學校
 最後ニバヴォリヤノ數ヶ所ニ存在スル組合紡績學校ニ就テ述ヘン、斯ノ種ノ學校ハ本來組合（下士卒勞動者等ノ組合）ノ發案ニ依リテ建設セラレシモノニアラスシテ例ハ個人、資本案ノ經營工場等カ負債償還等ノ如キ結果ニ依リ偶然組合ノ手ニ移サレシモノナリ。

紡績手織業改良方法ニ關シテハ政府ノ保護或ハ商工團ノ擁護ノ下ニ織物學校ヲ開設スルヲ一般トス斯クノ如キ學校ハ獨逸ノ各地ニ亘リテ存在ス。

織物學校

オストヘム（サクセ、コブル、ゴータ侯國）ニ於ケル學校ニ就キテ又少シク記サン、此學校ハ毛織物ノ手織ヲ完成センカ爲メ設立セラレタルモノニシテ老練ナル職工指導ノ下ニ二十臺ノ織機ヲ据付ク、課程ハ二ヶ年ニシテ希望者ハ卒業後尙修學ヲ繼續スルコトヲ得、學校ハ又特別科ヲ設ク、特別科ハ少額ノ月謝ニテ織機ヲ生徒ニ使用セシム而シテ織機ハ一ヶ年半乃至二ヶ年ノ月謝ニテ償ハル、モノナレハ其後ハ生徒ノ所有ニ歸スルモノトス、學校ノ經費ノ大部分二、五〇〇留ハ索遜大公夫人ニ依リテ支給セラレ殘部五〇〇留及敷地ハオストヘム町負擔ス、之等學校ノ存在ニ由リオストヘム町ハ優秀ナル職工ヲ有シ「エリベリフェルド」毛織物工場ノ如キ百臺ノ織機ヲ運轉シツ、アリ。

ウエルテンベルヒ王國ニ於テハレイトリンゲンニ織物紡績學校アリ、ヘイデンヘム、ライフニーゲンズエントデルヘンゲンニ織物學校アリ、之等ノ學校ハ政府ヨリ二五留乃至四、〇〇〇留ノ補助ヲ受ケ、レイトリンゲン學校ノ如キ二五・〇〇〇留以上ノ豫算ヲ計上ス。

職工賃銀
 以前ニアリテハ獨逸ノ織物職工ハ若干ノ貯蓄ヲナシ得ル迄ニ充分ナル賃銀ヲ獲タリシモ今ハ賃銀暴落ノ結果、地方職工ハ僅ニ馬鈴薯耕作ノ爲少許ノ自己所有地或ハ借地ヲ保ツニ過キス其ノ稍餘裕アル者ノ家ニ於テノミ罕ニ牛ヲ飼養セルヲ見ル而シテ町職工ノ如キニ至リテハ全然土地ヲ有スル者ナキ状態ニ在リ。

○木工業

獨逸ニ於ケル家内の木工業ハ比較的不振ノ状態ニ在ルカ如ク、木彫細工、桶製造、籃製造等其主要ナルモノナリ、吾人ハ近年獨逸ニ於テ斯業不振ニ對シテ不平ノ聲高キニ留意セサル可ラス、是レ我カ露西亞ニ於ケルカ如ク材料ノ高價ナルニモ不拘其製作品ハ激烈ナル競争及其他種々ナル原因ヨリ頗ル低廉ナル由ル、例ヘハ無數ノ特種工場ヲ有セルシユウエツアリアハウエルテンベルヒノ木工業ト大競争ヲ爲シ又ウエルテンベルヒハ西班牙トノ新貨物協約ニ不平ヲ漏シツ、アリ、此協約ハ獨逸木工製作品ニ對シ高價ナル輸入税ヲ定メタルモノニシテ其結果製作品賣捌ニ影響セサルヲ得ス、地方箱製造業ノ如キ全ク之カ爲メニ衰微シ、木製玩具ノ如キ尙賣行良好ナルモ價格ニ於テ著シキ暴落ヲ蒙リタリ。

木工業者ノ競争ト價格ノ低

木工業獎勵ニ對スル施設

獨逸政府ハ能フ限リ木工業改善ニ補助ヲ與ヘツ、アリト雖政府ノ補助ハ主トシテ賣捌ノ道ヲ擴張セシカ爲メ職工ニ優良ナル模倣、模型ヲ與ルニ在リ斯ノ目的ノ爲メ多數ノ獨逸小學校ハ手工初步ヲ生徒ニ課セリ、之等ノ課業ハ家具、寄木細工、彫刻、藍編ミ等夫々各地方生産業ニ適應セルモノヲ以テセラル又獨逸ニハ無數ノ補習の特種職工學校アリ、其外木彫細工職工養成ノ特種學校、斯業ニ有益ナル地方博物館等ノ施設アリ、特種學校ノ特色并ニ一般斯業ニ對スル影響ヲ知ランカ爲メ茲ニシウアリツ

シウアリツウアリツドノ不順ナル氣候、瘦惡ナル地味ハ其住民ヲシテ自ラ手工の生産業ヲ營ムノ止ナキニ至ラシメタルモノニシテ其住民ハ専ラ時計製造或ハ他ノ木工業(箱、匣、刷毛等製造)ニ從事シツ、アリ、古來該村ノ農民間ニハ一人ノ村長全村ノ行政ヲ統ヘ他ハ凡テ産業ニ從事スル習慣アリ、初メ時計ハ全部木製ヨリ成リ甚タ單純ナル組織ノモノニシテ製造者ハ齒車ノ製作ニ最苦心セルナリ其後次第ニ内部ノ機關ニ金屬ヲ用フルニ及ヒ時計ハ必須品タルト同時ニ裝飾具トシテ目セラレ職工ハ外部ノ裝飾ニ意ヲ碎キ約一年許ニシテ有名ナル「シウアルツウアルド」型ヲ案出スルニ至レリ、爾後彫刻者ノ技術一時停滯ヲ來シ「シウアルツウアルド」型時計ノ名聲漸ク失墜セントスルニ當リ即チ千八百五十年政府ハ優良ナル職工養成ノ目的ヲ以テシウアルツウアルド時計製造學校ヲ開設セリ、生徒ハ課程ノ理解ニ長シ學校ハ迅速ニ好成绩ヲ舉クルヲ得タリ、學校ハ時計製造并ニ木彫細工ニ關スル種々ノ方法及斯業ニ必要ナル繪畫ノ教育ヲ主トセリ、此結果需要頓ニ増加シ職工等ハ到底其注文ニ應スル能サル程ノ賣行ヲ示セリ、然レトモ學校ハ不幸ニシテ該事業完成ノ名ノ下ニ二十年間閉校スルノ止ナキニ至レリ、此ノ閉校ハ該地時計製造者間ニ悲觀的影響ヲ與ヘ好箇ノ指導者ヲ失ヒタル斯業ハ茲ニ再ヒ停滯ヲ見ルニ至レリ、千八百七十三年ウエンナ萬國博覽會ハシウアルツウアルド時計業ノ何等カノ補助アルニアラスンハ特ニ絶滅セントスルノ危機ニアルヲ示シ、此結果再ヒ時計製造學校開校セラレタリ、該地時計

ウアリツド(ウエルテンベルヒ)及ベルグスガートン(パウリヤ)ノ二校ヲ例示セン、シウアリツウアリツドノ不順ナル氣候、瘦惡ナル地味ハ其住民ヲシテ自ラ手工の生産業ヲ營ムノ止ナキニ至ラシメタルモノニシテ其住民ハ専ラ時計製造或ハ他ノ木工業(箱、匣、刷毛等製造)ニ從事シツ、アリ、古來該村ノ農民間ニハ一人ノ村長全村ノ行政ヲ統ヘ他ハ凡テ産業ニ從事スル習慣アリ、初メ時計ハ全部木製ヨリ成リ甚タ單純ナル組織ノモノニシテ製造者ハ齒車ノ製作ニ最苦心セルナリ其後次第ニ内部ノ機關ニ金屬ヲ用フルニ及ヒ時計ハ必須品タルト同時ニ裝飾具トシテ目セラレ職工ハ外部ノ裝飾ニ意ヲ碎キ約一年許ニシテ有名ナル「シウアルツウアルド」型ヲ案出スルニ至レリ、爾後彫刻者ノ技術一時停滯ヲ來シ「シウアルツウアルド」型時計ノ名聲漸ク失墜セントスルニ當リ即チ千八百五十年政府ハ優良ナル職工養成ノ目的ヲ以テシウアルツウアルド時計製造學校ヲ開設セリ、生徒ハ課程ノ理解ニ長シ學校ハ迅速ニ好成绩ヲ舉クルヲ得タリ、學校ハ時計製造并ニ木彫細工ニ關スル種々ノ方法及斯業ニ必要ナル繪畫ノ教育ヲ主トセリ、此結果需要頓ニ増加シ職工等ハ到底其注文ニ應スル能サル程ノ賣行ヲ示セリ、然レトモ學校ハ不幸ニシテ該事業完成ノ名ノ下ニ二十年間閉校スルノ止ナキニ至レリ、此ノ閉校ハ該地時計製造者間ニ悲觀的影響ヲ與ヘ好箇ノ指導者ヲ失ヒタル斯業ハ茲ニ再ヒ停滯ヲ見ルニ至レリ、千八百七十三年ウエンナ萬國博覽會ハシウアルツウアルド時計業ノ何等カノ補助アルニアラスンハ特ニ絶滅セントスルノ危機ニアルヲ示シ、此結果再ヒ時計製造學校開校セラレタリ、該地時計

製造界ハ茲ニ果然復ヒ潑洩タル活氣ヲ帶ヒ、忽チ生徒ハ收容セラレ、生徒ハ又孜々課業ニ勵ミ殊ニ木彫細工ニ努メツ、アルカ如シ、現在普通職工ハ一日一、二五馬克乃至一、五〇馬克、優秀ナル者ハ一、五〇馬克乃至二、五〇馬克ノ賃銀ヲ受ク、時計製造業ハ家内の職業トシテ批難ス可キ點ナキニモ不拘シツアルツウアルドニ於テ今ヤ全ク獨立的ニ營ム者ナク、職工ハ附近大工場ノ爲ニ分業的部分製造ニ從事シツ、アルノミ。

ベルグス
ガールデン
ニ於ケル
繪畫學校

千八百三十年往時ヨリ箱、匙、紡錘、煙管等ノ製造ニテ名高キベルグスガールデンニ建築及裝飾畫教育ノ目的ヲ以テ二ツノ繪畫學校創設セラレタリ、然レトモ之等ノ學校ハ只日曜日ニ於テ授業ヲ行フノミナリシカハ貢獻スル所尠カリキ、千八百三十八年政府ハ四ヶ年課程ノ繪畫專門學校及繪畫ノ外彫刻模型製作ヲ教授スル補習學校ヲ該地ニ設地スルニ決セリ、此計畫ハ資金ノ缺乏ニヨリ二十年ノ後始メテ實現セラレ、學校ノ事業ハベルグスガールデンノ住民ニ恩惠ヲ與フコト殆ト無カリシモ、千八百六十三年頃ヨリ該校ハ海外ニ玩具其他ノ模型ヲ求メテ美術的彫刻ヲ開始シ、附屬工場ヲ設ケ生徒ヲシテ販賣用ノ製作ヲナサシムルニ及ヒ其事業漸ク顯著トナレリ。

サリニ
エンニ於
ケル手工
學校

千八百七十二年サリニエンニ亦此種ノ學校開設セラレタリ、該校及該校附屬工場（水力發動機ヲ用ヒ僅少ナル料金ヲ以テ一般地方民ニ使用ヲ許セリ）ハサリニエン地方ニ於ケル木工業ニ多大ノ貢獻ヲナセリ、政府ハ此事業ニ對シ約十一萬五千圓ノ補助ヲ支出セリ、千八百八十四年學校ニ新組織布カレ學校ハ十二人ノ委員ヨリナリテ區ノ經營ニ移サレ區長及技術者ハ終身委員ニシテ他ノ十人ハ三年ノ任期ヲ以テ區會委員ヨリ選舉セラル、學校ノ當事者ハ政府ヨリ任命セラレタル技術者、區會ヨリ推選セラレタル繪畫及彫刻ノ教師、及一人ノ國語教師ヨリ成ル、學校ハ豫科、專問科及夜學、日曜科ノ三部ニ分タル。

豫科ノ課程ハ繪畫（一週四時間）ノミニシテ十歳以上ノ者ニ入學ヲ許シ專問科ハ四ヶ年ノ課程ニシテ技術的教育ヲ施ス、即チ第一、二年級ニアリテハ線畫、裝飾畫、模型製作、彫刻ヲ課シ、第三年級以上ハ繪畫ノ時間減セラレ彫刻ノ時間増加セラル、各生徒ハ修了後補習科ニ入ル可キモノトス。第三、四年級生徒ハ教師指導ノ下ニ木彫細工ニ關スル注文品ノ製作ヲ行フ、夜學科ハ一般生産業者、職工、見習職工ノ爲メ一週四時間繪畫及模型製作ノ教育ヲ授ケ日曜科ハ晝間（二時間）繪畫ノミヲ授ク。

夏期休暇中（六月下旬ヨリ九月上旬迄）學校講堂ニ生徒ノ成績品ヲ陳列シ無料ニテ一般ノ縱覽ヲ許ス。注文額多數ニ上リ學校ノ到底製作ニ追ナキ場合ハ學校ハ是ヲ卒業生間ニ分ツ、學校ノ費用ハ區ノ出資ニカ、ルモ其大部分ハ政府ノ補助スル所ナリ。

該校ノ影響ニ依リベルグスガールデン地方住民間ニ漸次新生産業即チ美術彫刻發達シ來レリ、該校卒業生ハ或ハ自ラ工場ヲ開設シテ見習職工ト共ニ獨立的製作ニ從事シ或ハ村落ニ歸省シテ専ラ人形、動

物等ノ特殊ノ彫刻ニ從事シツ、アリ、之等ノ製作品ハベルグテスガーデンニ杖ヲ曳ク外人ニ多ク歡迎セラレ時ニ亞米利加等ヨリ注文ヲ受クルコトスラアリ、然レトモ該地製作品ハ已ニ一定完成ノ域ニ達セリトハ謂ハ製作品ハ未タ廣ク海外市場ニ販路ヲ有セス然カモ市場ノ需要ニ通曉セサルカ故ニ純地方的ニ限ラレツ、アルヲ遺憾トス。

獨乙國民間ニ於ケル木工業現察ニ際シ逢着セル次ノ問題ヲ記シテ參考ノ一端ニ資セン。

家庭的木工業
因害木工業
原業

同業者ノ
組合ノ必
要

第一家庭工業の木工業衰微ノ原因、第二將來有望ナラサル産業ヲ廢止シ之ニ代フルニ更ニ有望ナルモノヲ以テスルノ可否、第三木工業者賃銀値上方法、第一ノ問題ニ關シテハ木工業ハ時代ノ要求ニ並行セス從テ賣行不振ヲ呈シ又金屬製、紙製ノ製作品、木工品ヲ壓倒シ(殊ニ箱、匣、玩具等ニ於テ之ヲ見ル)從テ原料ノ高價ナルニモ不拘木工製作品ノ價格著シク暴落セルコト、是等ハ斯業ノ發達ヲ妨クル重ナル原因ナルカ如シ、次ニ生産業開發ノ目的ヲ以テ生産同業者ハ互ニ接近スルヲ必要トス、然レトモ此際徒ラニ機械的ニスル組織ヲ實現セントスルハ難シ、即チ當業者ニ自覺的ニ各自生産業發展ノ爲メ組合ヲ作り互ニ密切ナル關係ヲ結フノ必要ヲ首肯セシムルニアリ、生産業者ニシテ組合ノ必要ヲ認識セシ場合ニハ政府ハ之ニ對シ相當ノ補助ヲ與フ可キモノトス、是レ我カ當局者ニ容易ニ會得セラシル可キ正當ナル見解ニ外ナラサルナリ、第三ノ問題ハ次ノ事實ヲ明ニセリ即チ學校ハ生産業ニ新生命ヲ導クハ謂フ迄モナキ事ナレトモ學校ヨリ遠隔ノ地ニ住シ或ハ子弟ヲ就學セシムルノ資力ナキ農民モ

獨逸木工
業不振ト
其不振ト
不可

アリスル場合ニ於テハ子弟ハ農民ノ唯一ノ補助者ニシテ其家ニ在リテ賃銀ヲ儲ケサル可ラス更ニ學校ノ課程ハ一般農民ノ子弟ニ取リ難解ニ失シ殊ニ繊細ナル美術彫刻ノ如キ荒キ野外ノ仕事ニ慣レタル彼等ノ手ニ到底行ハル可クモアラサルナリ、從テ斯業ノ發展策トシテハ學校ト等シク彼等ニモ亦商人トノ間ニ直接聯絡ヲ結ハシメ需要者ノ現在ノ要求ヲ悉知セシムルコト必要ナリ。

獨逸ノ視察者ハ同國木工業ノ不振ヲ認メタリト雖モ全然之ヲ廢セントスルハ非ナリ、一般ニ破壞ハ易キモノニ新生面ヲ與フルハ困難ナリ、現在ニ於テモ斯業ハ農閑時ニ際シ農民ニ若干ノ仕事ト賃銀トヲ與ヘ彼等ヲ利スル所尠カラサルナリ、是無クシハ農民等ハ拱手安閑徒ニ悲境ニ陥ル者アル可シ、仕事ハ彼等ヲシテ家族主義、禁酒、節儉ヲ守ラシム。

最後ニミュンヘン露國領事館ノ助力ニ依リバワリヤニ於テ蒐集セル小木工業發達ニ對スル山林局ノ施設ニ關スル報告ヲ記シ此ノ稿ヲ結ハントス。

其主ナルモノ次ノ如シ。

- 一、木工業ノ爲メノ定期拂下(年一度)ハ(イ)入林料(Forsttaxe)及從量伐採料(Taxholz-Abgabe) (ロ)緣故拂下(Concessionsholz-Abgabe) (ハ)隨意契約(Akkordholz-Abgabe)ニ依リテ行ハシム。
- 二、臨時拂下ハ入林料又ハ隨意契約ニ依リテノ價格ニ依リテ之ヲ爲ス。
- 三、木材拂下ノ爲小森林ノ區域公賣ヲ爲ス場合ニ於テハ木工業者ノ利益ヲ害スル競争ヲ除ク爲メ仲

國有林ノ
經營上木
工業ノ發
達ニ對ス
ル施設

買入ニ拂下クルコトヲ許サス。

四、毎年伐採期ニ於テ木工業者ノ必用ニ適シタル各樹種ヲ研究シテ植栽ヲ行ヒ、入林料又ハ隨意契約ニ依ル價格或ハ制限セラレタル競争ノ下ニ公賣ノ方法ニテ賣拂ヲナス。

五、山林局ハ木工業者ノ窮境ニアル者ヲ保護スルノ責任ヲ有ス、斯ル場合ニ於テハ局ハ信用拂下ヲ與ヘ既拂下木材ニ對スル代金ノ延納ヲ許シ且延納上ニ際シ利子ヲ徴セス。

六、木工業學校、會社建設ノ爲メニハ相當ノ價格ヲ以テ國有林一部ノ無期限利用ヲ許スコトアリ又同上ノ目的ノ爲メ一定ノ期間貸貸ヲナスコトアリ。

七、國有林中ニ於ケル水力モ又之等學校、會社ノ爲ニ提供スルヲ得。

八、國有林内ノ諸種ノ樹木ハ夫々生産ノ目的ニ應シ出來得ル限り公平ニ木工業者間ニ頒ツ。

九、國有林ニ於テハ木工業者ノ必要ニ應スヘキ各樹種ヲ植栽ス(例ヘハ監製造ニ對シテ柳、樽製造ニ對シテ白楊ノ植付ヲ爲スカ如シ)

一〇、製材並一般材木ノ運搬ニ對シテハ特別鐵道貨率施行セラル、他ノ一般木工品ニ於テモ亦同シ

三 モスコー縣監製造場及同技術技師養成方法

エヌ、エー、フイリツボフ氏報告

モスコ
ー縣
監製
造場

千八百九十一年ノ末季ズウエニゴロツト郡ベルフーシコ町ゴリツエノ驛(「モスクワ、ブレस्तカヤ」鐵道)ニ於テモスコー縣ニ依リ監製造場開設セラレタリ、該郡五ヶ村(大ウイザムイ、小ウイザムイ、

從業者數

家内職業
トシテノ
監製造業

カフヤコーオ、シヤラボーフカ、ゾウトウイン)ノ農民ハ概ネ家具入、花入、香具入等ノ諸籠或ハ行囊、手提籠、玩具人等種々ノ手工物製作ニ從事シ最近ノ調査ニヨレハ斯業ニ従事スル者二百七十七戸、從業人員五百四十二人ヲ算ス、斯業ニ要スル材料ノ廉價ナルコト、普通ノ農家ニ於テ作業ニ從事シ得ラル、コト及技術ノ困難ナラサルコト等ハ家内職業トシテ監製造業ヲ助長スルコト大ナリ、今家内職業トシテノ從業者ノ生産額ヲ舉ケンニ、純家族ノ手ニ成ルモノ實ニ九十四七「パーセント」ノ歩合ヲ示シ、備職工ノ手ニ成ルモノ僅ニ五三「パーセント」ノミ又之ヲ男女工、男兒女兒ニ分チ比較スレハ男工四十一八「パーセント」、女工四十二五「パーセント」、男兒七、七「パーセント」、女兒ハ八「パーセント」ナリ、小兒ハ凡ソ七歳頃ヨリ年長者ニ就キ枝ノ割リ方、削リ方、剪ミ方等ヲ習得セシム、然レトモ實際ニ於テハ斯ノ如キ仕事上ノ分業行ハル、ニアラス成年從業者ハ自ラ之等凡テノ作業ヲ行

製作用具

製作所ノ

フモノナリ、然レトモ時ニ物品ニヨリ分業ヲ要スルモノアリ即チ製作ニ特種ノ技能ヲ要スルモノニシテ花籠製造及硝子器入籠ノ製造ノ如キ場合之ナリ、用具ハ極メテ簡單ニシテ又廉價ナリ、二個ノ「シヨール」及「シモール」(器具名)小刀、錐、鋏ニテ足り總價格二留半(邦貨約二圓五十錢)ヲ超エサルヘシ、製作ノ爲メニ特別ノ裝置ヲ要セス從業者ハ椅子又ハ小卓ニ座シテ之レヲ行ヒ或ハ全然小卓スラ用ヒサルコトアリ、漂白製練ノ爲メニハ各自其ノ居室ヲ利用シテ製練セルモノハ毛布衣類等ニテ包ミ乾燥セル床上ニ置ク、漂白ノ際有毒ナル瓦斯居室ヲ滿スニ於テハ作業者ノ健康ヲ害スルヲ免レサルモ、概シテ夏季開放セラレ空氣ノ流通好キ室ニ於テ之ヲ行フヲ以テ其害殆トナシ、農民ハ一般ニ農事閑散ノ期即九月十五日ヨリ六月初旬迄斯業ニ従事ス。

製作品ノ漂白製練

生産ノ經濟的狀態

生産ノ經濟的狀態ハ手工者ニトリ甚タ有利ナラサルカ如シ、即チ手工者ハ仲買人ヨリ壓迫ヲ受クル傾アリ、仲買人ヨリ原料ノ供給ヲ受ケ、製品販賣ノ道ヲ求ムルノ結果、殊ニ此ノ現象著シキカ如シ、製造原料トシテ柳枝及「ウチヤートニツク」(麻苧?)ヲ用フ、此ノ原料生産地ノ最モ近キハ此ノ村ヨリ十露里(一露里ハ我が九町四十三間二尺ニ當ル)許リノ所ニアリ、モスクワ河ノ沿岸ニ亘リ柳ノ幼樹整然ト成長シツ、アルヲ見ル、此ノ外近時ノブゴロツト縣等ヨリモ良種ノ原料輸入サル、然レトモ之等ノ幼樹培養ハ一定ノ經費ヲ要スルモノナレハ漸次資産アル者ノ手ニ移レリ之レ聽テ手工者ヲ壓迫スルノ原因トナレル所以ナリ、製作品ノ賣捌ハモスクワノ外ウイテブスカ、スモールレンスカ、モキレフ、ベテルブルグ、ニジ

製作品ノ賣捌

原料

仲買人ト手工者

ノブゴロツド、サラトフ、ウオロネシ、ロスーフ、ハリコムフ等露西亞ノ各地ニ行ハル、斯ク販賣區域ノ廣大ニシテ市場ノ遠隔ナルヨリ一般雜貨行商ノ如キ代理商ヲ置クヲ必要トス、手工者等ハ柳枝ヲ小束(二日乃至三日使用分)ニテ仲買人ヨリ信用借シ而シテ其ノ製作品ヲ市價ヨリ遙カニ高價ニ評價セラレタル食料品或ハ農家必須品ト交換スルヲ例トス。

手工品展覽會ノ效果

千八百八十年ノ中季地方手工業獎勵ニ着手セルモスコ州縣ハ經驗ニ基キ産業中心地ニ特別製作庫ヲ設置セリ、縣ニ於テ開設シタル手工品展覽會ハ第一ニ縣カ其ノ代理商ヲシテ困窮狀態ニアル生産者等ト直接關係ヲ結ハシメ手工者ト接近スルヲ得セシムルニ及ンテ始メテ之等製作品ハ手工者ニ利益ヲ致シ技術ノ改善ヲ促カスコト大ナルモノアルナリ、然ラスンハ縣事業開設ノ利益ハ資産アル手工者或ハ仲買人ノ手ニミ歸シ(開設ノ當初ハ實際斯クアリタルナリ)技術上ノ進歩少カル可キヲ示セリ先ツ製造場開カレ其ノ監督トシテニエンズハルベン(獨乙)ニ於ケル監製造學校ニ二ケ年間派遣セラレタル技手任命セラレタリ、製造場開設ノ目的ハ第一成年職工ヲシテ改良製作法ヲ修得セシムルコト、第二地方少年ヨリ見習職工ヲ養成スルコトニアリ、之ト同時ニ縣カ重要視シタル問題ハ手工者ヲシテ仲買人ノ手ヨリ獨立セシムルコト是ナリ、此ノ目的ヲ達センカ爲メ縣ハ先ツ原料倉庫ヲ設ケ以テ手工者ノ原料供給ヲ便ナラシメ、次ニ更ニ製作用ニ適當セル種ノ植付ヲ行ヒ又資産ナキ生産者ニ便宜ヲ與ヘンカ爲メニ製作品購買機關ヲ設ケタリ、以前ハ資産ナキ者ハ自己ノ製作品ヲ倉庫ニ保管スルヲ得サリ

組合監製造場開設ノ目的

組合ノ手工者保護策

製造場ノ
成績

シナリ爲メニ製作品蒐集期ヲ徒ラニ待ツ能ハス且ツ斯ノ如キ手工者ハ融通資金ノ缺乏ニヨリ到底之ヲ待ツ能ハサリシナリ、製造場ハ開設以來已ニ五ケ年ヲ經過シ當初ノ目的ニ適ヒタル相當ノ結果ヲ收メ殊ニ手工的生産業ニ於テ顯著ナルモノアリ而シテ此ノ産業ニ關スル二ツノ詳細ナル統計的資料ハ千八百七十九年創業時代ニ關スルモノ并ニ千八百九十五年斯業ノ已ニ地方産業ニ影響ヲ與ヘタル項ニ關スルモノニシテ之等ハ實ニ地方手工業組織ノ好望ナルコトヲ示セルモノナリ。

成年職工ニ對スル改良製作教授法ハ次ノ如シ。

改良製作
法ノ教授

手工業者ニ對シ夫々其ノ能力ニ適當シタル仕事ヲ授ケ、標本或ハ繪畫、必要ナル原料、及仕事ノ種類ニヨリテ要セラル、特種ノ用具ヲ與ヘ、技手ハ其ノ製作法及注意ヲ要スル事項ニ就キ説明シ實習中注意ヲ與ヘ又ハ製作法ニ就キ更ニ説明ヲ與フ、製作品ノ完成セル場合ニハ嚴密ニ其ノ價值及缺點ニ就キ評價シ、其ノ製作品ノ完全ナルモノハ之ヲ賣品トナシテ製作者ニ注文ヲ發ス、此ノ場合ニ於ケル勞銀ハ市價ニ依ラス其ノ消費時間(一日約六十錢)及消費材料ノ額ニ依リテ之ヲ定ム、斯クノ如クシテ手工業者ハ更ニ新ラシキ仕事ニ着手セントフ求メ、其ノ製作ノ多キニ從ヒ益多額ノ勞銀ヲ受クルヲ得ルナリ、新貨物製造ニ對スル手工業者ノ熟、不熟ニヨリ其ノ勞銀額ニ多少アルモ其ノ勞銀極端ニ低減スルコトナシ手工業者ニ新貨物ノ製作法ヲ修得セシムルニ際シ、注意ス可キ主要事項ハ第一新製作品ノ賣捌口ヲ手工業者ニ保證スルコト、第二市價ニ依ラス其ノ仕事ノ日傭賃金ノ勘定ニ依リテ支拂ヲナス可キコト

新貨物ノ
製作獎勵
上必要ナル
二條件

手工者ノ
利益

製造場ノ
他ノ事業

ナリ、此ノ二事項ハ一見實行至難ナルモ獎勵上必要ナリ、新貨物製造以外手工業者ハ製造場ニ於テ普通ノ市場向製作品ノ製作ニ從事ス、製作庫ハ充分各種ノ製作品ヲ網羅セサル可ラス之レナクハ仲買人ト競争スル能ハサルナリ、製作品ハ其ノ種類ニヨリテ大ナル需要ヲ有ス、手工業者等ハ製造場カ現金ニテ支拂フコト、仲買人ヨリ受クルニ比シ一層低廉ナル價格ヲ以テ原料ノ供給ヲ受クルヲ得ルニ於テ利益ヲ有ス、之レ縣製造場ハ大ナル原料供給地ヲ有シ純栽培料ノミニテ原料ノ賣捌ヲナセハナリ。製造場ハ製造場外ニ於テ從業スル手工業者ヨリ製作品ノ引受ヲナシ又種々ノ貨物ノ製造ヲ行フ、製造場ハ之レカ爲メニ若干ノ技術者ヲ置ク、技術者ハ同時ニ手工實習技術教師ヲ務ム斯ル技術者ヲ有スル縣製造場ハ創設以來日猶淺キニモ拘ハラズ優良ナル製作品ヲ出スコト多クニジノブゴロット共進會ニ於テモ一般ノ注意スル所トナレリ、此ノ工場ハ此ノ外屢々粗成品ノ仕上ケ即チ種々ナル染料、「ワニス」、擬青銅、鍍金等ノ工作ヲ行フ、之等ハ手工業者ニハ資金及知識ノ缺乏ニ由リ單獨ニ行ヒ難キコトニ屬ス、之等ノ製作品ノ多數ハ仕上ケノ後販賣セラル、モノナリ。

製造場ハ各方面ヨリノ注文ヲ受ケ地方産業ニ貢獻スル所頗多シ、事業ニ對スル好意的關係ハ製造場ニ好評ト信用ヲ與ヘ、今ヤ工場ハ「ミユル、ミユリス、ノエウイ、アブリコソフ」(勞働者)會社其他ノ大華客ヲ有スルニ至レリ、之等ノ注文品ハ凡テ手工業者ノ手ニ依リ製作セラレ製造場ハ恰モ注文品ノ引渡期日ト製作品質トヲ各種ノ手工品ニ亘リテ保證スル一大商賈ノ觀ヲ呈セリ。

製造場ニ於ケル原料及製品販賣額

之等地方ニ於ケル籐ノ總生産年額ハ八萬留ニ上リ其ノ製作品販賣高、原料賣上等次表ノ如シ。

年 度	原料賣上高	製作品販賣高	總 計
一八九二	二、〇〇〇	九、八〇五	一一、八〇五
一八九三	三、九二六	一四、三二三	一八、二四九
一八九四	七、八七三	二三、〇〇五	三〇、八七八
一八九五	八、八一〇	二一、三九三	三〇、二〇三

(露貨「ルーブル」留)ハ那價壹圓五錢ニ相當ス)

製造場ト手工業者トノ關係
仲買人側ノ貨物製作者トノ貨物製作者トノ對照

前表原料品賣上高ノ數字ハ單ニ製造場以外ニ於ケル從業者ニ對スル供給額ノミヲ示セルモノニシテ製造場ニ於ケル手工業者ハ常ニ原料品ノ供給ヲ受ケ其ノ價格ハ製品ノ價格ヨリ差引計算セラル、モノトス、此ノ表ニヨリテ知ラル、如ク製作庫販賣額ハ全地方年販賣總額ノ二十五「パーセント」ヲ示シ製作庫ノ仕事ニ從事スル家族數ハ百十戸、即チ家内職業者全戸數ノ四十「パーセント」ヲ示ス、此ノ事實ヨリ手工業者ノ或一部ニ對スル製造場ノ關係ハ漸次弛緩トナリツ、アルヲ窺知スルヲ得ヘシ、實際常ニ製作庫ノ作業ニ從事スル手工者ハ總計二十四家族ニシテ他ハ仲買人及製作庫間ニ製作品ヲ分チツツアリ、専ラ仲買人側ノ製作ニ從事スル者ハ概シテ困窮状態ニアル者ナリ嘗テ何故ニ製作庫ノ作業ヲナサ、ルヤトノ統計家ノ質問ニ對シ後者ノ答ヘルコトアリ曰ク製作庫ノ勘定ハ一週一度ナレハ我等

組合製造場ノ良好ナル影響

ハ到底製作庫ノ爲メニ働クコト能ハス、該ニ云ハスヤ「學フモ何かセン、飢エテハ働ク能ハス」ト、之等ノ手工業者ハ地主又ハ仲買人ニ其ノ粗製品ヲ即時勘定ニテ賣渡スラ常トス、其ノ貨物ノ製作庫製品ニ比シ粗悪ナルハ云フマテモナシ、然レトモ之ニ依リ手工業者ノ窮境ヲ緩和セシムルヲ得ルコトアリ、縣製作庫ノ仲介者ハヨシ富裕ナラストモ比較的經濟状態良好ナル家族之ニ當リ仲介者ハモスクワ其他ノ町ニ於テ直接貨物ノ賣捌ヲ行フ、縣ノ執レル困窮手工業者吸政策ノ成功セサリシ原因ハ縣事業ノ被ル諸種ノ制限及資本融通ノ便ヲ缺クニ歸着ス、即或手工業者ハ製作庫ノ製作ニ從事シタルモ其ノ勘定支拂方法ニ對スル不平ヨリ復ヒ仲買人ノ許ニ歸ラサルヲ得ス、而テ製造場ニ於テ即時拂勘定ヲナセハ其ノ勘定ニ際シ多數ノ手工業者等ハ各自ノ順番ヲ待チツ、仕拂口ニ終日ヲ費サ、ルヘカラサルコトアリ、之等ノ缺點ヲ有スルニモ拘ハラズ縣製造場ハ次ノ如キ甚タ有利ナル結果ヲ認メラル即チ地方的競争ノ影響ノ下ニ原料品價格低下シ製作品價格騰貴シ從テ仲買人監商人等ハ手工業者ノ歡心ヲ得ンカ爲メ讓歩ヲ爲スノ止ムナキニ至レルコト之ナリ而シテ又縣製造場ニ於ケル新形品製作ノ結果ハ之等新形品ノ賣行殊ニ活氣ヲ呈シ同製品類ニ付テハ競争ヲ減スルト云ハンヨリハ寧ロ其ノ競争ヲ絶ツノ勢ヲ示セリ、生産組織ノ複雑ナル状態ヲ革新スルハ固ヨリ困難ナルコト云フマテモナキモ縣事業カ當初ニ於テ如上ノ効果ヲ收メ得タリシハ當事者ノ熱心、果斷以外地方住民ノ一部カ嘗テ前地主ゴリツエン公爵ノ生産改良ノ經驗ニヨリ進取ノ素養ヲ有セシコト及比較的年産額ノ少カリシニモ拘ハラズ融通資金

技術者養成問題

ノ約三萬留ノ巨額ニ上リシコト（之ニ由リ經濟的結果ヲ良好ナラシムルヲ得タルナリ）等ニ歸セサル可ラス。
地方住民ノ少年者ヨリ技術者ヲ養成センコトハ又同シク製造場ノ重要問題ニ屬ス、之ハ獨リ産業ニ重大ナル影響ヲ有スルノミナラス將來ニ於ケル地方産業ノ自治的完成ニ資スルコト大ナルモノナリ、然レトモモスコ―縣ニ於テハ此問題ハ、焦眉ノ問題タル手工業者賃金値上ケ問題ノ下ニ隱蔽サレツ、アルカ如シ。

少年手工教育

少年手工教育法ハ大略次ノ如シ。
生徒ハ四ヶ年ノ課程ヲ修ムルコト、シ、授業料ハ徴收セス机、室、洗濯具、器具ノ設備アリ、若シ父兄ニシテ生徒ヲ二ヶ年迄修業セシメント欲セハ修業費毎月五留ヲ出ス可キコト而シテ二ヶ年修了後更ニ修學ヲ繼續セント欲スルモノハ毎月三留ニ輕減ス、教育ハ他ノ職工々場ニ行ハル、如キ普通ノ方法ニテ行レ生徒ハ、技手ノ監督ノ下ニ製造場ニテ賣捌カル、種々ノ貨物ノ製造方法ヲ修得ス理論的教育ハ全ク無ク繪畫ノ教科モナシ、要スルニ職工生徒ノ前ニ或ル特種ノ教材ヲ置キ其ノ外形の狀態ニ依リ修得ヲ速カナラシムルニアリ、或ハ當事者ノ手工教育ノ要點ヲ没却シツ、アルヲ非難スル者アラムモ、之等ノ缺點ハ經濟上ノ困難及手工業獎勵ニ關スル意見ノ一致セサルニ由ルモノナリトス、住民ノ嚴密ナル秩序的教育ノ國家ヲ益スルヤ云フマテモナシ然レトモ地方の利害關係ハ職工教育ノ缺點ヲ補充ス

ル上ニ痛切ナル關係ヲ有スルヲ以テ斯ル教育組織ヲ行ヒツ、アルナリ、今日斯クノ如キ著シキ鑛製造業ノ隆盛ハ中心の工場即チ縣製造場ノ組織的施設ニ歸セサル可ラス、製造場ハ凡テヲ指導シ絶エス方針ヲ與ヘ常ニ統轄誘掖ノ勞ヲ執リツ、アリ然リ而シテ手工業獎勵ノ方法トシテ縣ノ執リタル企畫ハ個人的企業心ヲ鼓舞シ、生産ノ自治的完成ニ方法ヲ與ヘタリ縣ハ常ニ技手及老練手工者ノ補給ヲ計ラサル可ラス之等ノ者ハ充分製造、複製ノ方法ヲ理解セル者ナリ、勿論此ノ目的ハ短時日ニハ達シ難カルヘキモ秩序の學材教育ヲ以テ此ノ希望ヲ達スヘキ唯一ノ方法ト考フ可ラス、住民間ノ共同製作ト共ニ技術上ノ價值ヲ認識スルノ慣習ヲ養フコト、各自ノ取扱フ製作品ニ對シ經濟的價值及美術的趣味ヲ有セシムルコト、手工業者ノ一般技術上ノ進歩ヲ計ルコト、之等ハ已ニ此ノ目的ニ對シ著シキ效果ヲ與ヘツ、アルコト勿論ナリ、コノ事ナクンハ手工業者ニ對スル縣ノ助力ハ極テ薄弱ナルモノニシテ、即チ現在縣事業所屬手工業者等ハ只其ノ製作品ヲ有利ニ賣渡シ得ルコト以外ニ何等ノ利益ヲ有セサル備工ニ外ナラサル可ク原料倉庫ハ原料ノ廉價ナリトイフ一時的利益以外何等ノ利益ヲ與ヘサルヘシ、縣製造場及手工業者間ノ現在關係ハ實ニ如上ノ目的ヲ達スルニ適セサルカ如シ手工業者カ事業ヲ繼續セサルノ弊即チ手工教育ヲ受ケタル者ノ村落ヲ棄テ、都會生活ヲ求メントスルノ傾向ハ主トシテ物質的欲望ニ原因スルモノナリ、生産改善問題ハ生産改良ノ充實ニアラスシテ先ツ手工業者ノ運命ヲ改良スルニ在リ、縣ハ商業關係ニ於ケル信用ヲ維持スル爲メ手工業者ニ能フ限り容易ナル仕事ヲ與フルコト

手工教育
資金不足

ニ留意セサル可ラス又之等手工業者ヨリ溢ニ仲買人ヲ出スノ弊アリ、然レトモ手工業者ニシテ縣製造場指導ノ下ニアル、日曜學校ニ於ケル教養ヲ忘レシムハ此ノ弊ハ全ク之ヲ見サルニ至ル可シ。

技術教師
養成ノ必要

漸次擴張サレツ、アル手工學校教育組織ニ關スル唯一ノ重大ナル障礙ハ縣ノ之ニ要スル資金ノ缺乏ナリ、然レトモ若シ農務省ニシテ地方問題ニ留意シ、最モ密切ナル關係ヲ有スル監製造業獎勵ニ意ヲ用フルニ至ラハ幾分其ノ窮境ヲ緩和スルヲ得シカ、世人ノ知ルカ如ク斯業ハ露西亞ノ各地方ニ行ハル、モ到ル所單純ナル手工品ノ生産ニ限ラル、カ如キ現況ニ在リ從ツテ技術教師ヲ要スルコト多ク、之カ養成ヲ目的トスル學校ノ設立ハ甚タ切實ニ要求セラレツ、アリ、生産業改良ニ努メツ、アル諸工場ハ

技術教師
養成學校

モスコイ縣ニ技術者ヲ求メツ、アルモ其供給ヲ受クルコト能ハサル狀況ナリ、吾人ノ實見セル所ニ依レハ縣製造場養成ノ多數ノ生徒ハ此ノ目的ノ爲メニ教育セラレズ教師トシテ不適當ナルハ云フマテモナシ、斯ノ如キ目的ヲ有スル學校建設ノ資金ニ缺乏セルコトハ明カナル事實ニシテ、ヨシ農務省カ斯克ノ如キ學校ヲ縣製造場ニ附屬セシメントスルニモ縣必須科目教授ノ特別費用、課程及教授法ニ要スル他ノ費用等ヲ如何ナル方法ニ依リテ支出スヘキヤ、或ハ政府ハ縣ノ學校建設ニ補助ヲ與フルヲ可トセンカ手工教師并ニ獨立的ニ斯業ニ從事シ得ル手工業者ノ爲メニ如何ナル程度ノ技術的教育ヲ必要トスヘキカヲ明カニセンカ爲メ手工生産業ノ必要ニ應シタル職業教育ノ組織ニ於テ西歐羅巴國民間ニ巋然頭角ヲ現ハセル英國ノ經驗ヲ引證セン、例トシテ古キ歴史ヲ有スルザコバーネ及リエーブレンノ二

英國ニ於
ケル手工
教育

校ヲ擧ク可シ、同校ハ四ヶ年ノ課程ヲ有シ實地教育ノ外生産ノ理論ニ通セシメ、材料ニ關スル工藝學、機械學初步(主トシテ原動機)生産業ニ關スル計算ヲ知ラシム、之等諸科目ノ修得ノ際、生徒ハ實地ニ付特別或ハ一般ノ圖畫并ニ製圖ヲ習得スルニ至ル、入學資格ハ小學校卒業程度ニシテ、學校ハ別ニ特ニ低キ一級ヲ設ケ産業圖畫ニ關スル智識少キ者ノ教育ヲ計レリ、又一般志望者ノ爲メニ日曜學校ヲ開ク、ザコバエン及リエーブレンノ學校ハ政府及民間ノ共同資本ノ下ニ維持セラレズ如キ學校カ我カ露西亞ニモ必要ナルハ勿論ナリ、學校建設ノ爲メニ教科々目及教師養成ニ對スル準備必要ナリ、斯ル學校ノ露西亞ニ現ハル、曉ニハ必スヤ村落生活、家内の生産ノ甚複雑セル個々ノ状態ヲ満足セシムルモノアルヘシ、此ノ事業タル若シモスコイ縣ニ於ケル實際ノ經驗ヨリ之ヲ發達セシムレハ最モ捷徑タル可キモ若シ同縣ニシテ之ヲ遂行セサルニ於テハ監製造業ハ最モ發達セル地方即チズウエニゴロツド縣ニ技術者養成學校ヲ設置スルヲ以テ最モ當ヲ得タルモノナリト確信ス、只縣手工業機關ノ事業外ニ開設セラレタル學校ハ其ノ優良製作品ノ販路ニ付掛念ヲ有スルモノナルコトヲ熟慮セサル可ラス、ヨシ其ノ販路安全ナリトスルモ學校ハ地方的利害關係ヨリ離レ地方監製造業ノタメニ無益ナルモノニ終ルノ危險ヲ冒サル可ラス。

副業資料第一終

大正二年二月十二日印刷
大正二年二月十四日發行

山林局

印刷者
東京市京橋區瀧山町七番地
小川 邦 孝

印刷所
東京市京橋區瀧山町七番地
東京製本合資會社
電話新橋(七七)九九七六五

344
18.3

終